

ISSN 1342-2987

仙台市博物館年報

第 44 号

平成 28 年度

目 次

ごあいさつ

1. 展示	2
常設展示／国指定文化財の公開／特別展・企画展	
2. 資料の収集保管	46
受贈資料／購入資料／寄託資料／資料修理／資料保存／資料の貸出／ 写真資料の貸出・利用／指定文化財一覧／収蔵資料一覧	
3. 教育・普及	51
講座・イベント／プレイミュージアム／情報資料センター／ 学校教育との連携／生涯学習施設との連携／広報	
4. 調査・研究	67
5. 仙台市史活用推進事業	71
6. ボランティア	75
7. 友の会	78
8. 博物館改修工事について	79
9. 組織・予算・運営	80
博物館組織図／予算概要／職員／仙台市博物館協議会	
10. 利用状況	83
月別観覧者数／施設利用状況／講師等利用状況／視察対応状況	
11. 条例・規則・要綱等	86
博物館条例／博物館条例施行規則／仙台市博物館資料取扱要綱／ キャンパスメンバーズ制度設置要綱	
仙台市博物館のあゆみ	96

ごあいさつ

平成28年度の展覧会は、4本の特別展および企画展を開催いたしました。特別展「国立カイロ博物館所蔵 黄金のファラオと大ピラミッド展」では吉村作治氏監修のもとにエジプトの貴重な資料を公開し、8万8千人以上の皆様に来場いただきました。夏には子ども向け企画展として「イチ押し収蔵品 主役・わき役キャラクター大集合！ーゆかい★ほのほの★お化けも登場ー」を開催しました。関連イベントとして八木山動物公園とのコラボ企画や夕方からの「夕暮れお化け絵ツアー」を行ない、子どもたちにも楽しんでもらえたようです。秋には特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画ー岡山県立美術館・珠玉の名品ー」を開催しました。これは岡山県立美術館で同年度開催された特別展「伊達政宗と仙台藩 国宝慶長遣欧使節関係資料と仙台伊達家ゆかりの名品」との交換展で、当館収蔵資料を多数岡山県立美術館で公開したことにもない実現した展覧会です。また11月から12月にかけて企画展「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町ー斎藤報恩会寄贈の名品」を開催しました。これは平成27年に財団法人斎藤報恩会が解散し、同会が所蔵していた郷土史料約3,000点が当館に寄贈されたことを受けて、開催した展覧会です。仙台藩領を表した巨大な国絵図や戦国大名の貴重な書状などをはじめとする史料群は、東北や仙台の歴史を知る上で欠くことのできないものです。

教育普及事業につきましては、出前授業や体験学習プログラムを多数実施するとともに、PTA行事や各教育研究会への協力、仙台・宮城ミュージアム・アライアンス（SMMA）との連携や歴ネット事業など、多方面にわたる学びの機会の充実に努めました。大学向けのキャンパスメンバーズ制度を利用した大学の授業も次第に増えています。

仙台市史活用推進事業としては仙台市史講座やくずし字講座を開催し、毎回好評を得ています。出版物としては編さん事業の成果をまとめた「仙台市史編さん事業報告書」を発行したほか、定期刊行してきた「市史せんだい」に加え、「城下町仙台ポケットガイド」、「『仙台市史』活用資料集 泉区の歴史探し」といったビジュアルで活用しやすいものを発行しました。

さらに収蔵品図録として「斎藤報恩会寄贈資料」と「伊達政宗文書」を発行し、またより博物館に親んでもらうため、グッズの増刷やオリジナルシールの新作も作成し好評を得ています。

また当館は新館開館から30年となり、各種改修工事が必要となっています。今年度は空調設備工事を行ない、平成29年1月から3月までの3カ月間、休館させていただきました。

今後ますますの活動の充実を目指すとともに、皆様の一層のご指導とご支援のほどをお願い申し上げます。

仙台市博物館

館長 遠藤 俊行

1. 展示

常設展示

(1) 展示概要と使用展示室

常設展示室は、総合展示室、特集展示室、テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ、コレクション展示室Ⅰ・Ⅱ、プレイミュージアムの合計7室で構成される。

総合展示室では古代から中世、そして現在の町の骨格が形成された近世を経て、近代都市へと変貌する仙台の様子を、「むかしの仙台」「伊達政宗、仙台へ」「城」「藩」「町」「近代都市へのあゆみ」の6ゾーンに分けて紹介し、特に仙台北城や城下町仙台に関する情報を充実させている。

隣接する特集展示室は、通史的な展示では紹介しにくい資料などを、様々なテーマのもとに展示している。既存のテーマ展示室Ⅰ・Ⅱが特別展会場となる場合には、その代替施設として仙台藩の武具や国宝「慶長遣欧使節関係資料」が展示されたが、それ以外の期間には、大画面をもち、他の展示室では展示の制約を受ける屏風絵の展示などを行った。

2室あるテーマ展示室のうち「仙台藩の武器・武具」と題されるⅠについては、仙台藩歴代藩主の具足をはじめ、陣羽織・刀剣などを展示、「慶長遣欧使節」と題されたⅡでは、「慶長遣欧使節関係資料」を展示している。なお、両展示室はともに前・奥室の2空間から成るが、Ⅱの奥室については資料保存の観点から閉室する場合もあった。

2つのコレクション展示室では、当館の特徴的なコレクション類を特集して展示している。Ⅰでは、茶道具や古人形・漆工芸・陶磁器を展示している。この展示室の前には特別ケースを設置し、浮世絵を常時展示している。Ⅱでは、主として絵画を展示している。

これら展示室のほか、プレイミュージアムでは、具足などの複製資料を展示している。また、郷土玩具なども豊富にそろえ、大人から子供まで楽しめる体験型展示を行っている。その詳細については、「3. 教育・普及 プレイミュージアム」の稿を参照されたい。

(2) 平成28年度の常設展示

現在、9万点を超える当館の収蔵資料を可能な限り数多く展示し、来館者が楽しめるよう、春夏秋冬と年3回の展示替えを実施した（冬は休館）。各コーナーでは、学芸員が日頃の研究を生かして、様々な切り口による展示を試みている。

本年度の展示で特筆するべきものとして、総合展示室「藩」のゾーンにおいて行った「仙台藩の宿場町」がある。これは5月に公開された映画「殿、利息でござる！」が仙台藩の宿場町・吉岡宿での実話を題材にしたことにちなみ、吉岡宿や登場人物に関わる資料を紹介するものであった。映画をきっかけに歴史に興味をもった方々にも楽しんでいただけたのではないだろうか。

また、中国や日本の水墨画を紹介する特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画」に合わせて、特集展示室では「伊達氏と水墨画」をテーマに、館蔵品のほか瑞巖寺からお借りした襖絵を展示した。これにより、伊達氏が愛好した水墨画のルーツを特別展で理解できるものとなった。

こうした連動型の展示は、博物館利用者の興味関心に応えるとともに、館蔵資料へのより深い理解を促す機会となっている。

なお、常設展の展示替えの詳細については、小テーマは右頁「表1」を、その具体的な展示資料については後掲「常設展示展示資料目録(抄録)」を参照されたい。

(3) 外国人来館者への配慮

外国人来館者に、展示をより深く理解していただくために、当館では以下のような取り組みを行っている。

- 1 英・中・韓3カ国語対応の音声ガイドの導入
- 2 英・中・韓3カ国語パンフレットの作成
- 3 小テーマの解説への英・中・韓3カ国語併記
- 4 展示資料のキャプションへの英文併記

(4) 今後の課題等

今後も、よりわかりやすい展示手法を推し進めるとともに、展覧会等と連動した展示など、常設展にも時宜をとらえた企画を盛り込んでいきたい。

表1 平成28年度展示替え一覧

展示室	ゾーン	コーナー	旬の常設展2016春「政宗と秀吉」 ほか (3/8~6/12)	旬の常設展2016夏「お姫様の乗り物」 ほか(6/14-9/22)	旬の常設展2016秋「東照宮祭礼」 ほか (9/24-12/27)	工事のため休館 (1/4-3/31)	
総合展示室	1 むかし の仙台	1 仙台のあけぼの	上ノ原山遺跡の仙台市内最古石器ほか	上ノ原山遺跡の仙台市内最古石器ほか	上ノ原山遺跡の仙台市内最古石器ほか		
		2 縄文人のくらし	上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺跡のハート型土器ほか(鍛冶沢遺跡出土土器)	上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺跡のハート型土器ほか(下別当遺跡出土土器)	上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺跡のハート型土器ほか(下別当遺跡出土土器)		
		3 稱作の始まりと有力者の出現	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか		
		4 中央政権の進出	郡山遺跡の上隅群・陸奥国分寺跡の復興瓦(貞観地震関係)ほか	郡山遺跡の上隅群・陸奥国分寺跡の復興瓦(貞観地震関係)ほか	郡山遺跡の上隅群・陸奥国分寺跡の復興瓦(貞観地震関係)ほか		
		5 陸奥国分寺	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型		
		6 武士の台頭	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料		
		7 神仏への祈り	3/8-4/24、5/10-6/12 陸奥国分寺の仏像 祭4/25-5/8特別公開 十八夜観世音堂の菩薩立像	陸奥国分寺の仏像	9/24-10/16 中尊寺の美術	10/18-12/27 信仰中の金工資料	
	2 伊達政宗、仙台へ	8 伊達氏の登場	政宗と秀吉	伊達氏、戦国の世へ	奥羽の戦国大名		
		9 仙台藩主、伊達政宗	4/26-5/15 重文政宗具足、5/17-6/12岩野家政宗具足	複製政宗具足	複製政宗具足		
	3 城	10 仙台城のすがた	遺品に見る仙台城	城を建てる、城をなおす	伊達政宗と城		
		11 藩主と夫人たち	絵が得意な藩主・伊達吉村	仙台藩の奥方	藩主の一生		
	4 藩	12 武家のくらし	2/9-4/3 難調度 4/5-6/12 武家の暇節	お姫様の乗り物	9/24-11/3 特集「箱」	11/5-12/27 武家の暇節	
		13 仙台藩のようす	3/15-4/24 仙台藩の祭り、4/26-6/19 仙台藩の宮場町-奥州街道吉岡宿を中心に-	6/21-9/4 仙台藩の境界		9/6-12/27 災害を生きた人々	
	5 町	14 仙台藩の家臣たち	宛文事件	6/14-9/4 仙台藩の要害		9/6-12/27 仙台藩の武器武具	
		15 城下町仙台	3/15-6/12 城下の町並み	仙台城下の寺社		仙台城下の町方、南町・立町・柳町・荒町	
		16 町のくらし	3/8-4/24 春の行事、4/26-5/29 春を楽しむ	5/31-9/4 仙台と七夕		9/6-12/27 秋のにぎわい	
	6 近代都市へのあゆみ	17 教育と文化	仙台藩の学問と思想家(養賢堂/林子平)	仙台藩の文化人と思想家(乙二・日人他/林子平)		仙台藩の学問と思想家(医学教育/林子平)	
		18 新たな時代へ	玉蟲左太夫の生涯	幕末人物伝 大原信太夫		仙台藩と蝦夷地	
	特集展示室	東側ケース	3/8-4/10 屏風絵(佐久間鉄園と遠藤速雄)	4/12-7/3 国家「慶長遣欧使節関係資料」	7/5-7/31 屏風絵(仙台四大画家)	9/14-10/30 特別展開連展示 伊達探案・探水の絵画	11/3-12/27 松原氏と水墨画
		西側ケース		4/12-7/3 仙台藩の武器武具	8/2-9/11 仙台藩の障壁画		
コレクションI	北側ケース(陶磁器)	3/8-6/19 埴埴と切込埴		6/21-9/11 特集そば猪口コレクション、磁石		9/13-12/27 三浦乾也	
	中央ケース	3/8-6/19 埴埴と切込埴		6/21-9/11 特集そば猪口コレクション、磁石		9/13-12/27 三浦乾也	
	奥室	3/8-6/19 埴埴と切込埴		6/21-9/11 特集そば猪口コレクション、磁石		9/13-12/27 芝居と東北の古人形	
	I	3/8-6/19 埴埴と切込埴		6/21-9/11 特集そば猪口コレクション、磁石		9/13-12/27 特集 三浦乾也	
	S	3/8-6/19 伊達家の茶道具		6/21-9/11 夏の茶道具		9/13-12/27 特集 三浦乾也	
	浮世絵	3/15-6/12 幕末・明治の錦絵66		幕末・明治の錦絵67		幕末・明治の錦絵68	
金庫展示室				7/15-8/28 「イチ押し取組品 主役・わき役キャラクター大集合! -ゆかい★ほのほの★お化けも登場」	9/16-10/30 特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画-関山原立美術館・珠玉の名品」	11/11-12/27 企画展「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町-斎藤報恩会の名品」	
テーマI	仙台藩の武器武具 前室	3/8-4/10 仙台藩の武器武具	4/22-6/26 特別展開国立カイロ博物館所蔵「黄金のファラオと大ピラミッド展」	7/5-9/4 仙台藩の武器武具		11/5-12/27 仙台藩の武器武具	
	仙台藩の武器武具 奥室	3/8-4/10 仙台藩の武器武具		7/5-9/4 仙台藩の武器武具		11/5-12/27 仙台藩の武器武具	
テーマII	慶長遣欧使節 前室	4/10 国家「慶長遣欧使節関係資料」など		7/5-10/2 国家「慶長遣欧使節関係資料」など	10/4-11/3 国家「慶長遣欧使節関係資料」など	11/5-12/27 国家「慶長遣欧使節関係資料」など	
	慶長遣欧使節 奥室						
コレクションII		3/8-4/10 伊達家コレクション			9/16-10/30 特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画」	11/11-12/27 企画展「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町」	
プレイミュージアム		3/8-4/24 投扇興	4/22-6/26 特別展開連イベント「わたくしもファラオ」	7/15-8/28 企画展開連イベント「おもしろ万葉集づくり」	9/16-10/30 特別展開連イベント「水墨画に挑戦!」	10/9-11/23 企画展開連イベント「和紙に親しもう」	

常設展示展示資料目録（抄録）

1. 表記のうち重文は重要文化財
2. コレクション名については一部略記した。
3. その他の略記事項については以下の通り。
 仙台市博物館蔵資料=館蔵 伊達家寄贈文化財=伊文
 斎藤報恩会寄贈資料=報恩会、
 仙台市教育委員会=仙台市教委、コレクション=C、
 世紀=C

総合展示室

1 むかしの仙台

仙台のあけぼの

2016.3/8~12/27

1. ベン先形ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）
後期旧石器初頭 1点 仙台市教委
2. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）
後期旧石器初頭 2点 仙台市教委
3. 石刃 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0~1.5万年前） 1点 仙台市教委
4. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0~1.5万年前） 3点 仙台市教委
5. 彫刻刀形石器 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0~1.5万年前） 4点 仙台市教委
7. スクレイパー 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0~1.5万年前） 4点 仙台市教委
8. 両面加工Tの石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 仙台市教委
9. へら形石器 野川遺跡 縄文草創期 2点 仙台市教委
10. 土器の破片 野川遺跡 縄文草創期 一括 仙台市教委

縄文人のくらし

2016.3/8~12/27

1. 縄文土器・深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 2点 仙台市教委
2. 縄文土器・浅鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
3. 縄文土器・注口土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
4. 縄文土器・華袋形土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
5. 縄文土器 高柳遺跡 縄文中期中葉 6点 仙台市教委
6. 狩りの道具・石槍 三神峯遺跡 縄文前期前葉 1点 仙台市教委
7. 狩りの道具・石匙 六反田遺跡 縄文後期初頭 2点 仙台市教委

8. 狩りの道具・石鏃 大野田遺跡 縄文後期前葉 10点 仙台市教委
9. 漁の道具・鹿角製銚 大野田遺跡 縄文後期前葉 2点 仙台市教委
10. 漁の道具・上製錘 大野田遺跡 縄文後期前葉 4点 仙台市教委
11. 漁の道具・軽石製浮子 大野田遺跡 縄文後期前葉 3点 仙台市教委
12. 打製石斧 大野田遺跡 縄文後期前葉 4点 仙台市教委
13. 磨製石斧 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委
14. 凹石 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委
15. 石皿 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委
16. 上偶 大野田遺跡 縄文後期前葉 13点 仙台市教委
17. 上偶 伊古田遺跡 縄文後期中葉 4点 仙台市教委
18. 蔵王町鍛冶沢遺跡出土上偶 縄文晩期 1点 片倉家資料
19. 蔵王町鍛冶沢遺跡出土土人面付き双口土器 縄文後期 1点 片倉家資料

※No.17は4/5~6/12の間2点のみ展示。No.18は3/8~6/12、
No.19は6/14~12/27展示

稲作の始まりと有力者の出現

2016.3/8~12/27

1. 弥生土器・高坏 中在家南遺跡 弥生中期 1点 仙台市教委
2. 弥生土器・甕 中在家南遺跡 弥生中期 1点 仙台市教委
3. 弥生土器・壺 中在家南遺跡 弥生中期 1点 仙台市教委
4. 竪杵 中在家南遺跡 弥生中期 1点 仙台市教委
5. 竪杵木製品 中在家南遺跡 弥生中期 1点 仙台市教委
6. 石包丁 高田B遺跡 弥生 7点 仙台市教委
7. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 2点 仙台市教委
8. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 2点 仙台市教委
9. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生 2点 仙台市教委
10. ガラス小玉 遠見塚古墳 4C末 3点 仙台市教委
11. 手づくね土器 遠見塚古墳 4C末 5点 仙台市教委
12. 土師器・壺 遠見塚古墳 4C末 1点 仙台市教委
13. 朝顔形埴輪 大野田5号墳 5C後半 1点 仙台市教委
14. 須恵器・有蓋脚付壺 南小泉遺跡（26次） 5C後半 1点 仙台市教委
15. 円筒埴輪 大野田1号墳 6C 1点 仙台市教委

中央政権の進出

2016.3/8~12/27

1. 材木列（外堀）のクリ材 郡山遺跡
7C後半~8C前半 2点 仙台市教委
2. 土師器・環（在地） 郡山遺跡
8C初頭 1点 仙台市教委

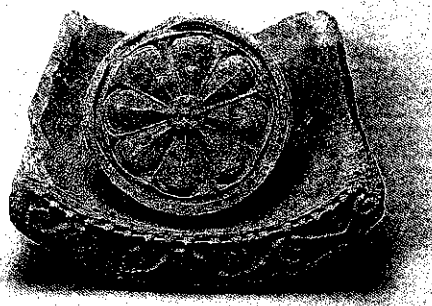
3. 土師器・坏（畿内産）郡山遺跡
7C末～8C前半 1点 仙台市教委
4. 土師器・坏（関東系）郡山遺跡
7C中葉 1点 仙台市教委
5. 単弁蓮華文軒丸瓦 郡山遺跡
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
6. 重弧文軒平瓦 郡山遺跡
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
7. 土師器・坏（関東系）長町駅東遺跡
7～8C前半 2点 仙台市教委
8. 土師器・坏（在地）長町駅東遺跡
7～8C前半 2点 仙台市教委
9. 須恵器・長頸瓶 茂ヶ崎横穴墓群1号墓
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
10. 須恵器・大甕 茂ヶ崎横穴墓群3号墓
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
11. 須恵器・平瓶 茂ヶ崎横穴墓群20号墓
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
12. 勾玉（ガラス）茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
13. 勾玉（瑪瑙）茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7C後半～8C前半 3点 仙台市教委
14. ガラス小玉（大）茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7C後半～8C前半 4点 仙台市教委
15. ガラス小玉（中）茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7C後半～8C前半 3点 仙台市教委
16. ガラス小玉（小）茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7C後半～8C前半 40点 仙台市教委
17. 切子玉（水晶）茂ヶ崎横穴墓群8号墓
7C後半～8C前半 2点 仙台市教委
18. 管玉（碧玉）茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7C後半～8C前半 3点 仙台市教委
19. 切子玉（琥珀）茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
20. 丸玉（蛇紋岩）茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7C後半～8C前半 1点 仙台市教委
21. 白玉 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7C後半～8C前半 4点 仙台市教委
22. 陸奥国分寺創建瓦（重弁蓮華文軒丸瓦）陸奥国分寺跡
奈良 1点 仙台市教委

23. 陸奥国分寺創建瓦（偏行唐草文軒平瓦）陸奥国分寺跡
奈良 1点 仙台市教委
24. 陸奥国分寺修復瓦（宝相華文軒丸瓦）陸奥国分寺跡
平安 1点 仙台市教委
25. 陸奥国分寺修復瓦（連珠文軒平瓦）陸奥国分寺跡
平安 1点 仙台市教委
26. 棟平瓦 与兵衛沼窯跡 平安 1点 仙台市教委
27. 獸面文鬼瓦 与兵衛沼窯跡 平安 1点 仙台市教委
28. 刻印文字瓦「丸」陸奥国分尼寺跡
奈良～平安 1点 仙台市教委
29. 刻印文字瓦「占」陸奥国分尼寺跡
奈良～平安 1点 仙台市教委
30. 刻印文字瓦「伊」陸奥国分尼寺跡
奈良～平安 1点 仙台市教委
31. 刻印文字瓦「物」陸奥国分尼寺跡
奈良～平安 1点 仙台市教委
32. 七重塔水煙片 陸奥国分寺跡
奈良～平安 1点 東北大学文学部
33. 七重塔九輪 陸奥国分寺跡
奈良～平安 1点 仙台市教委

武士の台頭

2016.3/8～12/27

1. 人鏡（常滑）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
2. 小壺（在地）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
3. 片口鉢（在地）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
4. 合子（古瀬戸）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
5. 仏花瓶（古瀬戸）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
6. 天目茶碗（瀬戸美濃）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
7. 青磁・碗（中国）洞ノ口遺跡 中世 2点 仙台市教委
8. 青磁・皿（中国）洞ノ口遺跡 中世 2点 仙台市教委
9. 青白磁・合子（中国）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
10. 青白磁・梅瓶（中国）洞ノ口遺跡 中世 2点 仙台市教委
11. 白磁・四耳壺（中国）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
12. 白磁・壺（中国）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
13. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 11点 仙台市教委
14. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 15点 仙台市教委
15. 短刀（拵付）洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
16. 短刀 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
17. 鎌 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
18. 馬具（轡）洞ノ口遺跡 中世 2点 仙台市教委
19. 板碑 洞ノ口遺跡 延慶3年 1点 仙台市教委
20. 板碑 洞ノ口遺跡 応長2年 1点 仙台市教委
21. 板碑 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
22. 呪符木簡 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
23. 地藏菩薩木像 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
24. 木製五輪塔 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
25. 洪武通寶 洞ノ口遺跡 中世 2点 仙台市教委
26. 永樂通寶 洞ノ口遺跡 中世 7点 仙台市教委



23. 陸奥国分寺創建瓦

27. 銭種不明 洞ノ口遺跡 中世 1点 仙台市教委
 28. 鬼瓦 東光寺遺跡 中世 2点 仙台市教委

神仏への祈り

「陸奥国分寺の仏像」

2016.3/8~4/24、5/10~6/12

1. 木造十二神将立像 子神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 2. 木造十二神将立像 寅神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 3. 木造十二神将立像 申神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 4. 木造十二神将立像 戌神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 5. 木造十二神将立像 亥神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺

「十八夜観世音堂の菩薩立像」 4/26~5/8

1. 菩薩立像 奈良~平安初期 1軀 十八夜観世音堂保存会

「陸奥国分寺の仏像」 6/14~9/22

1. 木造十二神将立像 丑神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 2. 木造十二神将立像 卯神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 3. 木造十二神将立像 巳神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 4. 木造十二神将立像 午神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺
 5. 木造十二神将立像 酉神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺

「中尊寺の美術 信仰の中の金工資料」 9/24~10/16

1. 国宝 金光明最勝王経金字宝塔受茶羅圖 第八帖
 平安 1帖 中尊寺大長寿院
 2. 国宝 紺紙金銀字一切経 仏説雜藏経
 平安 1巻 中尊寺大長寿院
 3. 国宝 紺紙金字一切経 大般若経 卷第 二七・二四二
 平安 2巻 中尊寺大長寿院
 4. 国宝 漆塗経筒 平安 1口 中尊寺大長寿院
 5. 国宝 礼盤 経蔵堂内具のうち 平安 1基
 中尊寺大長寿院

「信仰の中の金工資料」 10/18~12/27

1. 重文 懸仏 平安~鎌倉 10面 熊野那智神社

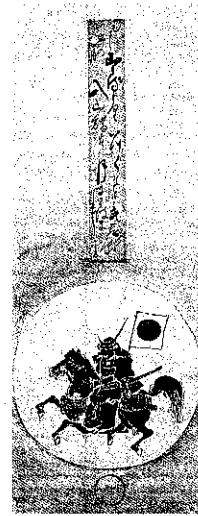
2 伊達政宗、仙台へ

伊達氏の登場

「政宗と秀吉」 2016.3/8~6/12

1. 豊臣秀吉書状 伊達左京大夫(政宗)宛
 (天正17年) 6月9日 1通 伊文
 2. 伊達政宗書状 宛所欠 (天正18年) 6月14日 1幅 伊文
 3. 豊臣秀吉朱印状 羽柴伊達侍従(政宗)宛
 (天正19年) 6月20日 1通 伊文
 4. 岩出山要審図 江戸 1鋪 伊文
 5. 貞山公治家記録巻18上(天正20年3月17日条)
 元禄16年 1冊 伊文

6. 伊達政宗書状 おちゃこ宛 (文禄2年) 9月22日
 1通 伊文
 7. 石田三成書状 針(針生)民部太輔(盛信)宛
 (文禄4年) 7月25日 1幅 館蔵
 8. 豊臣秀吉御説覚書 (伊達政宗宛) 文禄4年8月24日
 1通 伊文
 9. 伊達政宗甲冑像 狩野探幽 江戸初期 1幅 伊文
 10. 伊達政宗甲冑像(複製) (原本は狩野探幽)
 (原本は江戸初期) 1幅 館蔵
 ※No.9は3/8~5/15、No.10は5/16~6/12展示



9. 伊達政宗甲冑像 狩野探幽筆

「伊達氏、戦国の世へ」 6/14~9/22

1. 伊達朝宗画像 江戸 1幅 伊文
 2. 伊達宗遠一揆契状 小沢伊賀守宛
 永和2年8月28日 1通 伊文
 3. 伊達政宗一揆契状 余目三河守(持家)宛
 永和3年10月10日 1通 伊文
 4. 伊達政宗画像(伊達家歴代面真のうち)
 長谷川養辰筆 享保9年 1面 伊文
 5. 伊達持宗施行状 国分筑後(基信)宛
 文安2年10月17日 1通 国分家資料
 6. 伊達成宗上洛日記写 文明15年 1冊 伊文
 7. 伊達成宗画像(伊達家歴代面真のうち)
 長谷川養辰筆 享保9年 1面 伊文
 8. 「当家系図」(天正系図) 江戸前期頃 1巻 伊文

「奥羽の戦国大名」 9/24~12/27

1. 榎役日記 天文4年3月吉日 1冊 伊文
 2. 伊達晴宗知行宛行状 国分源三(常信)宛
 天文12年7月3日 1通 国分家資料
 3. 留守景宗判物 遠藤弥左衛門尉宛
 天文14年12月16日 1幅 佐藤勝五郎氏寄贈
 4. 伊達輝宗日記 伊達輝宗筆 天正2年 1冊 伊文

- 伊達政宗朱印状 安部藤次郎宛 天正14年7月15日
1通
- 伊達政宗朱印書出 長江播磨守(勝景)宛
(天正16年)4月15日 1通
- 仙道之図 江戸 1幅

伊文
伊文
伊文

仙台藩主、伊達政宗

2016.3/8~4/24、6/14~12/27

- 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用(複製) 1幅

4/26~5/15

- 重文 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 桃山 1領

伊文

5/17~6/12

- 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 菅野重成拝領
桃山~江戸初期 1領

伊文



1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 菅野重成拝領

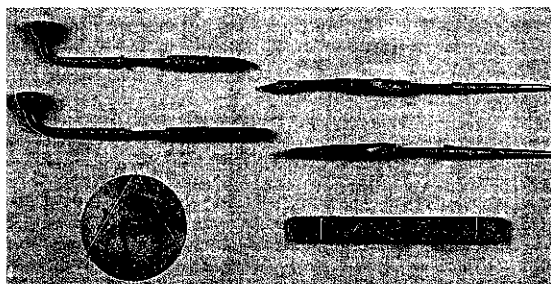
3 城

仙台城のすがた

「遺品に見る仙台城」 2016.3/8~6/12

- 伊達政宗画像(複製) 原本は狩野安信筆
原本は江戸前期 1幅 館蔵
- 伊達政宗画像 狩野安信筆 江戸前期 1幅 伊文
- 仙台城絵図 江戸中期 1幅 館蔵
- 三体詩鈔 三之上 雪心素隠著 寛永14年(1637)刊
13冊のうち1冊 館蔵
- 仙台城修復伺絵図控 享保6年11月5日 1幅 報恩会
- 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図 江戸 1巻
千田家資料
- 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿出土資料
江戸初期 1振 伊達貞宗氏寄贈
- 金製ブローチ 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点
伊達貞宗氏寄贈

- 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈



9. 煙管

- 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
 - 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
 - えんびつ(複元品) 2点 館蔵
- ※No.2は4/26~5/15展示

「城を建てる、城をなおす」 6/14~9/22

- 伊達政宗画像(複製) 原本は狩野安信筆
原本は江戸前期 1幅 館蔵
 - 金箔押菊丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期 1点
仙台市教委
 - 岡分千代御城之事 江戸初期 1通 千田家資料
 - 伊達政宗書状 茂庭了庵綱元宛(年未詳)26日 1幅 館蔵
 - 仙台城普請伺絵図 元文4年7月 1幅 報恩会
 - 花菱文軒平瓦(滴水瓦) 若林城跡出土 江戸初期
1点 仙台市教委
 - 御修復帳(若林御楽園部分) 江戸中期 1冊
東北大学大学院工学研究科蔵
 - 伊達政宗書状 馬場出雲守親成宛(寛永7年11月カ)13日
1幅 伊澤家C
 - 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿出土資料
江戸初期 1振 伊達貞宗氏寄贈
 - 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
 - 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
 - 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
 - 墨 瑞鳳殿出土資料 16C末~17C初期 1点
伊達貞宗氏寄贈
 - 墨 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
- ※No.9は6/14~8/31展示

「伊達政宗と城」 9/24~12/27

- 伊達政宗画像(複製) 原本は狩野安信筆
原本は江戸前期 1幅 館蔵
- 金箔押菊丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期 1点
仙台市教委
- 菊唐草文八双金具 仙台城本丸跡出土 江戸初期 1点
仙台市教委
- 竹筒屏風(本丸大広間障壁画) 慶長15年 1隻 伊文
- 青織部扇形向付 台城三の丸跡出土 江戸初期 1点
仙台市教委

6. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点
仙台市教委
7. 志野織部鉄絵茶碗 仙台城三の丸跡出土 江戸初期
1点 仙台市教委
8. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土 江戸初期
1点 仙台市教委
9. 青花金彩鳳凰合子片 仙台城本丸跡出土 明末~清初
5点 仙台市教委
10. 萩に鹿図屏風 寛永5年 4曲1双 伊文
11. えんぴつ(複元品) 江戸初期 2点 館蔵
12. 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
13. 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
14. 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
15. 慶長一分金 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 3枚
伊達貞宗氏寄贈
16. 墨 瑞鳳殿出土資料 16C末~17C初期 1点
伊達貞宗氏寄贈
17. 墨 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
18. 金製ブローチ 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点
伊達貞宗氏寄贈
19. 金梨子地葵紋桐糸巻太刀拵 瑞鳳殿出土資料
江戸初期 1拵 伊達貞宗氏寄贈
- ※No.3は9/24~11/23展示、No.6は10/18~12/27展示、
No.10は9/24~10/16展示、No.12~14は9/24~11/6展示、
No.18,19は12/13~12/27展示

藩主と夫人たち

「絵が得意な藩主・伊達吉村」 2016.3/8~6/12

1. 周茂叔愛蓮図 伊達吉村筆 江戸中期 1幅 伊文
2. 富士山図 伊達吉村筆 江戸中期 1幅 伊文
3. 長崎石硯記 伊達吉村筆 享保4年11月 1巻 伊文
4. 源氏八景御手鑑 伊達吉村筆 江戸中期 1帖 伊文

「仙台藩の奥方」 6/14~9/22

1. 御奥方格式(惇姫・観心院) 天明7年 1冊 伊文
2. 仙台老中始勤方之事(惇姫・観心院) 天明7年 1冊
伊文
3. 伊達齋宗画像 手戸盛之筆 江戸後期 1幅 伊文
4. 信恭院画像 手戸盛之筆 江戸後期 1幅 伊文
5. 信恭院消息 鋸姫筆(齊宗宛) 文化13年 1通 伊文

「藩主の一生」 9/22~12/27

1. 産所之年引日役次第 伊達実元筆 永禄11年5月
1巻 伊文
2. 考勝院婚儀覚書等写(遊佐次郎左衛門宛)
首藤弥兵衛筆(年未詳) 5月16日 1冊 伊文
3. 伊達吉村和歌詠草 息男勝千代丸人となりて
江戸中期 1幅 伊文

4. 菅野勝左衛門白筆和歌詠草 けふばかり
寛永13年5月29日 1幅 菅野家資料
5. 奥山常辰書付(佐藤木工宛)(年未詳) 6月晦日
1通 伊文

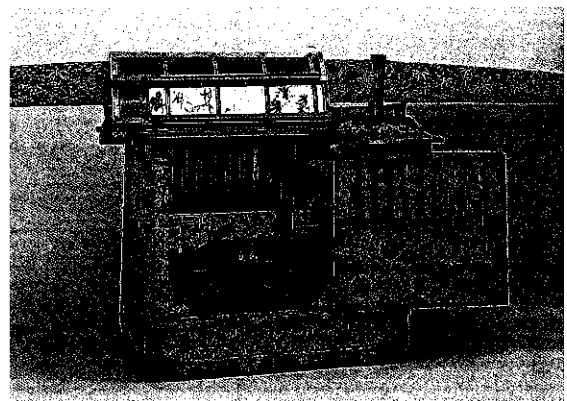
武家のくらし

「武家の服飾」 2016.4/5~6/12

1. 藍小紋染和歌刺繍袱紗 伝 三沢初子作 江戸前期
1枚 伊文
2. 白縮緬地楓葉摺染掛袱紗 徳川吉宗
六代藩主伊達宗村夫人利根姫拝領 元文3年 1枚 伊文
3. 白絹地直衣 江戸後期 1領 館蔵
4. 葡萄鼠縮緬地藤に燕文様小袖 文久元年 1領 個人蔵
- ※No.1は4/5~5/9、No.2は5/11~6/12展示

「お姫様の乗物」 6/14~9/22

1. 葵紋蒔絵耳壺 六代藩主伊達宗村夫人利根姫所用
江戸中期 1具 伊文
2. 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物 十代藩主伊達齊宗夫人鋸姫所用
江戸中期 1挺 伊文



2. 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物

特集「箱」 9/24~11/3

1. 水仙おしどり蒔絵文箱 桃山 1合 伊文
2. 朝顔蒔絵筒型漆器 桃山 1合 ゴトゥウ
3. 竹に雀九曜紋蒔絵短冊箱 江戸前期 1合 個人蔵
4. 金梨地牡丹紋蒔絵旗箱 江戸前期 1合 伊文
5. 桜枝散らし竹に雀雪薄紋蒔絵箱 江戸中期 1合 館蔵

「武家の服飾」 11/5~12/27

1. 表袴 伝伊達政宗所用 江戸初期 2領 伊文
2. 重文 黒輪子地雪輪に梅文様帯 三沢初子所用 江戸前期
1筋 伊文
3. 重文 薄浅葱織子地桔梗文様帯 三沢初子所用 江戸前期
1筋 伊文
4. 重文 白茶地石畳に反り八角文様帯 三沢初子所用
江戸前期 1筋 伊文
5. 重文 白輪子地閉扇に梅文様振袖 江戸後期 1領 館蔵

6. 重文 萌黄綾地鷲に鯉文様小袖 伝浦江の局所用
江戸後期 1領 豊原亮氏寄贈

※No.1は1領ずつ11/5~12/11、12/13~12/27展示、
No.2は11/5~11/20展示、No.3は11/22~12/11展示、
No.4は12/13~12/27展示、No.5は11/5~12/11展示、
No.6は12/13~12/27展示

4 藩

仙台藩のようす

「仙台藩の持り」 2016.3/15~4/24

1. 伊達政宗書状 菅野勝三郎宛 江戸前期 1幅 菅野家資料
2. 架鷹図 不明 江戸中期 1幅 伊文
3. 鴨猟之図 伊達吉村筆 江戸中期 1幅 館蔵
4. たかがり・すなどり図 伊達吉村筆 江戸中期 2巻 伊文
5. 伊達政宗鷹場等覚書 伊達忠宗宛 (寛永2年) 5月 1巻 伊文
6. 御鷹之書 (宝暦11年4月8日) 1綴 伊文

「仙台藩の宿場町ー奥州街道吉岡宿を中心にー」 4/26~6/19

1. 封内忠孝等之者書上 江戸中期 1冊 伊文
2. 封内忠孝等之者書上 江戸中期 1冊 伊文
3. 国恩再興記 江戸後期 1冊 報恩会
4. 領内駄賃定 元禄3年 1巻 伊文
5. 仙台領奥州街道絵図 荒川如慶筆か 江戸中期 1帖 館蔵
6. 東講商人鑑 大城屋良助編 安政2年 1冊 報恩会
7. 伊達重村画像 菊田栄鶴筆 江戸後期 1幅 伊文



7. 伊達重村画像

8. 修身図鑑附録 二好清篤著 明治26年 報恩会
9. 伊達重村・惇姫和歌短冊 伊達重村・惇姫 (近衛氏年子) 江戸中期 1幅 伊文
10. 営場秘書写 営場全氏章著 原本は寛政9年 1冊 尚文館C

「仙台藩の境界」 6/21~9/4

1. 御分領中御郡絵図 江戸 1冊 館蔵
2. 領内境目記上・下 享保12年頃か 2冊 伊文
3. 仙台領遠見記 信広筆 宝暦11年6月 報恩会
4. 仙台藩奉行連署掟書写 奥山大学他3名筆 寛文2年8月15日 1通 片倉家資料
5. 覚潤沢境絵図 寛永19年6月15日 1鋪 伊文
6. 伊沢之内相去村・和賀之内鬼柳村新境絵図 寛永19年6月10日 1鋪 伊文
7. 相去御足軽方用法記 江戸 1冊 報恩会

「災害を生きた人々」 9/6~12/27

1. 仙台藩領内洪水被害口上覚書写 寛永15年4月21日 1通 伊文
2. 備荒草木図 建部清庵著 明和8年 1冊 館蔵
3. 民間備荒録 建部清庵著 明和8年 1冊 館蔵
4. 享和壬戌洪水記(写本) 原本鈴木三伯筆 原本は享和2年 1帖 館蔵
5. 安政二年八月三日地震被害調写 治三郎宛 安政2年8月8日 1綴 伊文
6. 安政三年七月二十三日日本吉北方津波状況調 石森幸左衛門筆 (安政3年) 11月 1通 伊文
7. 天明飢死図集 鈴木三伯筆 天明5年 1冊 館蔵

仙台藩の家臣たち

「寛文事件」 2016.3/8~6/12

1. 仙台藩一門連署起請文 伊達安芸(宗重)他3名 (万治3年)7月29日 1通 伊文
2. 伊達兵部・田村右京進署血判起請文 立花飛騨守(忠茂)宛 万治3年11月21日 1通 伊文
3. 伊達兵部処罰罪人書付写 寛文11年3月4日 1冊 伊文
4. 伊達安芸口上覚書 原本は寛文11年 1冊 伊文
5. 伊達宗重画像(三忠臣像のうち) 江戸後期 3幅のうち1幅 松川マサ氏寄贈
6. 原田甲斐宗輔肖像 茂庭幽莊筆 近代 1幅 個人蔵

「仙台藩の要害」 6/14~9/4

1. 伊具金山要害屋敷不審奉察候覚 中島采女 宝暦9年8月 1通 仙台銀行寄贈
2. 金山城絵図 貞享元年6月28日 1鋪 仙台銀行寄贈
3. 金山城絵図 貞享元年6月28日 1鋪 仙台銀行寄贈
4. 金山城絵図 貞享元年6月28日 1鋪 仙台銀行寄贈
5. 名取郡岩沼私要害屋敷普請奉願候絵図 古内能登筆 享保9年 1鋪 個人蔵
6. 奉行連署状 柴田中務宗意他3名筆 貞享5年4月1日 1通 個人蔵

「仙台藩の武器・武具」 9/6~11/3

1. 鉄錆塗五枚胴 (伝鈴木元信所用) 桃山 1領
鈴木格氏寄贈
 2. 鉄錆地桶側胴具足 江戸中期 1領
桜田吉則氏寄贈
 3. 仙人図象嵌火縄銃 江戸後期 1口
館蔵
 4. 赤呉呂地金束菖蒲紋陣羽織 江戸後期 1領
菅野家資料
 5. 赤羅紗地松喰い立ち鶴紋陣羽織 江戸後期 1領
個人蔵
- ※No. 4 は9/6~10/16、No. 5 は10/18~11/3展示

「仙台藩の武器・武具」 11/5~12/27

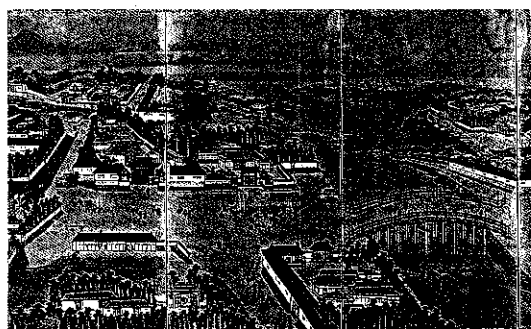
1. 白地黒獅子図旗 (青木家伝来) 江戸 1旗
青木和子氏寄贈
2. 濱田氏大馬印・小馬印・指小旗・幕紋の図
天保5年1月20日 1枚
濱田善雄氏寄贈
3. 惣上三百石以上指小旗・幕之図 四 江戸 1巻
後藤愛氏寄贈
4. 伊達家軍器図巻 江戸中期 2巻のうち1巻
伊文
5. 伊達家御鎧御刀之内調書 江戸後期 1冊
報恩会

5 町

城下町仙台

「城下の町並み」 2016.3/15~6/12

1. 仙台下図屏風 古成東温筆 慶応元年 6曲1隻
三原良吉C



1. 仙台下図屏風 慶応元年 (部分)

2. 伊達政宗自筆書状 山岡重長宛 (元和6年) 1幅
個人蔵
3. 木村宇右衛門覚書 下巻 木村宇右衛門著 江戸前期
1冊
伊文
4. 奥州仙台名所尽集 芭蕉の辻 江戸後期 1巻
大宮司C
5. 仙台惣屋敷定 古内志摩・柴田中務 御屋敷奉行中宛
寛文12年3月26日 1巻
菊田定郷C
6. 片倉家仙台屋敷御家作之絵図 江戸末期 1枚
片倉家資料
7. 只野作左衛門仙台屋敷之図 宝暦~明和年間 1枚
個人蔵
8. 家相図 文久元年 1枚
河田家資料

「仙台下の寺社」 6/14~9/22

1. 伊達綱村画像 無明浄明筆・香那道蓮賛 享保4年
1幅
伊文
2. 山号・寺号「両足山大年禪寺」 伊達綱村筆
元禄10年2月18日 1幅
猪苗代翁・粥氏寄贈

3. 伊達綱村書状 牛老和尚宛 元禄10年閏2月22日 1幅
館蔵
4. 両足山志 畠峰海曙筆 享保19年 1冊
館蔵
5. 『所々寺院御絵図』のうち万寿寺 江戸後期 1帖
伊文
6. 定禅寺御用留 嘉永元年~3年 1冊
報恩会
7. 荒町毘沙門堂縁起 江戸中期 1通
伊文
8. 『二十四輩巡拝図会後篇卷之四』より称念寺 了貞著
竹原春泉画 文化6年刊 1冊
個人蔵
9. 称念寺請証文 宝暦4年8月 1通
館蔵
10. 寺社領御寄附御牒 一 延宝8年 1冊
尚文館C
11. 仙台下絵図 宝暦8~12年頃 1冊
飯倉晴武氏寄贈

「仙台下の町方 南町・立町・柳町・荒町」 9/24~12/27

1. 仙台下絵図 寛政元年頃 1冊
片倉家資料
2. 『貞山公引証記 十八』より岩出山城下住人宛知行配分日記
文禄3年3月17日付 1冊
報恩会
3. 御判紙方御用留 吾妻守清所用 文化4年1月 1冊
三原良吉C
4. 『御修覆帳』より南町兩替所 安永年間 1冊
東北大学工学研究科所蔵
5. 南町塩瀬饅頭之覚書 年月日未詳 1通
伊文
6. 小西利右衛門引札 江戸~明治 1点
三原良吉C
7. 看板「御備所」 江戸 1点
夏井家資料
8. 印「御備所」 江戸 3点
夏井家資料
9. 印「仙台立町夏井源兵衛」 江戸 1点
夏井家資料
10. 御川拾畑方留 元禄7年~文久2年 1冊
報恩会
11. 龍山公治家記録 天保8年8月28日条 1冊
伊文
12. 東照宮祭礼渡物図 源持資於武蔵野山吹の古歌を感じる鉢
立町小西屋新右衛門 江戸後期 1枚
三原良吉C
13. 東照宮祭礼渡物図 簾史弄玉 簾を鳳台にふく鉢
荒町日下八十郎 江戸後期 1枚
三原良吉C
14. 東照宮祭礼渡物図 牛若丸矢矧之長者か許にて音曲之鉢
南町 江戸後期 1枚
三原良吉C
15. 東照宮祭礼渡物図 坂上千熊流騎馬に趣く鉢
柳町相澤屋善兵衛 江戸後期 1枚
館蔵

町のくらし

「春の行事」 2016.3/8~4/24

1. ほんぼこ祭図 遠藤白人筆 天保6年 1幅
館蔵
2. ほんぼこ槍の瓢筆 年月日不詳 2点
足立孔C
3. 奥州名所図会 初編 江戸後期 1冊
報恩会
4. 相撲図 遠藤白人筆 江戸後期 1幅
館蔵
5. 花もどり図 遠藤白人筆 文政10年 1幅
館蔵
6. 『仙台及塩釜松島名所図絵』より榴ヶ岡桜花満開及招魂碑之
景 林基春画 明治29年発行 1点
三原良吉C
7. 伊達綱村釈迦堂建立本願覚書 (年未詳) 3月4日 1通
伊文
8. 徳利付時絵野弁当 江戸末期 1組
甲田C
9. 枇杷文指樽 江戸後期 1対
増子征氏寄贈

「春を楽しむ」 4/26~5/29

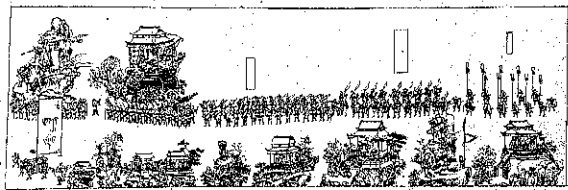
1. 榴ヶ岡花見図屏風 江戸中期 6冊1隻 阿部次郎C
2. 徳利付蒔絵野弁当 江戸末期 1組 甲中C
3. 枇杷文指摺 江戸後期 1対 増子征氏寄贈

「仙台と七夕」 5/31~9/4

1. 伊達政宗和歌詠草 伊達政宗筆 元和4年秋 1幅 館蔵
2. 濱川氏年中行事 文久2年 1冊 個人蔵
3. 仙府年中往来 燕石齋薄墨版 江戸後期 1冊 阿部次郎C
4. 参詣記 佐助筆 江戸後期 1冊 報恩会
5. やくたい草 伊達慶邦著 明治6年 1冊 伊文
6. 七夕飾り 大正 7点 菅野邦夫氏寄贈
7. 七夕の絵葉書「仙台 肴町七夕祭ノ光景」大正 1点 館蔵
8. 七夕の絵葉書「仙台名物 五彩の短冊美しき。七夕祭りの豪華版 東一番町」昭和11年8月6日撮影 1点 館蔵
9. 七夕の絵葉書「復興七夕に輝く仙台祭り豪華版」昭和20年代 1点 館蔵

「秋のにぎわい」 9/6~12/27

1. 東照宮祭礼渡物絵図 源氏若紫之體 北日町相原屋太兵衛 江戸後期 1枚 三原良吉C
2. 東照宮祭礼渡物絵図 舜帝より禹王珠玉錫(賜)り音楽を奏する様 大町四丁目小西屋 江戸後期 1枚 三原良吉C
3. 東照宮祭礼渡物絵図 八幡太郎義家安倍貞任を見顕し給ふ様 川原町沢口安左衛門 江戸後期 1枚 三原良吉C
4. 東照宮祭礼渡物絵図 坂上田村麿鷹野に出給ふ様 国分町伏見屋長兵衛 江戸後期 1枚 三原良吉C
5. 仙台東照宮祭礼小絵図 江戸中期~後期 3枚 館蔵
6. 東照宮御祭礼渡物行列帳 嘉永3年 1冊 三原良吉C



6. 仙台中行事絵巻 東照宮祭礼の図

7. 渡物札 江戸後期 2枚 三原良吉C
8. 得可主屋次右衛門祭礼渡物免除除案 浅井忠内宛 文政11年6月 1通 三原良吉C
9. 奥羽道中膝栗毛 四篇巻之下 十返舎一九著・歌川国芳画 嘉永2年発行 1冊 報恩会
10. 勝相撲 遠藤白人筆 江戸後期 1幅 館蔵
11. 嘉永三年相撲番付 嘉永3年 1枚 三原良吉C

教育と文化

「仙台藩の学問と思想家」 2016.3/8~6/12

仙台藩の藩校 養賢堂

1. 養賢堂の図(複製) 江戸後期 1額 館蔵(原本は宮城県図書館蔵)
2. 論語・孟子 養賢堂蔵版 江戸後期 2冊 尚文館C
3. 書経 養賢堂蔵版 江戸後期 1冊 安倍謙一氏寄贈
4. 大舜命契図 東東洋筆 江戸後期 1幅 伊文
5. 大槻平泉肖像 東東菜原画・高橋松亭模写 近代 1幅 佐藤暉雄氏寄贈
6. 理気鄙言 桜田欽齋著 文化元年序 1冊 中村徳重郎C
7. 水滴 江戸後期 3点 館蔵
林子平の人生と思想
8. 林子平肖像 佐々城朴庵筆 嘉永7年 1冊 尚文館C
9. 和蘭地理書ゼオガラヒー 林子平筆写 安永7年 1冊 藤塚家資料
10. 長崎出島蘭館銅牌拓本 江戸中期(18C) 1幅 藤塚家資料
11. 仙台城下絵図 林子平筆 江戸中期~後期 1点 中村徳重郎C
12. 三國通覧図説 林子平著 天明6年版 1冊 猪苗代彌氏寄贈
13. 海国兵談 林子平著 寛政3年版 3冊 館蔵
14. 林子平辞世拓本 江戸後期 1幅 中村徳重郎C

「仙台藩の文化人と思想家」 6/14~9/22

仙台藩ゆかりの文化人

1. 時雨の句 松窓乙二筆・溶々画 江戸後期 1幅 杉村豊太郎氏寄贈
2. 松窓句集 松窓乙二著 文政6年 1冊 尚文館C
3. 釣奇一覽 千柳亭序 安政3年 1冊 阿部次郎C
4. 十夜説教図 遠藤白人筆 江戸後期 1幅 天江富弥氏寄贈
5. 蛙相撲図 遠藤白人筆 天保4年 1幅 館蔵
6. 仙台領高名競 角力見立 一騎作 仙台昔話会復刻 文政12年発行・昭和15年復刻 1枚 三原良吉C
林子平の人生と交友
7. 藤塚家家譜 藤塚式部筆 安永4年 1冊 藤塚家資料
8. 蘭人制作文那図 林子平筆写 安永7年 1枚 中村徳重郎C
9. 阿蘭陀船図説(複製) 天明2年版・明治26年印刷複製 1枚 館蔵
10. 仏語訳 三國通覧図説 クラブオート訳 1832年刊 1冊 館蔵
11. 海国兵談 林子平著 天明7年写 1冊 館蔵
12. アイヌの煙草入れ(胴乱・腰籠) 江戸中期(18C) 1点 藤塚家資料
13. 林子平謹懐白守ノ図 1幅 館蔵

「仙台藩の学問と思想家」 9/24~12/27

仙台藩の医学教育

1. 六物新志 大槻玄沢著 天明8年 3冊 館蔵
2. 瘍医新書 大槻玄沢訳・杉田玄白起業 文政8年刊 4冊 館蔵

3. 解体新書 杉田玄白ら訳 安永3年 5冊 館蔵
4. アメリカ横文字和解 小野寺玄適訳 嘉永7年 1冊 伊文
5. 存真図腋 佐々木中沢著・崑山仙江画 文政5年 1帖
山形敏一氏寄贈
6. 芝蘭堂新元会図(印刷) 原資料は市川岳山筆
近代(原資料は寛政6年) 1幅 鶴飼新一氏寄贈

林子平の人生と思想

7. 林子平肖像 牧五秀筆 近代 1幅 愛宕中学校寄贈
8. 坪碑 林子平著・程赤城跋 安永7年頃 1巻
中村徳重郎C
9. 仙台城下絵図 林子平筆 江戸中期～後期 1点
中村徳重郎C
10. 三國通覧図説 林子平著 天明6年版 1冊
猪苗代彌氏寄贈
11. 海国兵談 林子平著 寛政3年版 3冊 館蔵
12. 報賽歌 林子平筆 寛政3年 1幅 藤塚家資料
13. 林子平辞世拓本 江戸後期 1幅 中村徳重郎C

新たな時代へ

「玉蟲左太夫の生涯」 2016.3/8～6/12

1. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈



1. 玉蟲左太夫肖像

2. 玉蟲左太夫書状 兄宛 弘化3年12月28日 1通
玉蟲誼氏寄贈
3. 入北記 玉蟲左太夫筆 安政4年 3冊 玉蟲誼氏寄贈
4. 七言絶句「踏破蛮洋万里濤」 岩瀬忠震筆 江戸末期 1幅
玉蟲誼氏寄贈
5. 英単語集 玉蟲左太夫筆 江戸末期 1冊 玉蟲誼氏寄贈
6. 人心ヲ和シト一致ニセンコトヲ論ス 玉蟲左太夫筆
江戸末期 1冊 玉蟲誼氏寄贈
7. 玉蟲左太夫意見書 (伊達慶邦宛) (元治元年) 9月27日
1通 伊文
8. 玉蟲左太夫書状 作左衛門宛 (明治元年) 10月14日
1通 玉蟲誼氏寄贈

「幕末人物伝 大童信太夫」 6/14～9/22

1. 大童信太夫履歴 明治 1通 個人蔵
2. 大童信太夫への辞令 大童信太夫宛 江戸末期 2通
個人蔵
3. 金子借用願控 大童信太夫筆 文久3年3月26日 1通
個人蔵
4. 日程記 文久3年3月 1冊 個人蔵
5. 福沢諭吉書状 大童信太夫宛 慶応3年9月5日 1通
個人蔵
6. 蒸気船黒龍丸支払金証書控 大童信太夫筆
慶応4年閏4月 1通 個人蔵
7. 黒川剛出奔に関する達留 明治2年4月25日～5月29日
1綴 個人蔵
8. 大童信太夫戸籍 明治24年6月23日 1通 個人蔵
9. 大童信太夫写真 パネル 江戸末期～明治 5点 個人蔵

「仙台藩と蝦夷地」 9/24～12/27

1. 三國通覧図説附図のうち蝦夷国全図 林子平著 天明6年
1鋪 藤塚家資料
2. 環海異聞(写本) 大槻玄沢・志村弘強著 江戸後期
1冊 館蔵
3. 行軍の図 太斎幸三郎由達写 文化5年2月 1巻
三原良吉C
4. 入北記 玉蟲左太夫筆 安政4年 1冊 玉蟲誼氏寄贈
5. 蝦夷海陸路程全図 小野寺鳳谷作 安政2年 1鋪
尚文館C
6. 江戸幕府老中口上書写 安政6年11月頃 1通 伊文
7. シラオイ分界絵図 江戸末期 1鋪 藤縄達夫氏寄贈
8. 太政官指令写 仙台藩宛 明治2年11月 1通 伊文

6 近代都市へのあゆみ

戊辰戦争と明治維新

「戊辰戦争の風刺画」 2016.3/8～6/12

1. 子供あそび百ものがたり (慶応4年・明治元年)
2枚続 和泉C
2. 幼童遊び子をとろ子をとろ 歌川広重(3代)
慶応4年2月 2枚続 館蔵
3. 徳用奥羽屋 (慶応4年6月～7月) 2枚続 館蔵
4. むつの花 子供の戯 歌重 明治元年 大判3枚続 館蔵

「仙台藩の戊辰戦争前夜」 6/14～9/22

1. 伊達慶邦画像 印藤真橘筆 明治13年 1面 伊文
2. 孝明天皇内勅書写 (伊達慶邦宛) (文久2年) 12月 1通
伊文
3. 松崎顕敏他四名連署上書 安田竹之輔・今泉孫四郎・真田
喜平太・大立日徳衛・松崎仲太夫 (伊達慶邦宛)
文久3年3月24日 1通 伊文

4. 石清水八幡宮行列之図巻 武藤弘毅筆 明治31年7月
1巻 片倉家資料
5. 伊達慶邦書状控 大内縫殿(義房)宛 (文久3年カ)
8月8日 1通 伊文
6. 暁斎百狂 どぶけ百万遍 河鍋暁斎画 元治元年
大判3枚続 阿部次郎C
7. 江戸幕府老中口上書写 (伊達慶邦宛) (元治元年4月)
1通 伊文
8. 伊達慶邦意見書控 (老中宛) (元治元年カ)10月 1通
伊文

「幕末明治を生きた人々」 9/24~12/27

1. 勝海舟書 江戸後期~明治 1幅 大久保C
2. 河合継之助書「遺徳塗仏影響前」 江戸末期 1幅 大久保C
3. 上方歳三書状 小島宛 年月日未詳 1幅 大久保C
4. 玉蟲左太夫書「還々人世ト安危」 江戸後期 1幅 大久保C
5. 榎本武揚書「月影様波金塔横」 明治 1幅 大久保C
6. 大島圭介書「北浜風雪路三千」 明治 1幅 大久保C

近代都市仙台

「仙台の自由民権運動」 2016.3/8~6/12

1. ニコライ写真(パネル) 19C 1点 小野家資料
2. 民約論 J. J. ルソー著 服部徳訳 明治10年 1冊
安久津家資料
3. 小野莊五郎写真(パネル) 明治 1点 小野家資料
4. 講習余誌 明治10年 1冊 安久津家資料
5. 西郷城山戦死図 楊州斎周延画 明治10年 3枚続 館蔵
6. 若生精一郎写真 明治 1枚 館蔵
7. 本立社日記 明治 1冊 逸見順子氏寄贈
8. 国会開設哀願書 若生精一郎著 明治13年12月 2点
逸見順子氏寄贈
9. 貞山宛写真 明治 1枚 個人蔵
10. 佐藤時彦写真 明治 1枚 佐藤彦郎氏寄贈
11. 無題論考 佐藤時彦著 明治 1点 佐藤家資料
12. 三陸大津波被災者への国庫補助金下付申請の草稿
佐藤時彦著 明治29年 1点 佐藤家資料
13. 進取雑誌 明治13年2月 1冊 安久津家資料
14. 宮城政談雑誌 明治14年12月 1冊 安久津家資料
15. 東北新報 明治14年3月27日号 1冊 尚文館C
16. 仙台演説家評判記 明治16年2月刊 1冊 三原良吉C
17. 東北改進黨盟約 明治15年 1冊 安久津家資料
18. 増田繁幸肖像(パネル) 明治 1点
19. 大日本帝國議院御行之図 楊州斎周延画 明治23年頃
大判3枚続 館蔵

「教育・戦争と地域社会」 6/14~9/22

1. 小学習字手本(いろは・漢字) 師範学校編・文部省刊
明治7年 1冊 荒町小学校寄贈

2. 新編 修身読本 株式会社普及舎発行 明治33年 1冊
郷右近馨氏寄贈
3. 東八番丁尋常小学校の集合写真 大正4年 1枚 館蔵
4. 荒町尋常小学校の運動会写真 大正13年 1枚 館蔵
5. 釈迦堂歩兵第四連隊全図 玉虫龍之進画・彫刻
明治30年 1面 三原良吉C
6. 仙臺及塩釜松島名所図絵 佐勘書店発行 明治29年
1巻 館蔵
7. 第二師団凱旋之図 菅野党太郎 明治29年 1面 三原良吉C
8. 満州守備軍第二師団の将兵の帰還を迎える市民の写真
昭和8年1月8日 1枚 館蔵
9. 陸軍記念日に行進するボーイスカウトの写真
昭和10年3月10日 1枚 館蔵
10. 軍事教練の写真 昭和11年頃 1枚 館蔵
11. 原町陸軍造兵廠で弾丸の生産に励む女子挺身隊の写真
昭和19年頃 1枚 館蔵
12. アメリカ軍が撮影した仙台市(写真パネル) 昭和30年
2点 館蔵
13. 空襲後の仙台市街(写真パネル) 昭和20年 3点 三原良吉C
14. 初等科国語八 文部省著・発行 昭和18年 1冊
郷右近馨氏寄贈
15. 中等国語 文部省著・発行 昭和22年 1冊
郷右近馨氏寄贈

「仙台の鉄道」 9/24~12/27

1. 東京名所之内新橋ステーション蒸気車鉄道図
安藤徳兵衛画 明治前期 大判3枚続 和泉幸一郎C
2. 万葉軒の引札 明治前期 1枚 三原良吉C
3. 陸羽東線・中山平の鉄橋(絵葉書) 大正 1枚 館蔵
4. 改正仙台市明細図(復刻版) 明治22年発行 1枚 三原良吉C
5. 汽車発車時刻賃金表 明治30年 1枚 館蔵
6. 秋保温泉上り双六 松井哲太郎著 大正5年 1枚
三原良吉C
7. 仙台市写真帖 仙台市役所発行 大正14年 1冊 館蔵
8. ガソリンカー時代の乗車券 1冊 小野木孝氏寄贈
9. 戦前の絵葉書に描かれた市電(絵葉書) 昭和前期 5枚 館蔵
10. 市電廃止記念乗車券、市営地下鉄記念乗車券
市電：昭和51年、地下鉄：昭和63年、平成元年 6点
西村成子氏寄贈



10. 市電廃止記念乗車券

特集展示室

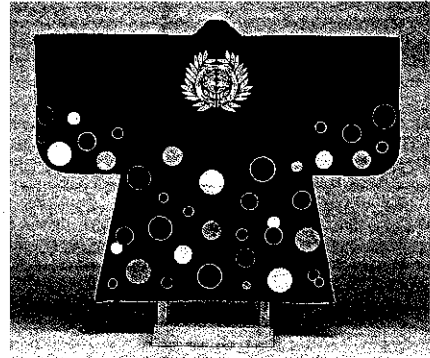
国宝「慶長遣欧使節関係資料」 2016.4/12~7/3

1. 支倉家家譜 支倉右仲筆 安永2年 1帖 支倉哲男氏寄贈
2. 仙台藩奉行知行割目録 支倉六右衛門宛
慶長13年10月22日 1面 支倉家資料
3. 伊達政宗書状 茂庭石見宛 慶長17~18年頃 1幅 館蔵
4. 支倉常長像 高田力蔵氏模写 1972年 原図は1615年頃
1面 館蔵
5. セビリア市宛伊達政宗書状(和文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
6. 『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著
1615年刊 1冊 館蔵
7. 『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著
1617年刊 1冊 館蔵
8. 支倉常長画像(銅版画) サデルレル作 1616~17年頃 1枚
館蔵
9. 支倉常長画像(銅版画) 1616~17年頃 1枚 館蔵
10. ローマ教皇宛伊達政宗書状(ラテン文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
11. ローマ教皇宛伊達政宗書状(和文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
12. 支倉常長書状(複製) 勘三郎宛 原本は元和4年
1幅 館蔵
13. 国宝 短剣 17世紀 2口 館蔵
14. 国宝 ロザリオの聖母像 17世紀 1面 館蔵
15. 国宝 十字架像 17世紀 1口 館蔵
16. 国宝 十字架及びメダイ 17世紀 2点1具 館蔵
17. 国宝 ロザリオ 17世紀 5連 館蔵
18. ローマ市公民権証書(複製) 支倉六右衛門宛
原本は1615年11月20日 1面 館蔵
19. ユネスコ記憶遺産・国宝 ローマ教皇パウロ五世像
1615年頃 1面 館蔵
20. ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵

仙台藩の武器・武具

2016.4/12~7/3

1. 鉄錆地五枚胴具足 4代伊達綱村所用 江戸前期 1領 館蔵
2. 黒漆五枚胴具足 7代伊達重村所用 江戸中期 1領 伊文
3. 金梨地菊桐紋刀掛 江戸前期 1架 伊文
4. 亀甲蟹牡丹紋鞍轡 江戸中期 1組 伊文
5. 青貝竹に雀紋毘絵馬柄杓 江戸後期 1本 伊文
6. 火繩銃 銘「東雲」 江戸後期 1口 館蔵
7. 茶縞地蟹牡丹紋章羽織 江戸中期 1領
ナンシー・チエコ・大山氏寄贈
8. 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 江戸中期 1領 伊文



8. 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織

9. 赤羅紗地梅鉢紋陣羽織 江戸後期 1領 菅野家資料
 10. 黒呉絨地竹に雀紋火事装束(羽織・胸当) 江戸後期
1領 館蔵
- ※No.1は4/12~5/29、No.2は5/31~7/3展示、No.7は4/12~4/24展示、No.8は4/26~5/8展示、No.9は5/10~6/19展示、No.10は6/21~7/3展示

絵画

「屏風絵 佐久間鉄園と遠藤速雄」 2016.3/8~4/10

1. 松に鶴図屏風 佐久間鉄園筆 明治30年 4曲1隻 門脇康氏寄贈
2. 山水図屏風 佐久間鉄園筆 大正8年 6曲1双 ゴトウコレクション
3. 曲水宴・虫撰図屏風 遠藤速雄筆 明治~大正 2曲1隻 藤崎三郎助氏寄贈
4. 宮城十二景 遠藤速雄筆 大正 6曲1双 伊澤家C

「新収蔵資料紹介」 4/12~6/12

1. 後三年合戦絵詞 江戸後期 三巻のうち 鈴木孚氏寄贈
- 「屏風絵 仙台四大画家特集」 7/5~7/31
1. 花鳥図屏風 小池曲江筆 享和2年 6曲1双 個人蔵
 2. 楼閣山水図屏風 梨田伊洲筆 江戸後期 6曲1双 伊澤家C
 3. 鯉図屏風 菅井梅園筆 江戸後期 2曲1隻 館蔵
 4. 赤壁図屏風 東東洋筆 文政3年 6曲1双 個人蔵

「仙台藩の障壁画」 8/2~9/11

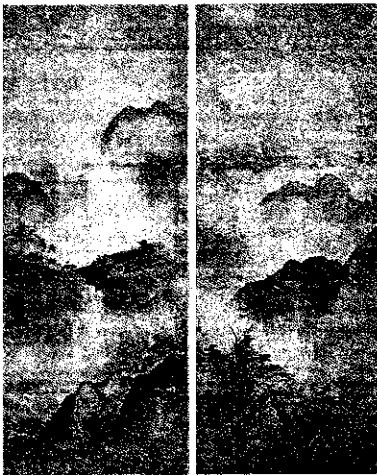
1. 扇面図屏風 慶長15年 2曲1双 伊文
2. 葵図屏風 慶長15年 2曲1双 伊文
3. 竹園屏風 二ノ丸遺品か 江戸前期 2曲1隻 館蔵
4. 重文 瑞巖寺本堂孔雀の間襖 狩野左京筆 元和6~8年
2面 瑞巖寺蔵
5. 重文 観瀾亭檜図襖 桃山~江戸初期 2面 松島町蔵
6. 檜園屏風 慶長15年 2曲1隻 藤縄達夫氏寄贈
7. 鳳凰青鸞図 桃山~江戸初期 2幅 伊文



1. 扇面図屏風

「伊達氏と水墨画」 9/14~10/30

1. 瀟湘八景図 雪村筆 室町末期 6幅 伊文



1. 瀟湘八景図 雪村筆 (6幅のうち2幅)

2. 茅葺図 雪村筆 室町末期 1幅 高橋敏氏寄贈
 3. 山水図 雪村派 室町末期 4幅 伊文
 4. 垂文 瑞巖寺本堂墨絵の間襖(龍虎図) 吉備幸益筆
 元和6~8年 6面 瑞巖寺蔵
 5. 達磨図 吉備幸益筆 江戸初期 1幅 ゴトウコレクション
 6. 大崎八幡宮本殿内陣壁面(写真パネル) 原資料:慶長12年
 原資料:大崎八幡宮蔵

「松原探梁・探水の絵画」 11/3~12/27

1. 躰軀人狩獵図屏風 松原探梁筆 江戸中期 6曲1双 伊文
 2. 浜松図屏風 松原探水筆 江戸中期 6曲1双 伊文
 3. 李白・伊勢図 松原探梁筆 江戸中期 双幅 館蔵
 4. 歌仙図帖 松原探梁筆 江戸中期 1帖 館蔵
 5. 吉野・竜田図屏風 松原探水筆 江戸中期 6曲1双 伊文
 6. 和漢賢聖名所尽冊画 絵:松原探水筆 書:道憲筆
 江戸中期 2帖 伊文
 7. 躰軀人狩獵図巻 松原探水筆 江戸中期 1巻 館蔵
 8. 大崎八幡来由記 絵:松原探水筆 詞書:実政奏音筆
 享保元年 1巻 大崎八幡宮蔵

テーマ展示室 I

仙台藩の武器武具

2016.3/8~4/10

1. 鉄錆地五枚胴具足 4代伊達綱村所用 江戸前期 1領 館蔵
 2. 萌葱糸威胴丸具足 伝稲葉氏仙姫所用 江戸前期 1領 伊文
 3. 黒漆五枚胴具足 7代伊達重村所用 江戸中期 1領 伊文
 1. 上文字槍 銘金房正実 室町後期 1振 伊文
 2. 槍 銘綱家 慶長5年 1振 個人蔵
 3. 矢の根形九曜紋透槍 銘国次 江戸前期 1振 伊文
 4. 金梨子地竹雀九曜紋透刀掛 江戸初期 1架 伊文
 5. 金梨子地竹に雀紋蒔絵馬柄杓 江戸中期 1本 伊文
 6. 青貝竹に雀紋蒔絵馬柄杓 江戸後期 1本 伊文
 7. 白猪毛鞆 江戸後期 1合 伊文
 8. 朱漆雪蔦紋鞍籠 江戸初期 1組 伊文
 9. 仙人図象嵌火縄銃 江戸後期 1口 館蔵
 10. 茶縹地蟹牡丹紋韋羽織・袴 江戸中期 1組
 ナンシー・チエコ・大山氏寄贈

2016.7/5~9/4

1. 黒漆五枚胴具足 2代伊達忠宗所用 江戸前期 1領 伊文
 2. 黒漆五枚胴具足 4代伊達綱村所用 江戸前期 1領 伊文
 3. 黒漆五枚胴具足 12代伊達齊邦所用 江戸後期 1領
 中川望氏寄贈
 4. 刀 銘「貞次」平安~鎌倉 1振 佐藤敬次郎氏寄贈
 5. 刀 銘「兼元」室町中期 1振 藤崎三郎助氏寄贈
 6. 刀 伝月山 室町末期 1振 佐藤敬次郎氏寄贈
 7. 唐団扇蒔絵打刀拵・唐団扇象嵌鏝 鏝刻銘「仙台住清定」
 江戸後期 1振 古汀コレクション
 8. 籠甲半弓 江戸 1張 伊文
 9. 茶猪毛鞆 江戸後期 1合 伊文
 10. 孔雀蒔絵鞍籠 江戸中期 1組 伊文
 11. 仙人図象嵌火縄銃 江戸後期 1口 館蔵
 12. 黒貝紐地竹に雀紋火事装束(羽織・胸当) 江戸後期
 1領 館蔵
 13. 萌葱綾地松喰い立ち紋陣羽織 江戸後期 1領 個人蔵
 14. 北斗七星模様陣羽織 江戸後期 1領 佐藤正人氏寄贈
 ※No.12は7/5~7/18展示、No.13.14は7/20~9/4展示

2016.11/5~12/27

1. 朱黻漆紫糸素懸威六枚胴具足 三宝荒神形兜付
 伝上杉謙信所用 室町末期 1領 伊文



1. 朱鍍漆紫系素懸威六枚胴具足 三宝荒神形兜付

2. 黒漆五枚胴具足 3代伊達綱宗所用 江戸前期 1領 伊文
 3. 黒漆五枚胴具足 伝片倉重綱所用 江戸初期 1領 館蔵
 4. 重文 太刀 銘義光・建武4年 1口 亀岡八幡宮蔵
 5. 太刀 銘宝寿 南北朝 1口 志村修氏寄贈
 6. 脇差 東照宮奉納 金梨地拵共 江戸前期 1口 伊文
 7. 朱采配 江戸後期 1握 伊文
 8. 放駒の陣貝 桃山 1具 伊文
 9. 口の丸文軍扇 延享元年 1握 伊文
 10. ゆがけ 江戸 3対 伊文
 11. 矢羽根 江戸 3枚 伊文
 12. 鶴時絵鞍鏡 江戸後期 1組 伊文
 13. 火縄銃「東雲」 銃筒木田定幸作 江戸 1挺 伊文
 14. 赤羅紗地松喰い立ち鶴紋陣羽織 江戸後期 1領 個人蔵
 15. 赤羅紗地二引両紋陣羽織 江戸後期 1領 日黒照了氏寄贈
 16. 黄羅紗地火事装束 江戸後期 1組 館蔵
 17. 重文 山形文様陣羽織 伊達政宗所用文様 伊達政宗所用
桃山 1領 伊文
- ※No.4.9は12/6~12/27展示、No.5.8は11/5~12/4展示、
No.14は11/5~11/27展示、No.15は11/5~12/11展示、No.
16は11/29~12/27展示、No.17は12/13~12/27展示

テーマ展示室II

慶長遣欧使節

2016.7/5~10/2

1. 支倉常長像 高田力蔵氏模写 1972年 原図は1615年頃
1面 館蔵
2. ガレオン船模型 1971年 1基 館蔵
3. セベリア市宛伊達政宗書状(和文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
4. ローマ市街図 16C末刊 1面 館蔵
5. 『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著
1615年刊 1冊 館蔵

6. 『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著
1617年刊 1冊 館蔵
 7. 支倉常長画像(銅版画) 1616~17年頃 1枚 館蔵
 8. ローマ教皇宛伊達政宗書状(ラテン文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
 9. ローマ教皇宛伊達政宗書状(和文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
 10. 『伊達政宗遣欧使節・ローマ教皇接見記』 アマーティ著
1615年刊 1冊 館蔵
 11. 『健康的飲み物に関する論文』
フランチェスコ・スカッキ著 1622年刊 1冊 館蔵
 12. 支倉常長書状(複製) 勘三郎宛 原本は元和4年 1幅
館蔵
 13. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵
 14. 国宝 十字架及びメダイ 17C 1具 館蔵
 15. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵
 16. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵
 17. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料) 19C 1面 館蔵
 18. ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像 1615年頃 1面
館蔵
 19. 支倉常長像(複製) 原本は1615年頃 1面 館蔵
 20. ユネスコ記憶遺産・国宝 ローマ教皇パウロ五世像 1615
年頃 1面 館蔵
 21. ローマ教皇パウロ五世像(複製) 原本は1615年頃 1面
館蔵
 22. ユネスコ記憶遺産・国宝 ローマ市公民権証書
支倉六右衛門宛 1615年11月20日 1通 館蔵
 23. ローマ市公民権証書(複製) 支倉六右衛門宛
原本は1615年11月20日 1面 館蔵
- ※No.18.20.23は9/6~10/2展示、No.19.21.22は7/5~9/4展示

10/4~11/3

1. 支倉常長像 高田力蔵氏模写 1972年 原図は1615年頃
1面 館蔵
2. 支倉家家譜書出 支倉右伸筆 安永2年 1帖
支倉哲男氏寄贈
3. 仙台藩奉行知行割目録 支倉六右衛門宛 慶長13年 1面
支倉家資料
4. 伊達政宗書状 茂庭石見宛 慶長17~18年頃 1幅 館蔵
5. 坤輿万国全図 江戸後期 6曲1隻 個人蔵
6. ガレオン船模型 1971年 1基 館蔵
7. セベリア市宛伊達政宗書状(和文)(複製)
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
8. ローマ市街図 16C末刊 1面 館蔵
9. 『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著
1615年刊 1冊 館蔵
10. 『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著
1617年刊 1冊 館蔵
11. 支倉常長画像(銅版画) サデレル作 1616~17年頃 1枚
館蔵

- 12. 支倉常長画像（銅版画） 1616～17年頃 1枚 館蔵
- 13. ローマ教皇宛伊達政宗書状（ラテン文）（複製）
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
- 14. ローマ教皇宛伊達政宗書状（和文）（複製）
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
- 15. 支倉常長書状（複製） 勘三郎宛 原本は元和4年 1幅 館蔵
- 16. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵
- 17. 国宝 短剣 17C 2口 館蔵
- 18. 国宝 祭服 17C 1領 館蔵



18. 国宝 祭服

- 19. 国宝 十字架像 17C 1口 館蔵
- 20. 国宝 十字架及びメダイ 17C 2点1具 館蔵
- 21. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵
- 22. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵
- 23. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ（参考資料） 19C 1面 館蔵
- 24. 国宝 ディスチプリナ 17C 1口 館蔵
- 25. 国宝 レリカリオ 17C 1口 館蔵
- 26. 国宝 テカ及び袋 17C 2点1具 館蔵
- 27. 国宝 印章 17C 2顆 館蔵
- 28. ローマ市公民権証書（複製） 支倉六右衛門宛
原本は1615年11月20日 1面 館蔵
- 29. ユネスコ記憶遺産・国宝 ローマ教皇パウロ五世像
1615年頃 1面 館蔵
- 30. ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵



30. ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像

- 31. 国宝 鞍 17C 2背 館蔵
- 32. 国宝 鐘 17C 1双・1隻 館蔵
- 33. 国宝 マント及びズボン 17C 2点1具 館蔵
- 34. 国宝 壁掛 17C 1枚 館蔵

11/5～12/27

- 1. 支倉常長像 高田力蔵氏模写 1972年 原図は1615年頃
1面 館蔵
- 2. ガレオン船模型 1971年 1基 館蔵
- 3. セベリア市宛伊達政宗書状（和文）（複製）
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
- 4. ローマ市街図 16C末刊 1面 館蔵
- 5. 『伊達政宗遣欧使節記』（イタリア語版） アマーティ著
1615年刊 1冊 館蔵
- 6. 『伊達政宗遣欧使節記』（ドイツ語版） アマーティ著
1617年刊 1冊 館蔵
- 7. 支倉常長画像（銅版画） サデルル作 1616～17年頃
1枚 館蔵
- 8. 支倉常長画像（銅版画） 1616～17年頃 1枚 館蔵
- 9. ローマ教皇宛伊達政宗書状（ラテン文）（複製）
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
- 10. ローマ教皇宛伊達政宗書状（和文）（複製）
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
- 11. 支倉常長書状（複製） 勘三郎宛 原本は元和4年 1幅 館蔵
- 12. 国宝 短剣 17C 2口 館蔵
- 13. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵
- 14. 国宝 十字架像 17C 1口 館蔵
- 15. 国宝 十字架及びメダイ 17C 1具 館蔵
- 16. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵
- 17. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵
- 18. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ（参考資料） 19C 1面 館蔵
- 19. ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
- 20. ユネスコ記憶遺産・国宝 ローマ教皇パウロ五世像
1615年頃 1面 館蔵
- 21. ローマ市公民権証書（複製） 支倉六右衛門宛
原本は1615年11月20日 1面 館蔵

コレクション展示室 I

茶道具

『伊達家の茶道具』 2016. 3/8～6/19

- 1. 竹一重切花入 伊達吉村（1680～1751）作 江戸後期
1口 ゴトゥク



1. 竹一重切花入

2. 迫焼茶入 銘「多留満」江戸後期 1口
 3. 割木瓜形水指 備前焼 銘「パン（大日如来）」
 応永三年七月日施主承慶人道 応永3年カ 1口 館蔵

「夏の茶道具」6/21~9/11

1. 竹一重切花入 伊達綱村作 江戸前期 1口
 平田道子氏寄贈
 2. 染付臥牛香合 青木木米作 京焼 江戸中期 1合 伊文
 3. 平茶碗 銘「清風」高麗茶碗 16C頃 1口 ゴトウC

「特集 三浦乾也」9/13~12/27

1. 月に萩文黒染茶碗 三浦乾也 銘「乾也」19C 1口
 新井田C
 2. 都鳥香合 三浦乾也 銘「乾也」19C 1合 新井田C
 3. 唐子蓋置 三浦乾也 銘「乾也」19C 1口 新井田C
 4. 松鳥文水指 三浦乾也 銘「墨水逸民天祿堂乾也」
 箱蓋表墨書「松鳥之図水指」蓋裏墨書「仙台逸之乾也造」
 19C 1合 新井田C

焼物

「堤焼と切込焼」2016.3/8~6/19

1. 壺 堤焼 1点 館蔵
 2. 壺 堤焼 1点 館蔵
 3. 壺 堤焼 1点 館蔵
 4. 壺 堤焼 1点 館蔵
 5. 壺 堤焼 1点 館蔵
 6. 壺 堤焼 1点 館蔵
 7. 壺 堤焼 1点 館蔵
 8. ひょうそく 堤焼 1点 館蔵
 9. 片口 堤焼 1点 館蔵
 10. 小壺 堤焼 1点 館蔵
 11. 小壺 堤焼 1点 藤縄達夫氏寄贈
 12. 播鉢 堤焼 1点 菅野邦男氏寄贈
 13. 切立 堤焼 1点 館蔵
 14. 三鳥手茶碗 堤焼 銘「乾馬」「八九翁」 1口 館蔵

15. 染付蓋物 切込焼 銘「御役所持用 安政七年(1860)」他
 1点 古賀C
 16. 染付網手花卉文辣蕈形德利 切込焼 1点 宮城正俊氏寄贈
 17. 染付唐子寿老人文德利 切込焼 1点 古賀C
 18. 染付人物文辣蕈形德利 切込焼 1点 館蔵
 19. 染付瓢箪文辣蕈形德利 切込焼 1点 館蔵
 20. 瑠璃釉御神酒德利 切込焼 1対 館蔵
 21. 白磁供献器 切込焼 1対 古賀C
 22. 白磁灯籠形灯貝 切込焼 1口 鈴木孚氏寄贈
 23. 染付蔵徳神名鉢 切込焼 1口 近藤博則氏寄贈
 24. 染付山水図鉢 切込焼 1口 近藤博則氏寄贈
 25. 菊花図德利 切込焼 1口 鈴木孚氏寄贈
 26. 梅月図德利 切込焼 1口 鈴木孚氏寄贈
 27. 松に唐子図德利 切込焼 1口 鈴木孚氏寄贈
 28. 楼閣山水図德利 切込焼 1口 鈴木孚氏寄贈

「特集そば猪口コレクション（西川瑞國コレクション）・盆石」

6/21~9/11

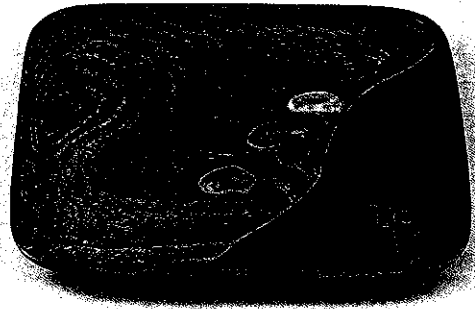
1. 染付草文猪口 伊万里「福」18C前~中 1口 西川瑞國C
 2. 染付竹に梅文猪口 伊万里「大明年製」カ 18C前~中
 1口 西川瑞國C
 3. 染付草花文猪口 伊万里「福」18C中頃 1口 西川瑞國C
 4. 染付薄文猪口 伊万里「福」18C 1口 西川瑞國C
 5. 染付松竹草花文猪口 伊万里「大明化」
 18C中頃~後半 1口 西川瑞國C
 6. 染付片輪車文輪花猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
 7. 染付菊文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
 8. 染付流水に菖蒲文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
 9. 染付草文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
 10. 染付水辺に沢瀉文猪口 伊万里 18C後半カ 1口
 西川瑞國C
 11. 染付若松文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
 12. 染付花鳥文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
 13. 染付竹梅文猪口 伊万里 18C後半カ 1口 西川瑞國C
 14. 染付樹木文猪口 伊万里 18C後半~19C初 1口
 西川瑞國C
 15. 染付葡萄虫文（爲）猪口 伊万里 18C後半~19C初
 1口 西川瑞國C
 16. 染付楼閣岩波水文猪口 伊万里 18C後半~19C初 1口
 西川瑞國C
 17. 染付竹林人物文猪口 伊万里 18C末~19C前 1口
 西川瑞國C
 18. 染付花唐草文猪口 公津・蚕養窯 19C前~中 1口
 西川瑞國C
 19. 染付楼閣岩波水文猪口 伊万里 19C前半 4口 西川瑞國C
 20. 染付矢羽文猪口 伊万里 18C後半~19C初 1口
 西川瑞國C
 21. 染付矢羽に桜文猪口 瀬戸美濃（銅版転写）19C後半
 1口 西川瑞國C

22. 染付桜に山形文猪口 瀬戸美濃 (型紙刷) 19C後半
1口 西川瑞國C
23. 染付蛸唐草文瓶 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
24. 染付松竹梅文皿 伊万里 「福」 18C前半 1枚 西川瑞國C
25. 染付雪輪文上り藤紋皿 伊万里 「大明成化年製」
18C中～後半 1枚 西川瑞國C
26. 染付松梅文向付 伊万里 「福」 18C後半～19C初 1口
西川瑞國C
27. 染付タンポポに竜文輪花杯洗 伊万里 19C前半 1口
西川瑞國C
28. 染付箆文皿 切込 19C前～中 5枚 西川瑞國C
29. 染付ふくら雀文手塩皿 切込 5枚 西川瑞國C
30. 染付波文鉢 切込 19C前～中 1口 西川瑞國C
31. 火入 大宝寺焼 1口 西川瑞國C
32. 湯通し 新庄焼 1口 西川瑞國C
33. 牡丹蝶文らっきょう徳利 切込焼 1口 館蔵
34. 壺 堤焼 1点 館蔵
35. 壺 堤焼 1点 館蔵
36. 壺 堤焼 1点 館蔵
37. 壺 堤焼 1点 館蔵
38. 壺 堤焼 1点 館蔵
39. 壺 堤焼 1点 館蔵
40. 壺 堤焼 1点 館蔵
41. 盆石 銘「名取川石」 1点 伊文
42. 盆石 銘「えぼし石」 1点 伊文
43. 盆石 銘「祝ヶ崎」 1点 伊文
44. 盆石「こけむし路」 1点 伊文
45. 盆石 銘「壺の碑」 1点 伊文

「特集 三浦乾也」 9/13～12/27

1. 色紙春駒御福人形 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1点
新井田C
2. 老子像 三浦乾也 背面「太上老君」 銘「墨水天祿堂
乾也造」 箱蓋裏墨書「於墨水天祿堂乾也造
黒文楕円印「乾也」」 19C 1点 新井田C
3. 菊鳳凰文香炉 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1口 新井田C
4. 枝垂桜文手鉢 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1口 新井田C
5. 梅形寄蓋物 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1組 新井田C
6. 乾山写花卉文絵替四方向付 三浦乾也 銘「乾也」 19C
5枚1組 新井田C
7. 秋草文根掛 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1連 新井田C
8. 絵替小玉 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1連 新井田C
9. 乾也玉簪 三浦乾也 彫銘「天祿堂乾也」 19C 1本
新井田C
10. 秋草文中差 三浦乾也 銘「天祿堂」・「乾也」 19C
1本 新井田C
11. 金襴手中差 三浦乾也 銘「天祿堂」・「乾也」 19C 1点
新井田C
12. 黒松文袋 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1合 新井田C

13. 蓮形柄香炉 三浦乾也 底彫銘「明治十七年六月
天祿堂乾也」 明治17年6月 1口 新井田C
14. 茶碗象眼煙管入 雪花文煙管付 三浦乾也
茶碗銘「乾也」・「天祿堂」 緒締彫銘「乾也」他
19C 1組 新井田C
15. 松文煙管入 印籠・緒締付 三浦乾也
印籠銘「天祿堂乾也」 19C 1組 新井田C
16. 桐松象眼秋草文蒔絵盆 柴田是真・三浦乾也合作
陶板貼付銘「乾也」・金蒔絵銘「是真」 19C 1枚 新井田C



16. 桐松象眼秋草文蒔絵盆

17. 乾山写鶴文黒染茶碗 三浦乾也 彫銘「乾也」 19C
1口 新井田C
18. 菊刺文茶碗 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1口 新井田C
19. 陶製経筒写花入 三浦乾也 彫銘「乾也」 箱蓋表墨書
「乾也 経つつ」 蓋裏墨書「明治十八年己酉五月
六十五翁天祿堂乾也造」 明治18年5月 1口 新井田C
20. 梅文急須 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1合 新井田C
21. 都鳥文言問団子皿 三浦乾也 4枚印銘「乾也」「言問」
箱蓋表墨書「隅田川都鳥の皿」 蓋裏墨書「明治三十四年
五月八日妻貞子と共に向鳥の桜の新樹を見にものしける
時言問団子やの楼上にてこれをもとむ」 19C 5枚1組
新井田C
34. 染付蛸唐草文らっきょう徳利 切込焼 19C 1口 館蔵
35. 壺 堤焼 1点 館蔵
36. 壺 堤焼 1点 館蔵
37. 壺 堤焼 1点 館蔵
38. 壺 堤焼 1点 館蔵
39. 壺 堤焼 1点 館蔵
40. 壺 堤焼 1点 館蔵
41. 壺 堤焼 1点 館蔵

古人形

「堤人形と山形の古人形」 2016.3/8～6/19

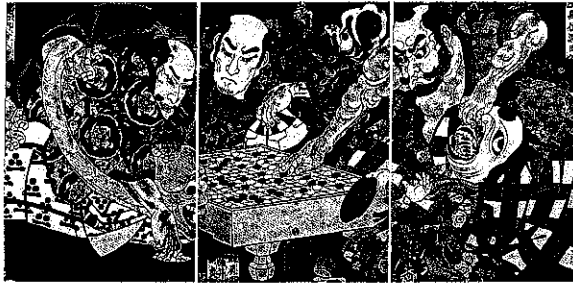
1. 相良人形 太鼓打ち 江戸後期 1点 足立孔C
2. 相良人形 犬抱き 江戸後期 1点 足立孔C
3. 相良人形 舟遊び 江戸後期 1点 足立孔C
4. 相良人形 遣い子 江戸後期 1点 足立孔C

31. 歌舞伎座所作事 道成寺 豊原国周画 明治23年 3枚続
大宮司C
32. 忠臣蔵 七段目 明治28年 3枚続
大宮司C

浮世絵

「幕末・明治の錦絵66」ほか 2016.3/15~6/12

1. 天竺徳兵衛と蝦蟇 歌川国芳画 嘉永2年 大判3枚続
阿部C
2. 澤村訥升の不破伴左エ門・尾上菊五郎の天竺冠者・
尾上菊次郎の沖の井・市村羽左衛門のよりかね
歌川国芳画 天保期 大判3枚続 大宮司C
3. 武川上杉 川中嶋大合戦図 歌川国芳画 安政4年
大判3枚続 大宮司C
4. 四條駱(なわて)の戦いの図 歌川国芳画 安政4年
大判3枚続 大宮司C
5. 酒田公時、碓氷貞光、源次綱と妖怪 歌川国芳画
文久元年 大判3枚続 大宮司C



5. 酒田公時、碓氷貞光、源次綱と妖怪

6. 善悪思の案内 落合芳幾画 慶応元年 大判3枚続
大宮司C
7. 其面影程能写絵 おかつり／及びにあかがひ 歌川国芳画
嘉永元年頃 大判2枚組 館蔵C
8. 其面影程能写絵 弁けい／たいこもち 歌川国芳画
嘉永元年頃 大判2枚組 館蔵C
9. 真写月花の姿絵 家橘 落合芳幾画 慶応3年
大判1枚 和泉C
10. 真写月花の姿絵 志うか 落合芳幾画 慶応3年
大判1枚 和泉C
11. 百色面相 けむり・はみがき・きもつぶし・
子どもあやし・せうり(浄瑠璃)・みみかき・
おはぐろ・うでおし 歌川国芳画 天保期
横大判1枚 阿部C
12. 新版三十二相 過去ことをおもふ・ひるね・
アまぶしい・むかいがせ 小林清親画 明治10年
大判1枚 阿部C
13. 三十二相追加百面相 浄瑠璃・つまみ喰・酒をのむ・
途中の出合 小林清親画 明治16年 大判1枚 阿部C
14. 新版三十二相 あくび・めのごみ・犬におわれアア
こわいヨ・ありがたなみだ 小林清親画 明治10年
大判1枚 阿部C

15. 三十二相追加百面相 たちぎ・ウントコおもたい・
くらやみ・おゝかいゝ 小林清親画 明治16年
大判1枚 阿部C
16. 魁題百撰相 伊達少将政宗 月岡芳年画 明治元年
大判1枚 ゴトウC
17. 月百姿 志津か獄月 秀古 月岡芳年画 明治21年
大判1枚 大宮司C
18. 新形三十六怪撰 地獄太夫悟道の図 月岡芳年画
明治23年 大判1枚 和泉C
19. 新形三十六怪撰 清盛、福原に数百の人頭を見る図
月岡芳年画 明治35年 大判1枚 大宮司C
20. 風俗三十二相 品が良きそう 月岡芳年画 明治21年
大判1枚 阿部C
21. 風俗三十二相 けむそう 月岡芳年画 明治21年
大判1枚 阿部C
22. 風俗三十二相 重そう 月岡芳年画 明治21年
大判1枚 阿部C
23. 江戸名所 亀戸梅屋敷 歌川広重画 天保期~安政期
横大判1枚 大宮司C
24. 東都名所 あすかやま花盛 歌川広重画 天保期
横大判1枚 阿部C
25. 江戸名所之内 隅田堤雨中之桜 歌川広重画 天保期
横大判1枚 阿部C

「幕末・明治の錦絵67」ほか 6/14~9/22

1. 木曾街道六十九次之内三十 下諏訪 八重垣姫
歌川国芳画 嘉永5年 大判1枚 大宮司C
2. 木曾街道六十九次之内四十三 妻籠 安倍保名・葛葉狐
歌川国芳画 嘉永5年 大判1枚 大宮司C
3. 木曾街道六十九次之内四十八 大久手 一ツ家老婆
歌川国芳画 嘉永5年 大判1枚 和泉C
4. 木曾街道六十九次之内四十九 細久手 堀越大領
歌川国芳画 嘉永5年 大判1枚 大宮司C
5. 木曾街道六十九次之内五十三 鷲沼 与右エ門女房累
歌川国芳画 嘉永5年 大判1枚 大宮司C
6. 木曾街道六十九次之内 京都 鶴 大尾 歌川国芳画
嘉永5年 大判1枚 大宮司C
7. 流行三ツびやうし 歌川国芳画 嘉永期 大判1枚 和泉C
8. 曲独楽竹沢藤次 歌川国芳画 弘化期 大判1枚 大宮司C
9. 源頼光の四天王 土蜘蛛退治の図 歌川国芳画
天保期 大判3枚続 大宮司C
10. 報讐合法辻 歌川国芳画 文久3年 大判3枚続
大宮司C
11. 昔ばなしの戯 猫又年をへて古寺に怪をなす図
歌川国芳画 嘉永期 大判3枚続 阿部C
12. 下り尾上多見蔵の綱蔵妹おつる・坂東彦三郎の彌師綱蔵・
下り尾上多見蔵のろくろくびおつる／新田梅次郎二役早か
わり 歌川国芳画 天保期 大判3枚続 大宮司C
13. 秀郷、近江国瀬田のはしにて大百足を退治す
歌川国芳画 慶応3年 大判3枚続 大宮司C

14. 正物偽物天狗の寄合 歌川芳艶画 文久3年 大判3枚続
大宮司C
15. 大江山酒香退治 歌川芳艶画 安政5年 大判3枚続
大宮司C
16. 和漢百物語 酒香童子 月岡芳年画 慶応元年
大判1枚 大宮司C
17. 和漢百物語 不破伴作 月岡芳年画 慶応元年
大判1枚 大宮司C
18. 和漢百物語 入雲龍公孫勝 月岡芳年画 慶応元年
大判1枚 大宮司C
19. 和漢百物語 大宅太郎光岡 月岡芳年画 慶応元年
大判1枚 大宮司C
20. 和漢百物語 伊賀局と藤原仲成霊 月岡芳年画
慶応元年 大判1枚 大宮司C
21. 頼光四天王 大江山鬼神退治之図 月岡芳年画
元治元年 大判3枚続 大宮司C
22. 豪傑奇術競 月岡芳年画 明治2年 大判3枚続 大宮司C
23. 新形三十六怪撰 貞信公夜宮中に怪を愷しむ
月岡芳年画 明治22年 大判1枚 館蔵C
24. 新形三十六怪撰 武山勝千代白夜に老狸を撃の図
月岡芳年画 明治22年 大判1枚 館蔵C
25. 新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図 月岡芳年画
明治22年 大判1枚 大宮司C



25. 新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図

26. 新形三十六怪撰 為朝の武威、痘鬼神を退く図
月岡芳年画 明治23年 大判1枚 館蔵C
27. 新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛ヲ切ル図
月岡芳年画 明治35年 大判1枚 大宮司C
28. 月百姿 経清 月岡芳年画 明治19年 大判1枚 阿部C
29. 月百姿 吉野山夜半月 伊賀局 月岡芳年画
明治19年 大判1枚 大宮司C
30. 月百姿 吼喊 月岡芳年画 明治19年 大判1枚 大宮司C
31. 月百姿 南海月 月岡芳年画 明治21年 大判1枚
ゴトウC

「幕末・明治の錦絵68」ほか 9/24~12/27

1. 国姓爺合戦 歌川国芳画 嘉永期 大判3枚続 大宮司C
2. 三國志長坂橋の図 歌川国芳画 嘉永5年 大判3枚続
大宮司C
3. 通俗三國志之内 仲達孔明退図 歌川国芳画 嘉永5年
大判3枚続 大宮司C
4. 清國南京人之図 歌川芳虎画 文久元年 大判1枚 和泉C
5. 清國南京 歌川芳富画 万延元年 大判1枚 大宮司C
6. 亜墨利加 南京 落合芳幾画 文久元年 大判1枚 阿部C
7. 亜墨利加洲内華盛頓府之景銅板之寫生 歌川芳員画
文久元年 大判3枚続 館蔵C
8. 亜墨利加洲蒸氣船中の写 歌川芳員画 文久元年 大判3
枚続 阿部C
9. 亜墨利加洲蒸氣車往來 歌川芳員画 文久元年
大判3枚続 大宮司C
10. 英吉利 落合芳幾画 文久元年 大判1枚 阿部C
11. アメリカ人遊行之図 歌川芳員画 万延元年
大判1枚 和泉C
12. 五箇国之内 和蘭人 歌川芳虎画 文久元年
大判1枚 和泉C
13. 和蘭陀 落合芳幾画 文久元年 大判1枚 阿部C
14. 魯西亞 落合芳幾画 文久元年 大判1枚 和泉C
15. 魯西亞 歌川芳員画 文久元年 大判1枚 阿部C
16. 各国旗章大略 諸国人物揃 歌川芳虎画 明治5年
大判3枚続 大宮司C
17. 外国人物尽 英吉利・魯西亞 歌川芳虎画 文久元年
大判2枚続 和泉C
18. 異人屋敷料理之図 歌川芳員画 万延元年 大判1枚
大宮司C
19. 外國子供寵愛之図 歌川芳員画 万延元年 大判1枚
大宮司C
20. 外國人夜学之図 歌川芳員画 万延元年 大判1枚
大宮司C
21. 外國人酒宴之図 歌川芳員画 万延元年 大判1枚
大宮司C
22. 外國写真鏡之図 歌川芳員画 万延元年 大判1枚
大宮司C
23. 外國人男女子供遊 歌川芳員画 万延元年 大判1枚
大宮司C
24. 東京日本橋繁栄之図 歌川芳虎画 明治4年
大判3枚続 大宮司C
25. 名所江戸百景 日本橋 雪晴 歌川広重画 安政期
大判1枚 阿部C
26. 名所江戸百景 深川木場 歌川広重画 安政期
大判1枚 阿部C
27. 東都名所 外桜田弁慶堀桜の井 歌川広重画 天保期
横大判1枚 阿部C
28. 江戸近郊八景 飛鳥山暮雪 歌川広重画 天保期
横大判1枚 阿部C

29. 東海道五拾三次 三嶋 歌川広重画 天保期
横大判1枚 林C
30. 東海道五拾三次 藤川 歌川広重画 天保期
横大判1枚 林C
31. 東海道五拾三次之内 亀山 歌川広重画 天保期
横大判1枚 阿部C

コレクション展示室II

「伊澤家コレクション」 2016.3/8~4/10

1. 墨梅図 佐久間洞巖筆 享保10年 1幅 伊澤家C
2. 萬古春図 佐久間洞巖筆 享保12年 1巻 伊澤家C
- 参考 八種両譜 黄鳳池編 宝永7年版 8冊のうち 館蔵
3. 雙寿無疆図 菅井梅関筆 江戸後期 1幅 伊澤家C
4. 春緑山水図 菅井梅関筆 文政7年 1幅 伊澤家C
5. 舊城朝鮮梅図 菅井梅関筆 江戸後期 1幅 伊澤家C
6. 露香晴翠図 菅井梅関筆 天保14年 2曲1隻 伊澤家C
7. 竹に太湖石図 東東洋筆 文化元年頃 1幅 伊澤家C
8. 夕日人影長図 東東洋筆 江戸後期 1幅 伊澤家C
9. 関羽・花鳥図 狩野安信、狩野洞雲筆 江戸前期 1幅 伊澤家C
10. 鴛鴦図 狩野安信筆 江戸前期 1幅 伊澤家C
11. 王昭君図 狩野常信筆 江戸前期 双幅 伊澤家C
12. 石山寺の紫式部図 伊達吉村筆 江戸中期 1幅 伊澤家C

国指定文化財の公開

当館は昭和50年から、文化財保護法第48条に基づく文化庁長官による勧告及び承認による国宝・重要文化財の公開館に指定されている。これは、広く全国の人々に文化財を公開し、文化の向上に資するために設けられた制度で、独立行政法人国立博物館をはじめ、全国の各地域ごとに14館が公開館として指定されている。当館は、東北地方における主要館の一つとして位置づけられており、仙台市内のみならず東北地方の国宝・重要文化財が公開の対象となり得る。

本年度の承認による出品を行った文化財は下記のとおりである。

- 重要文化財 銅鏡 10面
山形県 月山神社・出羽神社・湯殿山神社蔵
- 重要文化財 銅造懸仏及び銅鏡 14面
宮城県 熊野那智神社蔵
- 重要文化財 太刀（銘備州長船住義光・建武四年十二月）1口 宮城県 亀岡八幡宮蔵
- 重要文化財 瑞巖寺本堂障壁画 10面
宮城県 瑞巖寺蔵
- 重要文化財 鏡瀾亭障壁画 檜楨図6面のうち2面
宮城県 松島町蔵

特別展 国立カイロ博物館所蔵

「黄金のファラオと大ピラミッド展」

会 期 平成28年4月22日（金）～6月26日（日）

開催日数 58日間

観覧者数 88,035人（1日平均1,518人）

観 覧 料 一般1,500円（前売1,300円）、
高校・大学生1,200円、小・中学生800円
※10名以上の団体各100円引き

主 催 「黄金のファラオと大ピラミッド展」仙
台展実行委員会（仙台市博物館、TBC
東北放送、河北新報社）

後 援 外務省、駐日エジプト大使館、宮城県、
宮城県教育委員会、毎日新聞仙台支局、
朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、
産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙
台支局、仙台リビング新聞社、NHK仙
台放送局、仙台放送、ミヤギテレビ、K
HB東日本放送、エフエム仙台、ラジオ
3FM76.2、IBC岩手放送、テレビユー
山形、テレビユー福島

協 力 国立カイロ博物館、エジプト・アラブ共
和国考古省、学校法人昌平豊 東日本国
際大学、NPO法人太陽の船復原研究所、
日本エジプト学会、早稲田大学エジプト
学研究所広報部、独立行政法人国際協力
機構（JICA）、カタール航空、ルフ
トハンザ カーゴ AG、日本通運

監 修 吉村作治氏（東日本国際大学学長・早稲
田大学名誉教授・工学博士）

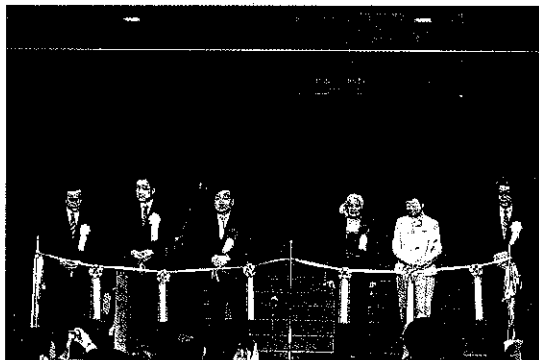
企画制作 TBSテレビ

企画協力 アケト

協 賛 三井ホーム

古代エジプト文明は、エジプトナイル川流域に華開いた王朝文化である。世界遺産に登録されている巨大なピラミッド群は、約4500年前のエジプト古王国時代のファラオたちによって建造されたもので、その美しい姿はいつの時代も人々を魅了してきた。謎に包まれたピラミッドとファラオをテーマとする本展では、エジプト考古学の研究者・吉村作治氏の監修により、世界一のエジプト・コレクションを誇る国立カイロ博物館の至宝約100点によって、ファラオや王家の女性、ピラミッド建設を支えた人々の

暮らしなどを紹介した。さらに、古代エジプト文明を代表する著名なツタンカーメン王の黄金のマスクやギザの3大ピラミッドなどを多面的な映像を用いて紹介し、多くの方に古代エジプト文明の魅力を伝える展覧会となった。



開会式の様子

展示構成

- 第1章 ピラミッド建設とその技術
- 第2章 ピラミッド時代のファラオたち
- 第3章 ピラミッド時代を支えた人々
- 第4章 ピラミッド時代の女性たち
- 第5章 黄金に輝く来世



展示風景①

印刷物

- ポスター B2判 1,800枚、B3判 1,170枚
- チラシ A4判 130,000枚
- 図録 191頁
- 割引券 18,000枚



A4チラシ

関連行事

(1) 記念講演会①

「古代エジプトのファラオと巨大ピラミッドの謎」

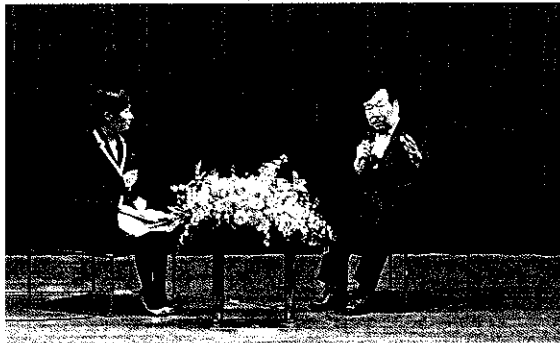
4月22日(金) 13:30~14:30 参加202人

4月23日(土) 11:00~12:00 参加270人

4月23日(土) 13:30~14:30 参加252人

博物館ホール

講師：吉村作治氏(東日本国際大学学長・早稲田大学名誉教授・工学博士)



記念講演会①

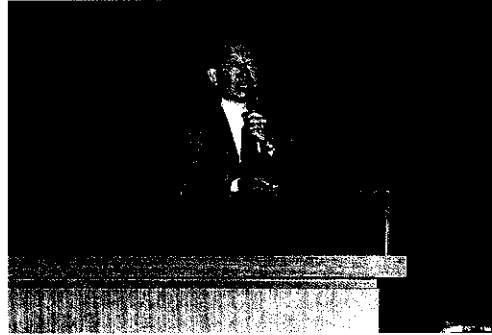
(2) 記念講演会②

「国立カイロ博物館の至宝～展覧会の見どころ」

5月21日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加212人

講師：河合望氏(金沢大学国際文化資源学研究中心客員准教授・早稲田大学高等研究所招聘研究員)



記念講演会②

(3) 友の会広報セミナー

4月25日(月) 参加124人

(4) ミュージアムセミナー

4月30日(土)

参加計86人(教職員80人、ボランティア6人)

(5) 一般向け展示解説

5月11日(水) 参加95人

5月25日(水) 参加97人

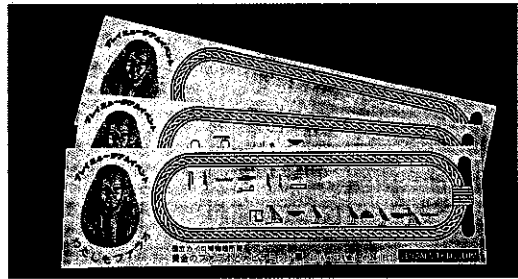
6月8日(水) 参加142人

(6) 各種団体・学校等への展示解説

18件 参加635人

(7) プレイミュージアムイベント

「わたしもファラオ ヒエログリフで遊ぼう」

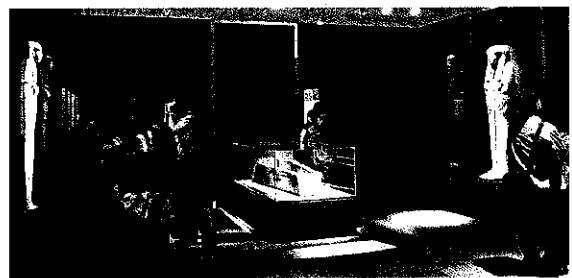


わたしもファラオ

(8) 3万人セレモニー 5月13日(金)

5万人セレモニー 6月2日(木)

7万人セレモニー 6月17日(金)



展示風景②

展示資料目録

※資料は全て、国立カイロ博物館所蔵

※資料名、時代、出土地の順に記載

第1章 ピラミッド建設とその技術

1. ロイとマヤのピラミディオン 新王国時代、第18王朝末
アビドス
2. 石の表面を平坦にする道具 不明
テーベ、シェイク・アブド・アル=クルナ
3. 水準器 新王国時代 サッカラ
4. 木槌 末期王朝時代
テーベ、シェイク・アブド・アル=クルナ
5. 石鋸 不明 不明
6. 石製分銅 不明 不明
7. 手斧 不明 テーベ
8. 鎌 不明 テーベ、シェイク・アブド・アル=クルナ
9. ブーメラン 不明 サッカラ
10. 棍棒 不明 テーベ
11. 剣先 不明 サッカラ
12. 剣先 不明 デンデラ

第2章 ピラミッド時代のファラオたち

13. クフ王とベビ1世像を伴うライオン女神像 古王国時代、
第4王朝、クフ王の治世/第6王朝、ベビ1世の治世
アブ・シール南丘陵遺跡、岩窟遺跡AKT01
14. クフ王とベビ1世像を伴うライオン女神像 古王国時代、
第4王朝、クフ王の治世/第6王朝、ベビ1世の治世
アブ・シール南丘陵遺跡、岩窟遺跡AKT01



14. クフ王とベビ1世を伴うライオン女神像

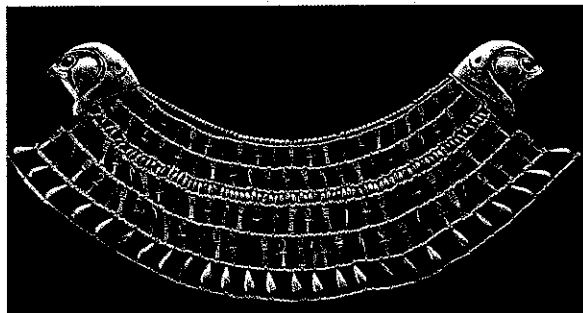
15. クフ王銘入り雌ライオンのスフィンクス像
古王国時代、第4王朝、クフ王の治世
アブ・シール南丘陵遺跡、岩窟遺跡AKT01

16. カフラー王像 古王国時代、第4王朝、カフラー王の治世
ギザ、カフラー王のピラミッド複合体、河岸神殿
17. メンカウラー王のトリアード 古王国時代、第4王朝、
メンカウラー王の治世
ギザ、カフラー王のピラミッド複合体、河岸神殿
18. ネフェルエフラー王像 古王国時代、第5王朝、
ネフェルエフラー王の治世
アブ・シール、ネフェルエフラー王のピラミッド葬祭殿
19. ニウセルラー王座像 古王国時代、第5王朝、
ニウセルラー王の治世 メンフィス、プタハ神殿域
20. 伝テティ王立像 古王国時代、第5王朝または第6王朝
サッカラ、メンカウホル王のピラミッド付近
21. アメンエムハト1世像 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト1世の治世 アル=トード、メンチュウ神殿
22. センウセルト1世像頭部 中王国時代、第12王朝、
センウセルト1世の治世 テーベ、カルナク神殿
23. アメンエムハト3世像 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト3世の治世
テーベ、カルナク神殿、「彫像の隠し場」
24. アメンエムハト3世像 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト3世の治世
テーベ、カルナク神殿、「彫像の隠し場」
25. アメンエムハト3世像頭部 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト3世の治世 コム・アル=ヒスン
26. アメンエムハト3世像頭部 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト3世の治世 不明

第3章 ピラミッド時代を支えた人々

27. ベルニアンクの座像 古王国時代、第4王朝
ギザ、西部墓地、ベルニアンク墓
28. カイとその子どもたちの像 古王国時代、第5王朝
ギザ、西部墓地、カイ墓
29. イイカウの座像 古王国時代、第5王朝 サッカラ
30. 男性座像 古王国時代、第5王朝 サッカラ
31. 男性座像 古王国時代、第4~第5王朝 ギザ
32. ネムティネフェルの夫婦像 古王国時代、第5王朝
サッカラ
33. 建築家カエムヘセトの立像 古王国時代、第5王朝
サッカラ、カエムヘセト墓
34. カエムヘセトの立像 古王国時代、第5王朝
サッカラ、カエムヘセト墓
35. ラーウエルの立像 古王国時代、第5王朝 サッカラ
36. 朗唱神官イテプの立像 古王国時代、第5王朝 サッカラ
37. 男性立像 古王国時代、第5王朝 ギザ、西部墓地

38. メルスウアンの二重彫像 古王国時代、第5王朝
ギザ、メルスウアンの墓
39. テプエムアンの二重彫像とアウティブの像
古王国時代、第5～第6王朝
ギザ、西部墓地、テプエムアンの墓
40. ラーヘテブの書記座像 古王国時代、第5王朝 サッカラ
41. 立膝のチャウの像 古王国時代、第6王朝 サッカラ
42. ヘテブの方形彫像 中王国時代、第12王朝
サッカラ、ヘテブ墓
43. 土器を作る人物像 古王国時代、第5王朝
ギザ、ニカウハトホルとその夫の墓
44. 粉をひく女性イティの像 古王国時代、第5王朝
サッカラ、ウルイルニ墓
45. 粉をひく男性像 古王国時代 ギザ
46. パン型を焼く人物像 古王国時代、第5王朝 ギザ
47. ビールを作る女性像 古王国時代、第5王朝
ギザ、ニカウハトホルとその夫の墓
48. パン造りとビール造り職人の模型 中王国時代、
第12王朝 アシュート、ナクティの墓
- 第4章 ピラミッド時代の女性たち
49. メルスウアンの立像 古王国時代、第5王朝
ギザ、ウェブエムネフェルト墓
50. サトメレトの立像 古王国時代、第5王朝
ギザ、ネフェルヘルエンブタハ墓
51. ビーズ・ネックレス 初期王朝時代、第1王朝
ナガ・アル=ディール、墓地N1500、第1532墓
52. 紅玉髓のビーズ・ネックレス 初期王朝時代、第1王朝
ナガ・アル=ディール、墓地N1500、第1532墓
53. 紅玉髓のビーズ・ネックレス 初期王朝時代、第1王朝
ナガ・アル=ディール、墓地N1500、第1532墓
54. クヌムト王女の襟飾り 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト2世の治世
ダハシュール、アメンエムハト2世の
ピラミッド複合体、クヌムト王女の墓
55. イタ王女の襟飾り 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト2世の治世
ダハシュール、アメンエムハト2世の
ピラミッド複合体、イタ王女の墓
56. ビーズ・ネックレス 古王国時代 ギザ
57. 金製の首飾り 中王国時代、第12王朝
サッカラ、テティ王ピラミッド墓地
58. サトハトホル王女のベルト 中王国時代、第12王朝、
センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、サトハトホル王女の墓
59. ウェレット王妃のベルト 中王国時代、第12王朝、
センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、ウェレット王妃の墓
60. メレレト王女のアンクレット 中王国時代、第12王朝、
センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、メレレト王女の墓
61. メレレト王女のビーズと金製ライオン像の腕輪
中王国時代、第12王朝、センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、メレレト王女の墓
62. 金の腕輪 古王国時代、第3王朝
サッカラ、セケムケト王の未完成ピラミッド
63. メレレト王女のアメジスト製スカラベ付き指輪
中王国時代、第12王朝、センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、メレレト王女の墓
64. メレレト王女のラピスラズリ製スカラベ付き指輪
中王国時代、第12王朝、センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、メレレト王女の墓
65. アメンエムハト2世銘入りスカラベ 中王国時代、
第12王朝、センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、ウェレット王妃の墓
66. アメンエムハト2世銘入りスカラベ 中王国時代、
第12王朝、センウセルト3世の治世
ダハシュール、センウセルト3世の
ピラミッド複合体、ウェレット王妃の墓
67. 手鏡 新王国時代、第19王朝
テーベ、ディール・アル=マディーナ
68. 櫛 不明 アル=アシュムネイン



54. クヌムト王女の襟飾り

69. 香油壺 古王国時代、第4王朝、クフ王の治世
ギザ、ヘテプヘレス王妃の墓 (G7000)
70. 石製の壺 古王国時代、第4王朝、クフ王の治世
ギザ、ヘテプヘレス王妃の墓 (G7000)
71. 銅のスプーン 古王国時代、第4王朝、クフ王の治世
ギザ、ヘテプヘレス王妃の墓 (G7000)
72. 注口付き壺 古王国時代、第4王朝、クフ王の治世
ギザ、ヘテプヘレス王妃の墓 (G7000)
73. 皿形容器 古王国時代、第4王朝、クフ王の治世
ギザ、ヘテプヘレス王妃の墓 (G7000)
74. 子牛形化粧品容器 新王国時代、第18王朝 不明
75. カモ形化粧品容器 新王国時代(推定)
テーベ、シェイク・アブド・アル=クルナ
76. サルの彫刻を象った化粧品容器 新王国時代 サッカラ
77. ハトホル女神とベス神を象ったシストルム
グレコ・ローマン時代 不明

第5章 黄金に輝く来世

78. ライオンの姿を象った浄め台 古王国時代、第3王朝
サッカラ、ジェセル王の階段ピラミッド複合体
79. 注口付き壺 古王国時代、第3王朝
サッカラ、ジェセル王の階段ピラミッド複合体
80. 石製容器 古王国時代、第3王朝
サッカラ、ジェセル王の階段ピラミッド複合体
81. 石製水盤 古王国時代、第3王朝
サッカラ、ジェセル王の階段ピラミッド複合体
82. ネフェルマアトとアテト墓の壁画片 古王国時代、
第4王朝 メイドゥーム、ネフェルマアトとアテトの墓
83. 「身代わりの首」 古王国時代、第4王朝、
カフラー王の治世 ギザ、西部墓地 (G4000~5000)
84. 将軍のステラ 第1中間期 ナガ・アル=ディール
85. ナクトのナオス 中王国時代、第12王朝 アビドス、北墓地
86. ケベルカーラーのステラ 中王国時代、第12王朝、
アメンエムハト2世の治世 アビドス、北墓地
87. イビのステラ 中王国時代、第12王朝 アビドス、北墓地
88. ベンセルのステラ 中王国時代、第12王朝 アビドス、北墓地
89. ネスメンチュとセネベトのステラ 中王国時代、
第12王朝 アビドス、北墓地
90. デドゥセベクの供物卓 中王国時代、第12王朝
アビドス、コム・アル=スルタン、オシリス神殿
91. 太陽の船の模型 中王国時代、第12王朝
ディール・アル=ベルシャ、セビ2世とセビ3世の墓
92. 葬送用船の模型 中王国時代、第12王朝
テーベ、ディール・アル=バハリ

93. カーの木製ゲーム盤と駒 新王国時代、第19王朝、
セティ1世の治世 サッカラ
94. 葬送用枕 古王国時代 サッカラ
95. 葬送用枕 新王国時代 不明
96. カノボス壺 中王国時代、第12王朝 ダハシュール
97. カノボス壺 中王国時代、第12王朝 ダハシュール
98. カノボス壺 中王国時代、第12王朝 ダハシュール
99. カノボス壺 中王国時代、第12王朝 ダハシュール
100. アメンエムベルムウトの彩色木棺(蓋) 第3中間期、
第21王朝 テーベ、ディール・アル=バハリ、
パーブ・アル=ガスース、第2のミイラの隠し場
101. アメンエムベルムウトの彩色木棺(本体) 第3中間期、
第21王朝 テーベ、ディール・アル=バハリ、
パーブ・アル=ガスース、第2のミイラの隠し場



101. アメンエムベルムウトの彩色木棺

102. アメンエムベルムウトのミイラ・カバー 第3中間期、
第21王朝 テーベ、ディール・アル=バハリ、
パーブ・アル=ガスース、第2のミイラの隠し場
103. アメンエムオベト王の黄金のマスク 第3中間期、
第21王朝、アメンエムオベト王の治世
タニス、プセンネス1世王墓、
アメンエムオベト王の埋葬室



103. アメンエムオベト王の黄金のマスク

企画展

「イチ押し收藏品

主役・わき役キャラクター大集合！

—ゆかい★ほのぼの★お化けも登場—

会 期 平成28年7月15日（金）～8月28日（日）

開催日数 39日間

観覧者数 18,143人（1日平均約465人）

観 覧 料 一般・大学生400円、高校生200円、

小・中学生100円

※30人以上の団体各2割引

主 催 仙台市博物館

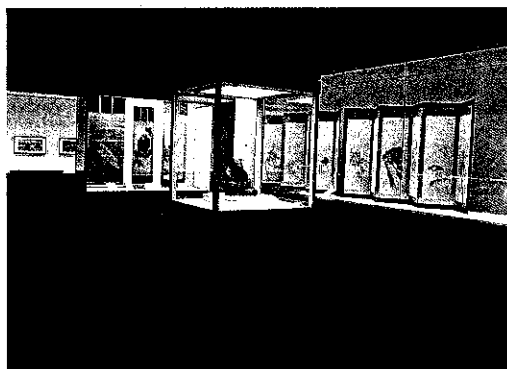
後 援 河北新報社、毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、ラジオ3 FM76.2

「キャラクター」とは、人の特徴や個性、時には舞台の役柄などを表す言葉である。現在の私たちは様々なメディアを通じて人気のキャラクターを目にするが、それは昔の人々にとっても同様で、心惹かれるものであった。例えば江戸時代に広まった物語や歌舞伎には、主役はもちろん、悪役や脇役に至るまで魅力的なキャラクターが数多く登場する。誰もが憧れるヒーローに限らず、個性豊かな登場人物たちが物語の挿し絵や浮世絵などに描かれ、人気を博したのである。

本展覧会では、こうした物語や舞台の上のキャラクターに加え、ほのぼのとした雰囲気動物、無邪気に遊ぶ子供、愉快的表情の福の神など、絵画や工芸品に表された印象的なキャラクターを紹介した。

展示に関しては、キャプションにはできる限り平易な表現を用いるよう心掛け、幅広い世代にキャラクターの豊かな表情や造形の面白さを味わっていただけよう工夫した。来館者からは、「子どもが興味を持てる内容で大人も楽しむことができた」「解説が分かりやすくてよい」との声が聞かれた。関連イベントとしては、八木山動物園とのコラボ企画「学芸員による動物トーク」と、最終章の怪談話に因んだ展示をめぐる「夕暮れお化け絵ツアー」を開催した。どちらも夏休みの親子向けイベントとして

参加者の満足度が高いイベントとなった。



展示風景

展示構成

- 1 おもしろ動物園
- 2 何をしている人？
- 3 ふしぎな力
- 4 物語の主役・わき役
- 5 こわい？お化けと妖怪

印刷物

- ポスター B3判 1,500枚
チラシ A4判 50,000枚
リーフレット A4判（三つ折り） 30,000部



A4チラシ

関連行事

- (1) ミュージアムセミナー
7月16日（土） 参加21人
- (2) 友の会広報セミナー
7月19日（火） 参加76人

(3) 夕暮れお化け絵ツアー

①17:00 ②17:30 ③18:00 ④18:30 (各15分)

特別に開館時間を延長し、懐中電灯(LEDに限る)を使いながらお化けが描かれた浮世絵などを学芸員の解説つきで観覧。

7月22日(金) 上記4回に17:15の回を追加した5回実施。参加285人

7月29日(金) 上記4回に17:15、17:45、18:15を追加した7回実施。参加384人



夕暮れお化け絵ツアー



夕暮れお化け絵ツアー ②

(4) 「八木山動物公園コラボ企画

学芸員による動物トーク」

7月24日(日) 13:30~14:30

博物館ホール 参加51人

講師: 仙台市八木山動物公園飼育展示課

釜谷大輔氏、酒井昌一郎(当館学芸員)



動物トーク

(5) しろ・まち講座

「展覧会のみどころ紹介」

7月30日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加51人

講師: 酒井昌一郎(当館学芸員)

(6) お気に入りキャラクター総選挙



キャラクター総選挙 投票所

会期中開催 投票数3,521票

1位: 即興かげぼしづくし

歌川広重画 281票

2位: 花鳥押絵貼屏風 東東洋筆 185票

3位: 白蔵主 三浦乾也作 176票

4位: 百鬼夜行絵巻 土佐光貞作 134票

5位: しん板猫の世界 歌川国利画 125票

6位: 東海道五十三駅の内 岡崎八ツ橋村
初代歌川国貞(三代豊国)画 114票

7位: 虎図 菅井梅関筆 108票

8位: 蛙相撲図 遠藤白人筆 101票

9位: 極暑あそび 三代歌川豊国画 95票

10位: 柳に黒白図 東東洋筆 86票

次点: 布袋置物 三浦乾也作 85票

展示資料目録

1. おもしろ動物園

- 1. 花巻人形 オンドリ 1体 館蔵(本出保治郎C)
- 2. 相良人形 犬と子 1体 館蔵
- 3. 相良人形 唐辛子ねずみ 1体 館蔵(足立孔C)
- 4. 堤人形 花魁と猫 1体 館蔵
- 5. 白蔵主 三浦乾也作 1体 館蔵(新井田C)



5. 白蔵主

- 6. 關上浜御飯屋十二支額 伊達吉村筆 12枚 館蔵(伊達家寄贈文化財)
- 7. 人物十二支図 嶮崎齋斎筆 2幅対 館蔵(伊澤家C)
- 8. 道外見富利十二志 歌川国芳画 3枚続 館蔵
- 9. 江ノ島詣 三代歌川豊国画 3枚続 館蔵(阿部次郎C)
- 10. 雪兔を持つ美人 二代歌川貞画 1枚 館蔵(大宮司雅之助C)
- 11. 小倉擬百人一首 周防内侍 白井権八 三代歌川豊国画 1枚 館蔵(大宮司雅之助C)
- 12. 時代かゞみ 文化の頃 楊洲周延画 1枚 館蔵(阿部次郎C)
- 13. 天竺舶来 大象正写之図 歌川芳豊画 1枚 館蔵
- 14. 天竺舶来大象之写真 梅川画 1枚 館蔵(和泉辛一郎C)
- 15. 虎図 菅井梅関筆 1幅 館蔵



15. 虎図

- 16. 龍虎図 小池曲江筆 1幅 館蔵
- 17. 富士・足柄山・武蔵野図 東東洋筆 3幅対 館蔵(伊澤家C)

- 18. 鹿図 東東素筆 1幅 館蔵(伊達家寄贈文化財)
- 19. 花鳥押絵貼屏風 東東洋筆 6曲1双 館蔵(伊澤家C)



19. 花鳥押絵貼屏風(部分)

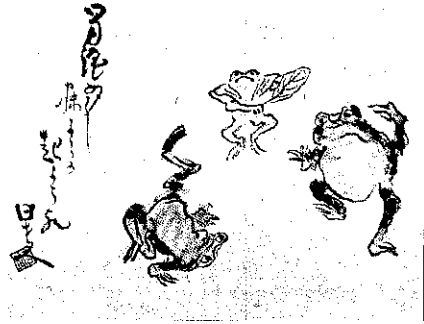
- 20. 柳に黒白図 東東洋筆 1幅 館蔵
- 21. 鷺図 東東洋筆 1幅 館蔵
- 22. 岩に白鷺図 狩野常信筆 1幅 館蔵(伊達家寄贈文化財)
- 23. 女三の宮と猫 歌川国芳画 上下2枚続 館蔵(大宮司雅之助C)
- 24. 模擬六住撰 文屋康秀 三代歌川豊国画 1枚 館蔵(大宮司雅之助C)
- 25. 当盛美人合 五節句の内・端午 歌川国芳画 1枚 館蔵(阿部次郎C)
- 26. 妙でんす十六利勘 降那損者 歌川国芳画 1枚 館蔵(阿部次郎C)
- 27. かいこ養草 歌川芳藤画 1枚 館蔵(大宮司雅之助C)
- 28. 猫鼠合戦 月岡芳年画 1枚 館蔵(大宮司雅之助C)
- 29. しん板猫の世界 歌川国利画 1枚 館蔵(阿部次郎C)



29. しん板猫の世界

- 30. 芭蕉の辻図(複製) 1枚 館蔵

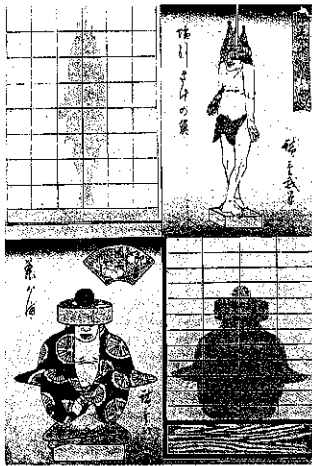
31. 芭蕉让伊勢佐挑見世当図 二代歌川国輝画 3枚続
館蔵 (阿部次郎C)
32. 仙台招魂祭山鉦ノ図 歌川延一画 3枚続
館蔵 (大宮司雅之助C)
33. 仙台第二師団全部之図 歌川延一画 3枚続
館蔵 (大宮司雅之助C)
34. 蛙相撲図 遠藤口人筆 1幅
館蔵



34. 蛙相撲図

2. 何をしている人?

35. 相良人形 友引人形 1体
館蔵
36. ぼんぼこ祭図 遠藤口人筆 1幅
館蔵
37. 夕陽人影長 東京洋筆 1幅
館蔵 (伊澤家C)
38. みぶり絵 初代歌川豊国画 4枚
館蔵 (阿部次郎C)
39. 即興かげぼしづくし 歌川広重画 4枚
館蔵



39. 即興かげぼしづくし 蛙・茶釜

40. 岡木屋内 豊岡 1枚
館蔵 (阿部次郎C)
41. 其面影程能写絵 歌川国芳画 1組
館蔵
42. 百色面相 歌川国芳画 1枚
館蔵 (阿部次郎C)
43. 前鬼流剣術之巻 1巻
館蔵 (金子家資料)
44. 仙台年中行事絵巻 1巻
館蔵 (三原良吉C)

45. 極暑あそび 三代歌川豊国画 33枚続
館蔵 (大宮司雅之助C)



45. 極暑あそび

46. 野見宿祢・谷風・小野川像 1幅
館蔵
47. 谷風・小野川立ち合いの図 勝川春章画 1枚
館蔵
48. 北斎漫画 十一編 (谷風棍之助) 葛飾北斎画 1冊
館蔵 (阿部次郎C)
49. 大童山稚遊図 栄松斎長喜画 1枚
館蔵 (阿部次郎C)
50. 切込焼 染付唐子寿老人図德利 1口
館蔵 (古賀孝C)
51. 風流古今十二月ノ内 弥生 初代歌川国貞(三代豊国画)
3枚続
館蔵 (大宮司雅之助C)
52. 向ふ島ほたるかりの図 歌川国明画 3枚続
館蔵 (大宮司雅之助C)
53. 気の合同子春の楽 三代歌川豊国画 3枚続
館蔵
54. 見立福人子宝雷根 三代歌川豊国画 2枚
館蔵 (阿部次郎C)
55. 犬と遊ぶ 梶田半古筆 1幅
館蔵 (石原謙太郎C)
56. 西行銀猫図 熊耳耕年筆 2冊1隻
館蔵 (伊澤家C)
57. 子供遊豆鉄砲の合戦の図 2枚続
館蔵 (菊田定郷C)
58. 子供芸づくし 歌川歌重(三代広重)画 2枚続
館蔵

3. ふしぎな力

59. 花巻人形 恵比寿・大黒天 2体
館蔵 (本出保治郎C)
60. 富士見恵比寿大黒図 溪斎英泉画 2枚
館蔵 (大宮司雅之助C)
61. 堤人形 福神川渡 1体
館蔵
62. 心学稚絵特 歌川国芳画 1枚
館蔵 (阿部次郎C)
63. 福神宝船図 磯田湖龍斎画 1幅
館蔵 (阿部次郎C)
64. 布袋水滴 養賢堂関係資料 1口
館蔵
65. 布袋置物 三浦乾也作 1体
館蔵



65. 布袋置物

66. 布袋図 葛飾北斎筆 1幅 館蔵(ゴトウC)



66. 布袋図

67. 北斎漫画 十二編(笑門に福来る) 葛飾北斎画 1冊
館蔵(阿部次郎C)

68. 鍾馗図 狩野古信筆 2幅対 館蔵(伊達家寄贈文化財)

69. 鍾馗図 狩野典信筆 1幅 館蔵(伊達家寄贈文化財)

70. 福内鬼外図 東東洋筆 1幅 館蔵(伊達家寄贈文化財)

71. 北斎画譜 葛飾北斎画 1冊 館蔵(阿部次郎C)

72. 魁星図 菊田伊洲筆 1幅 館蔵

73. 明弁堂印 1顆 館蔵

74. 善悪思の案内 落合芳幾画 3枚続
館蔵(大宮司雅之助C)

75. 流行逢都絵希代稀物 歌川国芳画 3枚続
館蔵(大宮司雅之助C)

76. 月百姿 破窓月 月岡芳年画 1枚
館蔵(阿部次郎C)

77. 木曾海道六十九次之内 守山 達磨大師 歌川国芳画
1枚 館蔵(大宮司雅之助C)

78. 略画早指南 葛飾北斎画 1冊 館蔵(阿部次郎C)

79. 達磨図 東東洋筆 1幅 館蔵(亀田兵治C)

80. 隻履達磨図 佐久間鉄園筆 1幅 館蔵

81. 花巻人形 達磨 1体 館蔵(足立孔C)

82. 三春人形 達磨 1体 館蔵(足立孔C)

4. むかしばなしと物語

83. 堤人形 熊と金太郎 1体 館蔵(本出保治郎C)

84. 堤人形 山姥と金太郎 1体 館蔵

85. 葛の葉・山姥に金時図 東東洋筆 2幅対 館蔵

86. 摺物 金太郎 魚屋北溪画 1枚 館蔵(和泉幸一郎C)

87. 常盤雪行図 東東洋筆 1幅 館蔵(亀田兵治C)

88. 月百姿 五條橋の月 月岡芳年画 1枚
館蔵(大宮司雅之助C)

89. 一の谷鴨越の図 歌川国芳画 3枚続
館蔵(大宮司雅之助C)

90. 義経八鳥之名誉 月岡芳年画 3枚続
館蔵(大宮司雅之助C)

91. 芳流園両雄動 月岡芳年画 上下2枚続
館蔵(大宮司雅之助C)

92. 伽羅先代萩 三代歌川豊国画 3枚続
館蔵(大宮司雅之助C)

93. 局政岡・雷鶴之助・二役仁木弾正
初代歌川国貞(三代豊国)画 3枚続 館蔵(林C)

94. 申胤・江泌・孫康図 狩野典信筆 3幅対
館蔵(伊達家寄贈文化財)

95. 莊子夢蝶図 東東洋筆 1幅
館蔵(佐瀬くか子氏寄贈)

96. 関羽図 東東洋筆 1幅 館蔵

97. 趙雲図 佐久間六所筆 1幅 館蔵(伊達家寄贈文化財)

98. 絵本通俗三國志 葛飾北斎画 3冊(85冊のうち)
館蔵(伊澤家C)

99. 三國志長坂橋の図 歌川国芳画 1枚
館蔵(大宮司雅之助C)

100. 水滸伝豪傑鏡 歌川芳春画 4枚 館蔵(大宮司雅之助C)

101. 狂水滸伝豪傑一百八人 歌川国芳画 9枚
館蔵(大宮司雅之助C)

102. 通俗西遊記 月岡芳年画 1枚
館蔵(和泉幸一郎C・大宮司雅之助C)

103. 今様擬源氏 三十四 若菜上、三十五 若菜下
落合芳幾画 2枚 館蔵(大宮司雅之助C)

104. 白縫大尽実ハ若那姫・花野村の千種実ハ鳥山秋作
三代歌川豊国 2枚続 館蔵(大宮司雅之助C)

105. 江戸廻花 名勝会 五番組 ま 民谷伊右衛門
三代豊国・河鍋眺齋・二代広重 1枚
館蔵(大宮司雅之助C)

106. 木曾街道六十九次之内 追分 歌川国芳画 1枚
館蔵(大宮司雅之助C)

107. 民谷伊右衛門・お岩小平亡霊二役 三代歌川豊国画
2枚続 館蔵（阿部次郎C）
108. かさねゆうこん・木下川与右衛門
初代歌川国貞(三代豊国)画 上下2枚続
館蔵（大宮司雅之助C）
109. 新形三十六怪撰 皿やしき於菊の霊 月岡芳年画
1枚 館蔵（大宮司雅之助C）
110. 浅茅原一ツ家の図 歌川国芳画 3枚続
館蔵（和泉幸一郎C）
111. 月百姿 源氏夕顔巻 月岡芳年画 1枚
館蔵（阿部次郎C）
112. 新形三十六怪撰 ぼたんとうろう 月岡芳年画
1枚 館蔵（大宮司雅之助C）
113. 腰元おつる ろくろ首大あたり
初代歌川国貞(三代豊国)画 3枚続 館蔵（大宮司雅之助C）
114. 讃岐院谷扇をして為朝をすくふ図 歌川国芳画
3枚続 館蔵（大宮司雅之助C）
115. 東海道五十三駅の内 岡崎八ツ橋村
初代歌川国貞(三代豊国)画 3枚続
館蔵（大宮司雅之助C）
116. 新形三十六怪撰 おもいつづら 月岡芳年画 11枚
館蔵（大宮司雅之助C）
117. 於吹島之館直之古狸退治図 月岡芳年画 3枚続
館蔵（大宮司雅之助C）

120. 絵本古鳥図賀比 耳鳥斎画 1冊（3冊のうち）
館蔵（阿部次郎C）

特別出品

- 百鬼夜行図刀装具 小熊寿興作 一式 個人蔵



117. 於吹島之館直之古狸退治図

118. 源頼光公館上卿作妖怪図 歌川国芳画 3枚続
館蔵（大宮司雅之助C）
119. 百鬼夜行絵巻 土佐光貞筆 1巻 館蔵（伊澤家C）



119. 百鬼夜行絵巻（部分）

特別展

「雪舟と宮本武蔵と水墨画

—岡山県立美術館・珠玉の名品—

会 期 平成28年 9月16日（金）～10月30日（日）

開館日数 39日

観覧者数 15,039人（1日平均386人）

観 覧 料 一般1,100円、高校・大学生600円、
小・中学生300円

※10名以上の団体は各100円引

主 催 仙台市博物館

特別協力 岡山県立美術館

共 催 河北新報社、NHK仙台放送局

後 援 毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、
読売新聞東北総局、産経新聞社東北総
局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビ
ング新聞社、TBC東北放送、仙台放送、
ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフ
エム仙台、ラジオ3 FM76.2

水墨画は中国唐時代に生まれ、宋時代に隆盛した。日本においても鎌倉時代以降、本格的な作品が作られるようになり、室町時代には雪舟が活躍して日本の水墨画を大きく発展させた。岡山県立美術館は、岡山出身である雪舟とその弟子たちの作品をはじめ、岡山ゆかりの宮本武蔵、浦上玉堂の作品、さらに日本の水墨画のルーツとなる中国絵画の名品などを所蔵している。その質の高い作品群は国内屈指の水墨画コレクションとして知られており、またコレクションには、室町から戦国時代にかけて東北地方などを舞台に活躍した画僧・雪村の代表的な作品も含まれている。

岡山県立美術館の所蔵品で構成される本展は、重要文化財を含む優品の数々によって、水墨画の真髄を堪能できる展覧会であり、同時に当館に所蔵される伊達家伝来の雪村による作品や、伊達政宗が建立した大崎八幡宮本殿の内陣壁画、瑞巖寺本堂の墨絵の間襖絵などといった水墨画の源流を知る絶好の機会となった。観覧者からも水墨画の美しさ、細かさがしっかりと伝わった、などと好評の声をいただいた。

岡山県立美術館と当館は、平成21年に特別展「朝鮮王朝の絵画と日本」を共同で開催するなど、これまで連携をしてきており、本展の開催によって岡

山と仙台の一層の文化的交流が実現できた。なお、本展の交換展として当館からは仙台藩や慶長遣欧使節に関わる代表的な所蔵品を岡山県立美術館に出品した。



開会式の様子

展示構成

第1章 水墨画—中国から日本へ

第2章 雪舟と弟子たち

第3章 水墨画の展開—雪村と宮本武蔵

第4章 近世・岡山ゆかりの画人たち



展示風景

特別展関連展示

「伊達氏と水墨画」

特集展示室、平成28年 9月14日～10月30日

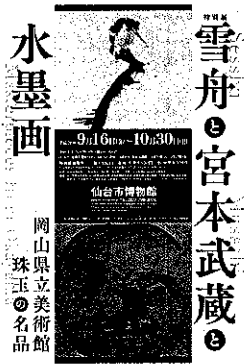
印刷物

ポスター B2判 1,500枚、B3判 300枚

チラシ A4判 60,000枚

割引券 140,000枚

リーフレット 10,000部



A4チラシ

関連行事

(1) 記念講演会①

「雪舟と岡山の画人たち—岡山県立美術館のコレクション」

9月16日（金）13：30～15：00

博物館ホール 参加101人

講師：守安收氏（岡山県立美術館館長）



記念講演会①

(2) 記念講演会②

「水墨画の歴史と楽しみ方—雪舟の魅力に迫る」

10月2日（日）13：30～15：00

博物館ホール 参加148人

講師：鳥尾新氏（学習院大学文学部教授）



記念講演会②

(3) しろ・まち講座

「伊達氏ゆかりの水墨画」

10月15日（土）13：30～15：00

博物館ホール 参加92人

講師：寺澤慎吾（当館学芸員）

(4) ミュージアムセミナー

9月17日（土）

参加計23人（教職員20人、ボランティア3人）

9月24日（土）

参加計24人（教職員19人、ボランティア5人）

(5) 友の会広報セミナー

9月20日（火） 参加106人

(6) まちなか博物館講座

「水墨画の魅力—雪舟・武蔵・玉堂」

10月9日（日）13：30～15：00

東北工業大学一番町ロビー 2階ホール

参加74人

講師：寺澤慎吾（当館学芸員）

(7) 各種団体・学校等への展示解説

9件参加325人

(8) プレイミュージアムイベント

「水墨画に挑戦」

参加計1,150人（大人780人、子ども370人）

その他

本特別展の交換展として岡山県立美術館では、当館所蔵品を紹介する展覧会が行われた。概要は下記の通り。

特別展「伊達政宗と仙台藩—国宝慶長遣欧使節関係資料と仙台伊達家ゆかりの名品」

会期：平成28年7月15日（金）～8月28日（日）

会場：岡山県立美術館2階・地下1階展示室

主催：岡山県立美術館、山陽新聞社

特別協力：仙台市博物館

出品資料：

重要文化財 黒漆五枚胴具足（伊達政宗所用）、重要文化財 山形文様陣羽織、重要文化財 帯（三沢初子所用）、仙台市指定文化財 和歌詠草「入そめて」（伊達政宗筆）、仙台市指定文化財 榴ヶ岡花見

図屏風、仙台市指定文化財 松に山鳥図（東東洋筆）、
ユネスコ記憶遺産・国宝 支倉常長像など

計121件（いずれも当館蔵）

関連事業（当館協力分）：

・記念講演会

「仙台市博物館コレクションの見所 伊達の美意識」

7月23日（土） 14：00～15：30

講師 内山淳一（当館副館長）

・フロアレクチャー

7月15日（金）11：00～

講師 佐々木徹（当館学芸員）

8月7日（日）14：00～

講師 酒井昌一郎（当館学芸員）

展示資料目録

◎は重要文化財、○は重要美術品、◇は仙台市指定文化財

第1章 水墨画 中国から日本へ（テーマ展示室1）

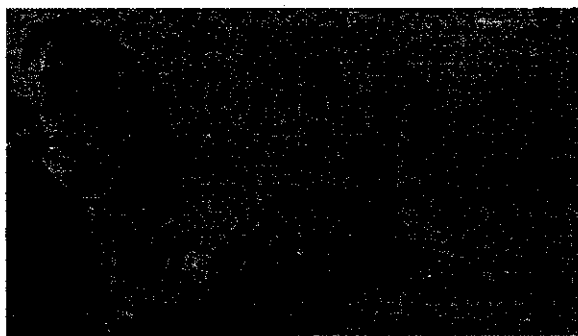
(1) 中国の水墨画

1. 山水図 伝夏珪筆 絹本墨画 1幅 南宋時代
13世紀 岡山県立美術館
2. ◎老子図 牧谿筆 紙本墨画 1幅
南宋時代末～元時代初 13世紀 岡山県立美術館



2. ◎老子図

3. ◎廬山図 玉潤画賛 絹本墨画 1幅
南宋時代末～元時代初 13世紀 岡山県立美術館



3. ◎廬山図

4. 廬山図模本(レプリカ) 紙本墨画 1幅 現代
岡山県立美術館 原本は根津美術館蔵
5. 高士探梅図 伝馬遠筆 絹本墨画淡彩 1幅
元時代～明時代初 14世紀 岡山県立美術館
6. 採芝図 伝馬遠筆 絹本着色 1幅 元時代～明時代初
14世紀 岡山県立美術館
7. ○白衣観音図 伝月菴筆 絹本墨画 1幅 元時代
14世紀 岡山県立美術館
8. 高士図 不詳 絹本墨画淡彩 2幅 明時代 15世紀
岡山県立美術館

9. 魏徵奉使之図 不詳 絹本墨画淡彩 1幅 明時代
15世紀 岡山県立美術館
10. 石台観左右帳記 紙本墨書 1巻 室町時代末期
永録2年書写 東北大学図書館
- (2) 日本への導入一禅僧と水墨画
11. 芦雁図 鉄舟徳濟筆 絹本墨画 1幅 南北朝時代
14世紀 岡山県立美術館
12. ○寒山図 足利義持筆 春作禅興賛 紙本墨画 1幅
室町時代 15世紀 岡山県立美術館
13. 騎獅文殊図 愚極礼才筆 白賛 紙本墨画 1幅
室町時代 永享10年 岡山県立美術館
14. 渡唐天神図 不詳 惟肖得巖賛 紙本着色 1幅
室町時代 15世紀 岡山県立美術館
15. 蘭石図 一休宗純筆 白賛 紙本墨画 1幅 室町時代
15世紀 岡山県立美術館
16. ○山水図(天澤座元送別詩画軸) 不詳 雪嶺永璋等五僧賛
紙本墨画淡彩 1幅 室町時代 16世紀 岡山県立美術館

第2章 雪舟と弟子たち

17. 雪景山水図 拙宗等揚筆 紙本墨画淡彩 1幅
室町時代 15世紀 岡山県立美術館
18. 出山釈迦図 拙宗等揚筆 紙本墨画 1幅 室町時代
15世紀 岡山県立美術館
19. ◎山水図(傲玉潤) 雪舟等揚筆 紙本墨画 1幅
室町時代 15世紀 岡山県立美術館



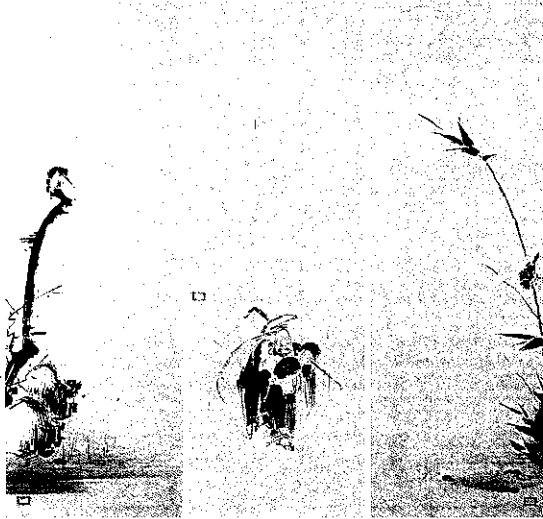
19. ◎山水図(傲玉潤)

20. 渡唐天神図 雪舟等揚筆 絹本着色 1幅 室町時代
文亀元年 岡山県立美術館
21. 山水図 雪舟等揚筆 絹本墨画 1幅 室町時代
15~16世紀 岡山県立美術館
22. 神農図 伝雪舟筆 了庵桂悟後賛 紙本墨画 1幅
室町時代 16世紀 岡山県立美術館
23. 山水図 秋月等観筆 紙本墨画 1幅 室町時代
15~16世紀 岡山県立美術館

24. 芦雁図 秋月等観筆 紙本墨画 1幅 室町時代
15~16世紀 岡山県立美術館
25. 山水図 如水宗淵筆 紙本墨画 1幅 室町時代
15~16世紀 岡山県立美術館
26. 山水図 承虎筆 了庵桂悟賛 紙本墨画淡彩 1幅
室町時代 15~16世紀 岡山県立美術館
27. 達磨図 惟馨周徳筆 紙本墨画 1幅 室町時代
16世紀 岡山県立美術館
28. 蛭子和尚図 楊月筆 古潤慈裕後賛 紙本墨画 1幅
室町時代 15世紀 岡山県立美術館
29. 山水図 楊富筆 紙本墨画 1幅 室町時代 16世紀
岡山県立美術館
30. 雪景山水図 雲溪永怡筆 紙本墨画 1幅 室町時代
16世紀 岡山県立美術館
31. 花鳥図屏風 不詳 紙本着色 6曲1隻 室町時代
16世紀 岡山県立美術館
32. 四季山水図屏風 不詳 紙本墨画淡彩 6曲1双
室町時代 16世紀 岡山県立美術館
33. 楼閣山水図屏風 雲谷等益筆 紙本墨画淡彩 6曲1双
江戸時代 17世紀 岡山県立美術館

第3章 水墨画の展開—雪村と宮本武蔵

34. 瀟湘八景図屏風 雪村周継筆 紙本墨画 6曲1双
室町時代 16世紀 岡山県立美術館
35. 芦葉達磨図 長谷川等伯筆 紙本墨画淡彩 1幅
桃山時代 16世紀 岡山県立美術館
36. 周茂叔図 宮本武蔵筆 林羅山賛 紙本墨画 1幅
江戸時代 17世紀 岡山県立美術館
37. 茄子図 宮本武蔵筆 紙本墨画 1幅 江戸時代
17世紀 岡山県立美術館
38. 布袋竹雀枯木翡翠図 宮本武蔵筆 紙本墨画
3幅 江戸時代 17世紀 岡山県立美術館
39. 遊鴨図 宮本武蔵筆 烏丸光広賛 紙本墨画 1幅
江戸時代 17世紀 岡山県立美術館
40. 鶴図 宮本武蔵筆 紙本墨画 1幅 江戸時代
17世紀 岡山県立美術館
41. 二天一流五倫巻(五輪書写本) 原本:宮本武蔵著
紙本墨書 1冊 江戸時代 東北大学図書館
42. 宮本武蔵像 尾形探香筆 松浦詮賛 絹本着色 1幅
江戸時代 嘉永6年~安政3年 岡山県立美術館



38. 布袋竹雀枯木翡翠図



50. 山澗読易図

第4章 近世・岡山ゆかりの画人たち

(1) 四条派一岡本豊彦・柴田義壺

43. 林和靖図 岡本豊彦筆 絹本墨画淡彩 1幅 江戸時代
19世紀 岡山県立美術館
44. 梅溪春雨・竹坡夕陽図 岡本豊彦筆 絹本淡彩 2幅
江戸時代 19世紀 岡山県立美術館
45. 青梅図 岡本豊彦筆 紙本墨画淡彩 1幅 江戸時代
文化3年以前 岡山県立美術館
46. 富士山図屏風 岡本豊彦筆 紙本墨画淡彩 6曲1双
江戸時代 文政7年 岡山県立美術館
47. 唐人物図屏風 柴田義壺筆 絹本着色 6曲1双
江戸時代 19世紀 岡山県立美術館
48. 西園雅集図 柴田義壺筆 紙本淡彩 襖4面 江戸時代
文化8年 岡山県立美術館

(2) 文人画一浦上玉堂から富岡鉄斎まで

49. 琴写澗泉図 浦上玉堂筆 紙本墨画淡彩 1幅 江戸時代
文化12年 岡山県立美術館
50. 山澗読易図 浦上玉堂筆 紙本墨画淡彩 1幅 江戸時代
19世紀 岡山県立美術館
51. 山高水長図 浦上玉堂筆 紙本墨画淡彩 1幅
江戸時代 19世紀 岡山県立美術館
52. 仙溪訪友図 浦上玉堂筆 紙本墨画淡彩 1幅
江戸時代 19世紀 岡山県立美術館
53. 秋雨雨晴図 浦上玉堂筆 紙本墨画 1幅
江戸時代 19世紀 岡山県立美術館
54. 春山染雨図 浦上玉堂筆 絹本墨画淡彩 1幅
江戸時代 19世紀 岡山県立美術館

55. 花卉図巻 浦上春琴筆 絹本着色 1巻 江戸時代
文化13年 岡山県立美術館
56. 山水図(春琴帖) 浦上春琴筆 絹本淡彩
12紙2帖のうち 江戸時代 天保2年 岡山県立美術館
57. 花鳥図 浦上春琴筆 絹本着色 1幅 江戸時代
19世紀 岡山県立美術館
58. 山水図 浦上秋琴筆 紙本墨画淡彩 1幅 明治3年
岡山県立美術館
59. 五畿七道図 淵上旭江筆 絹本着色 16帖484図のうち
江戸時代 寛政8年序 岡山県立美術館
60. 唐人物図 広瀬臺山筆 絹本着色 1幅 江戸時代
18~19世紀 岡山県立美術館
61. 松下人物図 広瀬臺山筆 絹本墨画淡彩 1幅
江戸時代 18~19世紀 岡山県立美術館
62. 滝見美人図 広瀬臺山筆 絹本着色 1幅 江戸時代
19世紀 岡山県立美術館
63. 西園雅集図 藤本鉄石筆 絹本淡彩 1幅 江戸時代
文久2年 岡山県立美術館 白賛
64. 放魚図屏風 藤本鉄石筆 紙本墨画淡彩 6曲1双
江戸時代 文久2年 岡山県立美術館
65. 雪舟逸事巻(上下巻) 富岡鉄斎筆 紙本着色 2巻
上巻:明治23年、下巻:明治22年 岡山県立美術館
66. 豪溪真景図 富岡鉄斎筆 紙本淡彩 1幅
明治40年 岡山県立美術館
67. 颯北清夏図 富岡鉄斎筆 紙本着色扇子 1握
大正10年 岡山県立美術館
68. 書(颯北清夏図画賛) 富岡鉄斎筆 紙本墨画扇子
1握 大正10年 岡山県立美術館
69. 雪舟像(粉本) 富岡鉄斎筆 紙本淡彩 1幅
明治時代 19世紀 岡山県立美術館



69. 雪舟像（粉本）

特別展関連展示「伊達氏と水墨画」（特集展示室）

◇瀟湘八景図 雪村筆 紙本墨画 6幅 室町時代末期

16世紀 館蔵

茅濼図 雪村筆 紙本墨画 1幅 室町時代末期 16世紀

館蔵

山水図 雪村派 紙本墨画 4幅 室町時代末期 16世紀

館蔵

本殿内陣水墨壁画 板絵墨画 桃山時代 17世紀

大崎八幡宮 ※パネル展示

◎龍虎図 古備幸益筆 紙本墨画淡彩 襖6面 江戸時代初期

17世紀 瑞巖寺

遠磨図 古備幸益筆 紙本墨画 1幅 江戸時代初期

17世紀 館蔵

企画展

「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町 —齋藤報恩会寄贈の名品」

主催 仙台市博物館
会期 平成28年11月11日（金）～12月27日（火）
開催日数 39日
観覧者数 11,951人（1日平均約306人）
観覧料 一般・大学生460円、高校生230円、
小・中学生110円
※30人以上の団体各2割引

主催 仙台市博物館
後援 宮城県、宮城県教育委員会、河北新報社、
毎日新聞社仙台支局、朝日新聞社仙台総
局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北
総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リ
ビング新聞社、NHK仙台放送局、T B
C東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、
KHB東日本放送、エフエム仙台、ラジ
オ3FM76.2

齋藤報恩会は、大正12年に仙台市に設立された財団法人である。大学や研究者への学術助成事業や、齋藤報恩会博物館での資料の収集・保存・展示などを通じて、長年にわたり学都仙台と東北地方の学術研究や文化活動の発展を支えてきた。

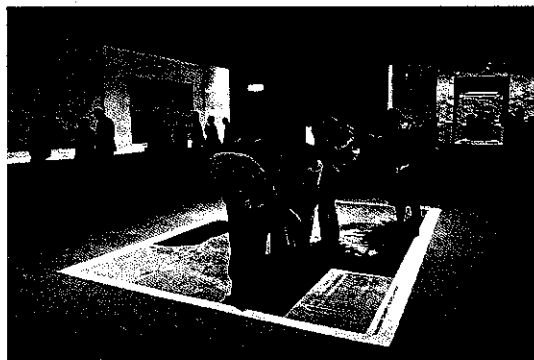
平成27年、財団法人齋藤報恩会の解散にともない、齋藤報恩会所蔵の郷土史資料約3,000点が仙台市博物館へ寄贈された。それらは、東北地方の歴史などに関わる貴重な資料群で、特に仙台藩関係資料においては屈指の質と量を誇る。

本展では、政宗を始め織田信長や徳川家康といった名だたる戦国大名の書状から、政宗の築いた城と町が描かれた現存最古の絵図、仙台藩領全体を描いた巨大な国絵図、仙台城下の文化活動を伝える資料まで、齋藤報恩会寄贈の名品を展示し、戦国時代の伊達氏や開府当初の仙台、その後の仙台藩の歴史を紹介した。

多数の絵図の実物展示とともに、上に乗って見ることができる国絵図の縮小複製シートなどが分かりやすく、迫力があるとご好評をいただいた。

展示構成

- 第1章 生まれ！戦国大名
- 第2章 伊達政宗の戦と国づくり
- 第3章 大きい！江戸時代の絵図
- 第4章 記録で語る仙台藩
- 第5章 にぎわう仙台
- 第6章 齋藤報恩会の歴史



展示風景1

印刷物

- ポスター B3判 1,400枚
- チラシ A4判 60,000枚
- 図録 「仙台市博物館収蔵資料図録⑧
齋藤報恩会寄贈資料」A4判80頁



A4チラシ

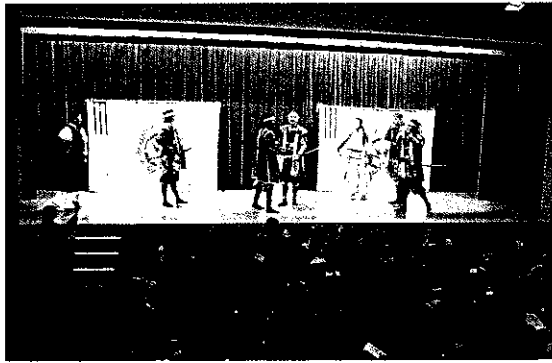
関連行事

- (1) 記念講演会
「絵図の魅力ーまぼろしの国絵図、新発見！」
11月19日（土）13：30～15：00
博物館ホール 参加144人
講師：籠橋俊光氏
(東北大学大学院文学研究科准教授)



記念講演会

- (2) 仙台市博物館・伊達武将隊コラボイベント
「体験！探検！仙台古地図」
11月26日（土）12：30～15：30 参加118人
12月4日（日）9：00～12：00 参加176人
博物館ホール



伊達武将隊・仙台市博物館コラボイベント

- (3) SMMA見験楽学ツアー3
「古絵図でたどる伊達政宗の城ツアー」
11月12日（土）13：00～16：45 参加20人
講師：菅野正道・菅原美咲（当館職員）



SMMA見験楽学ツアー3

- (4) しろ・まち講座
「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町」
12月10日（土）13：30～15：00
博物館ホール 参加247人
講師：明石治郎・菅原美咲（当館職員）



しろ・まち講座

- (5) ミュージアムセミナー
11月12日（土）
参加24人（教職員5人、三の丸会員19人）
- (6) 友の会広報セミナー
11月14日（月） 参加122人
- (7) 各種団体等への展示解説
7件 参加計177人
- (8) プレイミュージアムイベント
「和紙に親しもう」
参加計323人 大人115人 子供208人

その他

同時開催の東北大学史料館企画展「学都仙台を支えた『天材』一斎藤報恩会と東北大学一」と展示および広報等で連携を行った。

展示資料リスト

◇は仙台市指定文化財

所蔵の記載のないものは全て斎藤報恩公寄贈資料

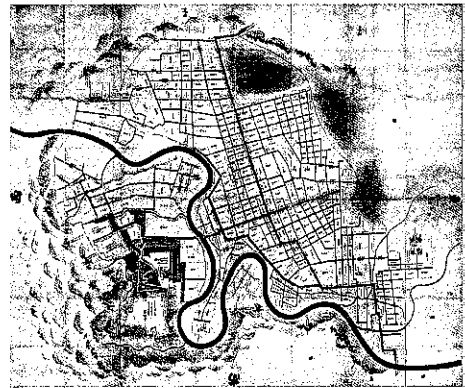
第1章 集まれ！戦国大名

1. 織田信長書状（遠藤山城文書のうち）（天正3年・1575）
10月25日 遠藤内匠助（基信）宛 1通
2. 松井友閑書状（天正3年・1575）10月25日
伊達左京大夫（輝宗）宛 1通 館蔵（伊文）
3. 祝重正書状（遠藤山城文書のうち）（天正元年・1573）
12月28日 遠藤内匠助（基信）宛 1通
4. 織田信長書状（天正元年・1573）12月28日
伊達殿（輝宗）宛 1通 館蔵（伊文）
5. 徳川家康書状（遠藤山城文書のうち）（天正7年・1579）
7月1日 遠藤山城守（基信）宛 1通
6. 徳川家康書状（天正7年・1579）7月1日
伊達殿（輝宗）宛 1通 館蔵（伊文）
7. 聖護院門跡道澄書状（遠藤山城文書のうち）
（天正7年^カ・1579^カ）6月24日 遠藤山城守（基信）宛
1通
8. 直江景綱・柿崎景家連署書状（遠藤山城文書のうち）
（永祿12年・1569）4月16日 中野常陸介（宗時）宛 1通
9. 北条氏政書状（遠藤山城文書のうち）（天正6年・1578）
正月25日 遠藤山城守（基信）宛 1通
10. 由良国繁書状（遠藤山城文書のうち）（天正10年・1582）
3月25日 遠藤山城守（基信）宛 1通
11. 細川昭元書状（遠藤山城文書のうち）（天正2年・1574）
2月18日 弾正忠（織田信長）宛 1通
12. 姉小路白綱書状（遠藤山城文書） 安土桃山時代
弾正忠（織田信長）宛 1通
13. 毛利輝元書状（遠藤山城文書のうち）（天正3年・1575）
12月13日 岩坊法印宛 1通
14. 柴田勝家書状（遠藤山城文書のうち）（天正9年・1581）
9月19日 遠藤山城守（基信）宛 1通
15. 伊達晴宗書状（年未詳）11月7日 熊谷伊勢守（直資）宛
1通
16. 岩城親隆書状（年未詳）3月27日 岩城重隆宛 1通
17. 葛西晴信黒印状 天正19年（1591）3月3日
石森かもさへもん（石森常道^カ）宛 1通
18. 佐竹義重書状（年未詳）11月16日 結城晴朝宛 1通

第2章 伊達政宗の戦と国づくり

19. 伊達政宗書状（天正16年・1588）11月1日 佐藤右兵衛宛
1通

20. 伊達政宗朱印状 天正17年（1589）10月3日
内崎右馬頭宛 1通
21. 伊達政宗判物 元和2年（1616）5月17日
渡辺伊予守ら四名宛 1通
22. 人取橋観音堂御合戦絵図 江戸時代中期 1鋪
23. 仙道人取橋合戦図 明治22年（1889）写 1幅
24. 会津摺上原合戦図 明治22年（1889）写 1幅
25. 大坂籠城図 江戸時代中期～後期 1鋪
26. 伊達宗清書状（年未詳）7月2日 宛所不明 1幅
27. 虎哉宗乙書状（年未詳）10月7日 宛所不明 1通
28. 伊達成実書状（年未詳）9月16日 泉内蔵介（胤衡）・
岡田八兵衛（重胤）宛 1通
29. 相馬中村藩家老衆迎署書状控 慶長17年（1612）8月26日
山岡志摩守（重長）ら仙台藩奉行衆宛 1通
30. 伊達宗高書状（年未詳）2月10日 高橋新太郎宛 1巻
31. ◇奥州仙台城絵図（正保2年・1645）1鋪

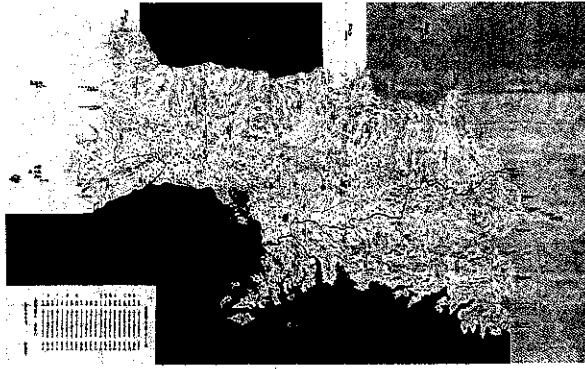


31. ◇奥州仙台城絵図

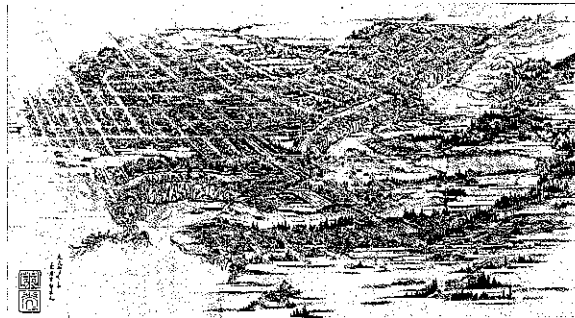
32. 奥州仙台領郷帳（正保2年・1645）3冊
33. ◇仙台橋（大橋）の擬宝珠（慶長6年・1601）
仙台橋／仙人橋下／河水千年／民安国泰／孰与尧天 1口

第3章 大きい！江戸時代の絵図

34. 陸奥国仙台領国絵図（部分） 元禄12年（1699）8月 1鋪
陸奥国仙台領国絵図・複製（原寸4分の1）
元禄14年（1701）
35. ◇仙台北下五蔵卦絵図（部分）（元禄4～5年・1691～92）
1鋪
36. 仙台北下絵図（宝暦10年～明和3年・1760～1766）1鋪
37. ◇文久二年仙台北下絵図 文久2年（1862）1幅



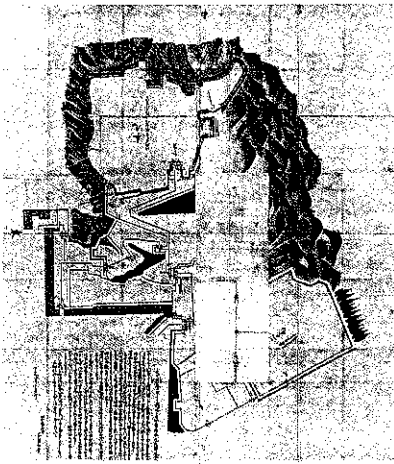
34. 陸奥国仙台領国絵図 元禄12年



37. ◇文久二年仙台下絵図

38. 宮城県下第一大区絵図 明治5~9年(1872~1876) 1 鋪

39. 仙台城修復伺絵図 寛文8年(1668)10月4日 1 鋪



39. 仙台城修復伺絵図 寛文8年

40. 仙台城修復伺絵図 享保13年(1728)9月 1 幅

41. 仙台城修復伺絵図 元禄7年(1694)9月2日 1 幅

42. 仙台城二の丸家作水抜絵図 江戸時代後期 1 鋪

43. 仙台藩庁絵図 明治2年(1869) 1 鋪

44. 仙台領白石城井城下絵図 貞享元年(1684)頃 1 鋪

45. 江刺那分間絵図 (元禄10年・1697)9月 1 鋪

46. 名取郡北方根岸村平岡村人合絵図 江戸時代後期以降 1 鋪

47. 仙台領海岸災測図 元治2年(1865)3月 1 鋪

48. 奥羽越後佐渡測量図写(伊能中図)

原本は文化元年(1804)筆 1 幅

第4章 記録で語る仙台藩

49. 伊達政宗君記録引証記 江戸時代後期 2 冊

50. 奥州伊達支族伝 宝永年間(1704~1710)か 1 冊

51. 侍帳 寛文12年(1672)3月13日 1 冊

52. 法禁 江戸時代 3 冊

53. 三沢初子書(寛文元年・1661) 1 幅

54. 花押新集 正徳2年(1712) 1 冊

55. 寛延二年大屋形様七十御賀御後宴会并所々より参候詩歌留
寛延2年(1749) 1 冊

56. 定禅寺諸役御用記録 嘉永元年(1848)
12月~嘉永5年(1852)正月 1 冊

57. 仙台藩上参勤行列図 江戸時代後期~明治時代 1 巻

58. 一騎打御人数揃 嘉永4年~安政4年(1851~1857) 1 冊

59. 御召録作銘調牒 江戸時代後期 1 冊

60. 松森御弁当場御絵図 江戸時代中後期 1 鋪

61. 文政風土略記 文政11年(1828)4月 1 冊

62. 二十一郡切絵図 江戸時代 4 鋪

63. 岡分実沢村玉虫十蔵知行御檢地帳写

天明3年(1783)10月写 1 冊

64. 玉虫家日記 元文3年(1738)~天保11年(1840) 6 冊



64. 玉虫家日記

65. 荒井東西関係資料 江戸時代後期 6 冊

66. 家蔵記 原本は享保19年(1734) 3 冊

67. 桜田良佐関係資料 江戸時代後期~明治時代初期 8 冊

68. 戊辰日記 慶応4年(1868)2月~明治2年(1869)6月
1 冊

69. シラライ元陣屋之図(安政2年・1855) 1 鋪

70. アツケシ領境界絵図および付図 安政6年(1859)以降
2 鋪

71. クナシリ島全図 江戸時代後期 1 鋪

第5章 にぎわう仙台

72. 奥州名所図会 江戸時代後期 2 冊

73. 旅硯 文化14年(1817)9月筆/文政6年(1823)3月8日跋 1冊
74. 参詣記 文政3~4年(1820~1821) 1冊
75. 釣奇一覽 安政年間(1854~1860) 1冊
76. 開基番附表 嘉永5年(1852)版 1冊
77. 駒組乃大法 宝曆12年(1762)序 1冊
78. 青柳館藏書目略・青柳館文庫総目略 天保2年(1831)・天保7年(1836) 各1冊
79. 外題集貼帳 江戸時代中~後期 1冊
80. 容色仙代萩 初編上・下 安政2年(1855) 2冊
81. 御茶師記録 安永3年~天明5年(1774~1785) 1冊
82. 古田流鷹書関係記録 原本は寛保2年(1742)他 6冊
83. 御領内名所図会 佐久間晴岳画 嘉永5年(1852)以降 1巻
84. 奥のしるべ 嘉永5年(1852) 1冊
85. 臥龍梅図 菅井梅園筆 天保5年(1834) 1幅

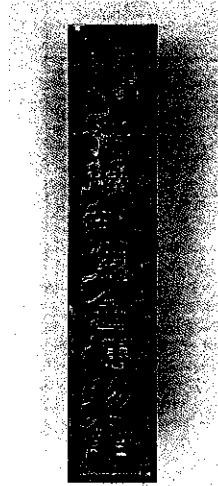


85. 臥龍梅図

86. 修身図鑑および修身図鑑附録 明治26年(1893)12月発行 各1冊

第6章 斎藤報恩会の歴史

87. 銘板「財団法人斎藤報恩会博物館」
昭和8年~昭和48年(1933~1973) 1点
88. 『事業年報』 1号:大正14年刊、12号:昭和12年刊 2冊
89. 『奥羽俳諧四天王展覧会出品解説』
昭和11年(1936)4月 1冊 館蔵(三原C)
90. はたけせり 文化元年(1804)序 1冊
91. たまくしげ 仙台の部 文化3年(1806)序 1冊
92. 「御国浄瑠璃集」(『斎藤報恩会博物館図書部研究報告第5号』)
昭和14年(1939)12月刊 1冊
93. 宗勝逆心 文政10年(1827)写 1冊
94. 田村三代記 万延元年(1860)4月9日写 1冊



87. 銘板「財団法人斎藤報恩会博物館」

95. 大橋の銘板 明治25年(1892) 1点
96. 「仙台城下絵図の研究」(『斎藤報恩会博物館図書部研究報告第4号』) 昭和11年(1936)8月刊(複製) 絵図4鋪
97. 天保飢饉資料『天保耕蔵鑑』(『財団法人斎藤報恩会時報第104号別冊』) 昭和10年(1935)8月刊 1冊
館蔵(尚文館C)
98. 天保荒蔵物語 天保10年(1839)9月 1冊
99. 永祿以来当院記録年鑑 江戸時代 1冊
100. 安政三年大福帳、紅花買入出金目 昭和期 2冊
101. 斎藤報恩会旗 平成期か 1枚
102. 『斎藤報恩会のあゆみ』 平成21年(2009)刊 1冊

2. 資料の収集保管

受贈資料

平成28年度は23の個人及び団体から731件1179点(概数)の資料の寄贈を受けた。

※寄贈者(敬称略)/資料名/数量の順に記載

西川碧/染付唐草文そば猪口3口 ほか/236件519点

大内源太右衛門コレクション/71件90点

上野淑子/梅花書屋図 渡辺嶺山筆/1件1点

宮城恵子/古木に鷹図 伊達宗村筆/1件1点

匿名/額字「無盡燈」/1件1点

安齋博雄/埋木細工 ほか/14件31点

鹿島ゆき子/埋木細工 鯛型盆など/16件46点

加藤芳明・加藤則子/伊達宗勝知行宛行黒印状 ほか/5件11点

肴倉希六/政宗公遺訓/1件1点

五十嵐裕/本朝鍛冶考、杜若に鴨図 ほか/5件30点

鈴木孚/花文広口壺 ほか/6件6点

西村容太郎/仙台通宝 ほか/4件9点

平間晃/黒麻地丸に抱き沢瀉紋小紋袴 ほか/6件9点

田子大日講代表 伊東秀子・黒崎正明/板碑2基 ほか/3件3点

斑目雄/山水図 斑目東雄筆/1件1点

長田弘子/伊達綱宗和歌短冊/1件1点

伊澤平一/桃花流水屏風 ほか/122件154点

濱弘二/奥州名所図会 ほか/63件63点

東量三・東眞/虎図 東東洋筆 ほか/47件50点

寺嶋一夫/山水図 荒川晴海筆/2件4点

松本洸/林子平書状/1件1点

佐藤鉄二/支倉六右衛門像(模写)/1件1点

長山國照/寄合書 高梨一具他10名書 など/123件147点

なお平成27年度に寄贈をうけた財団法人斎藤報恩会から寄付金を受領し、斎藤報恩会寄贈資料について以下のとおり保存、公開に関わる事業を行った。

(1) 資料修理

臥龍梅図 菅井梅関筆 1幅(表具修理)、元禄七年仙台城修復伺絵図 1幅(仮巻き)

(2) 資料保存

斎藤報恩会寄贈資料収納棚の制作

(3) 複製制作

奥州仙台城絵図 1幅

仙台下五疊卦絵図 1幅

(4) 撮影・複写

大型絵図等の撮影およびスキャニング85件

閲覧用絵図資料の複写 10件166枚

購入資料

本年度は1件3点の資料を購入した。

※資料名/数量の順に記載

大崎義直朱印状 柳口伊勢守宛/1幅

伊達政宗書状 泉田重光宛/1幅

伊達政宗書状 須田佐渡守宛/1幅

寄託資料

平成28年度、当館では120人6,968件の寄託を受け付けた。

資料修理

平成28年度は162点の修理を行なった(財団法人斎藤報恩会寄付金による修理を含む)。

(1) 剥落止め、表具修理

松に山鳥図襖 4面

水亭午翠図など4幅 計8点

(2) 表具修理

臥龍梅図 菅井梅関筆 1幅

計1点

(3) 仮巻き

元禄七年仙台城修復伺絵図 1幅

計1点

(4) 人形修理

堤人形 1点

計1点

(5) 複製具足修理

黒漆五枚胴具足(複製) 2領

銀伊予札白糸素懸威胴丸具足(複製) 1領

計3点

(6) 浮世絵台紙貼り・剥がし・表具修理

伊達政宗書状(了庵宛)など 5点

浮世絵 歌川国芳画など 1枚物47枚

画帖貼り込み浮世絵 96枚

計148点

資料保存

市民の貴重な財産である文化財を保存し、次の世代に継承するため当館では収蔵庫及び展示室においては適切な温度と湿度を保ち、紫外線をカットした蛍光灯およびLEDを使用している。

また虫菌害への対策として、下記のとおりくん蒸庫においてくん蒸を実施し、資料の殺虫・殺菌処理を行った。

目的：新規収蔵資料や一時預り資料、借用資料等のうち虫菌害を及ぼす恐れのある資料の殺虫・殺菌。

実施日：①平成28年6月7日～14日
②平成28年12月6日～13日
③平成29年2月20日～28日
④平成29年3月13日～21日

方法：すべてエキヒュームS（酸化エチレン製剤）ガス投薬による密閉くん蒸。

効果：供試虫・供試菌はいずれも殺滅され、殺虫・殺菌効果は100パーセントと判定された。

その他：各回とも環境への影響に配慮し、使用ガスの屋外排気にあたっては活性炭に有害物質を吸着させて排気を行った。

資料の貸出

本年度は15館等に206件278点の資料貸出を行った。

※貸出先／目的／資料名／期間の順に記載

米沢市立上杉博物館／特別展「米沢中納言 上杉景勝」／本庄繁長書状ほか9件9点／平成28年3月14日～6月27日

東京都江戸東京博物館・上田市立美術館・大阪歴史博物館／特別展「真田丸」／小田原陣陣立書ほか5件6点／平成28年4月4日～11月18日

岡山県立美術館／特別展「伊達政宗と仙台藩 国宝慶長遣欧使節関係資料と仙台伊達家ゆかりの名品」／伊達政宗甲冑像ほか121件169点／平成28年7月5日～9月4日

三井記念美術館／特別展「松島 瑞巖寺と伊達政宗」／塵芥集（村田本）ほか27件29点／平成28年9月1日～11月17日

九州国立博物館／トピック展示「旧家の暮らしを彩った器—古伊万里」／青磁鮑形変形皿ほか7件26点／平成28年9月8日～11月14日

東京都江戸東京博物館・あべのハルカス美術館／特別展「大妖怪展 土偶から妖怪ウォッチまで」／宮城県蔵王町鍛冶沢遺跡出土土偶1件1点／平成28年6月28日～11月10日

宗鶴会／鹽竈神社献茶会／「不期明日」ほか5件5点／平成28年10月4日～10月5日

米沢市上杉博物館／特別展「伊達氏と上杉氏—館山城跡国史跡指定記念—」／金塗軍配団扇及び黒塗竹雀紋三引両紋蒔絵箱・袋ほか20件21点／平成28年9月27日～11月30日

大阪城天守閣／特別展「真田幸村の人生を彩った人たち」／片倉重綱書状ほか2件2点／平成28年9月28日～12月2日

たばこと塩の博物館／特別展「伊達男のこだわり～きせる・たばこ盆・たばこ入れに見る職人の技～」／伊達政宗墓所瑞鳳殿出土品 煙管ほか4件5点／平成28年10月26日～平成29年1月25日

サントリー美術館／特別展「世界に挑んだ7年 小田野直武と秋田蘭画」／江ノ島稚児淵眺望・金沢能見堂眺望凶衝立ほか3件3点／平成28年10月27日～平成29年1月18日

仙台市縄文の森広場／ミニ企画展「縄文人の精神生活—祭りとくらし—」／門野山囲遺跡出土石刀1件1点／平成29年1月11日～3月24日

京都国立博物館・長崎歴史文化博物館／特別展「没後150年 坂本龍馬」／坂本龍馬書状1件1点／平成28年9月26日～平成29年2月17日

写真資料の貸出・利用

当館では写真資料の貸出と利用に応じている。利用の申込は291件768点であった。

「重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用」はのべ40回、「国宝・ユネスコ世界記憶遺産 支倉常長像」はのべ32回の利用があった。



重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用



国宝・ユネスコ世界記憶遺産 支倉常長像

表2 当館収蔵指定文化財一覧

平成29年3月31日現在

国指定文化財(国宝)

項目	資料名	員数	指定年月日
歴史資料	慶長遣欧使節関係資料	47点	平成13年6月22日

※慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市公民権証書・支倉常長像・ローマ教皇パウロ五世像の3点はユネスコ記憶遺産(平成25年6月19日登録)

国指定文化財(重要文化財)

項目	資料名	員数	指定年月日
工芸品	小紋染胴服	1領	昭和53年6月15日
工芸品	黒漆五枚胴具足 兜・小具足付(伊達政宗所用) 附 黒羅紗地裾緋羅紗山形文陣羽織 1領 旗 1旗	1領	昭和54年6月6日
工芸品	銀伊予札白糸威胴丸具足 兜・小具足付 附 兜巾 1頭 頭巾 1頭 団扇 3握 軍扇 2握	1領	昭和54年6月6日
工芸品	帯(三沢初子所用) 附 総鹿子裂 2枚 入日記(正徳2年4月) 1通	12条	平成3年6月21日
書跡	麴芥集	1冊	平成15年5月29日

宮城県指定文化財

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	仙台城本丸大広間障壁画扇面図	6曲1双 2曲1双	平成5年12月24日
考古資料	土偶/鍛冶沢遺跡出土	1箇	平成24年5月1日
歴史資料	国絵図 正保年間奥州仙台領絵図(写)	1軸	平成20年5月2日

仙台市指定文化財

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	紙本著色伊達政宗画像(狩野探幽筆・伊達政宗筆和歌短冊貼込)	1幅	昭和44年7月31日
絵画	菊絵和歌屏風	2隻	昭和51年7月1日
絵画	躰圖ヶ岡花見図屏風	6曲半双	昭和51年7月1日
絵画	菅井梅関 水亭午翠図	1幅	昭和51年7月1日
絵画	仙台城旧本丸及二ノ丸御殿障壁画 紙本著色葵図(2曲屏風) 紙本金地著色花木図 紙本金地著色松に山鳥図(東東洋筆)	1双 6面 4面	昭和60年9月4日
絵画	仙台藩歴代藩主及夫人肖像画	31幅2面	昭和60年9月4日
絵画	絹本著色靈昭女、牡丹、芙蓉図(伊達綱宗筆)	3幅	昭和60年9月4日
絵画	紙本著色河図之図(東東洋筆)	1幅	昭和60年9月4日
絵画	銅板油彩悲しみのマリア像	1面	昭和60年9月4日
絵画	瀟湘八景図(雪村周継筆)	6幅	平成7年3月23日
工芸品	仙台藩歴代藩主所用具足	11領	昭和60年9月4日
工芸品	服飾類(伊達政宗所用) 白綾地竜胆立涌浮模様狩衣 白絹地小袖 藍平絹地直垂 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 表袴 大口袴 錦織唐草文竹に雀紋入野袴 白綾地鶴印金帯	1具 1領 1領 1領 1腰 1腰 1腰 1条	昭和60年9月4日
工芸品	孔雀羽根織込陣羽織(伊達重村所用)	1領	昭和60年9月4日
工芸品	茶杓 仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作 2筒 伊達忠宗作 2筒 伊達綱宗作 6筒 伊達綱村作 7筒 伊達吉村作 36筒 仙台藩主作 7筒 (以上茶杓筆筒入) 伊達忠宗作 1筒	61筒	昭和60年9月4日

項目	資 料 名	員 数	指定年月日
工芸品	仙台城旧本丸御殿金具		
	魚々子地菊桐紋釘隠 魚々子地唐草文釘隠	1個 1個	昭和60年9月4日
工芸品	花鳥山水文孔雀羽雪薄紋散蒔絵十三弦琴 「元禄戴己巳年石村近江守忠貞二月吉日」の銘がある 附 黒漆松竹梅鶴龜蒔絵琴箱 1合	1面	昭和60年9月4日
工芸品	黒漆五枚胴具足(伊達政宗所用・菅野正左衛門重成拝領)	1領	平成20年3月24日
工芸品	朱黻漆六枚胴具足 三宝荒神形兜付(伝上杉謙信所用)	1領	平成20年3月24日
工芸品	脇差	1口	平成20年3月24日
	附 金梨地葵紋拵		
工芸品	葵紋菊蒔絵耳盪	1具	平成24年12月21日
工芸品	竹菱梅葵紋蒔絵女乗物	1挺	平成26年7月31日
古文書	晴宗公采地下賜録	2冊	昭和51年7月1日
古文書	印章(仙台藩歴代藩主所用)	227顆	昭和60年9月4日
古文書	伊達治家記録(仙台市博物館本)	696冊	昭和60年9月4日
古文書	伊達世臣家譜及続編(仙台市博物館本)	268冊	昭和60年9月4日
古文書	伊達出自正統世次考(仙台市博物館本)	1冊 9巻9冊 10巻14冊 1冊	昭和60年9月4日
	伊達出自正統世次考首巻		
	伊達出自世次考		
	伊達正統世次考		
	伊達出自正統世次考系図 附 御代々考考證 遊佐好生筆 10冊		
古文書	林子平自筆写本絵図分類 附 六無斎遺詠 1冊	8枚	昭和60年9月4日
古文書	支倉家文書	一括	昭和60年9月4日
考古資料	伊達政宗墓所出土品		昭和60年9月4日
	糸巻太刀刀身	1口	
	糸巻太刀拵	1腰	
	黒漆葛蒔絵文箱	1合	
	青龍付文鎮(文箱内容品)	1点	
	墨(文箱内容品)	1挺	
	黒漆白梅蒔絵箱	1合	
	梨地菊蒔絵箱	1合	
	黒漆鉄線蒔絵香合	1合	
	梨地梅笹蒔絵硯箱	1合	
	筆入(硯箱内容品)	1点	
	墨(硯箱内容品)	1挺	
	硯(硯箱内容品)	1面	
	水滴(硯箱内容品)	1点	
	梨地燐管箱	1合	
	煙管羅宇(煙管箱内容品)	2点	
	梨地菊蒔絵印籠	1具	
	皮袋	1点	
	慶長1分金(皮袋内容品)	3枚	
	携帯用磁石(皮袋内容品)	1点	
	金製ブローチ(皮袋内容品)	1点	
	練玉(皮袋緒締)	1点	
	銀製服飾品	1点	
円鏡	1点		
毛抜	2点		
雲母製菜板	5枚		
葵紋金製菜板	1枚		
金具	一括		
残欠類	一括		
歴史資料	仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図	1巻	平成11年2月1日
歴史資料	玉蟲左太夫「航米日録」及び関係資料	48件	平成11年3月23日
歴史資料	奥州仙台城絵図(推定正保2~3年)	1鋪	平成12年4月28日
歴史資料	仙台城下五蓋卦絵図(推定元禄4~5年)	4鋪	平成12年4月28日
歴史資料	仙台城下絵図(推定天明6~寛政元年)	1鋪	平成12年4月28日
歴史資料	仙台城下絵図(文久2年)	1幅	平成12年4月28日
歴史資料	明治元年現状仙台城市之図	1面	平成12年4月28日
歴史資料	伊達政宗和歌詠草「入そめて」 附 春慶塗印籠蓋造箱 1合	1幅	平成13年3月22日
歴史資料	旧大橋の擬宝珠	1口	平成13年3月22日

表3 収蔵資料一覧

平成29年3月31日現在

伊達家寄贈文化財	古文書、絵画、工芸等	22,054
慶長遣欧使節関係資料	文倉常長像、ローマ教皇パウロ五世像等	52
瑞鳳殿発掘資料	糸巻太刀、黒漆地葛蔴絵文箱等	21
青木家資料	具足、旗、刀剣、古文書等	13
安久津成清関係資料	教育、ギリシャ正教・自由民権運動関係文書	446
浅尾哲次関係資料	古文書、書簡、写真、法服	30
足立孔コレクション	古堤人形、古三春人形、古相良人形、古花巻人形等	3,367
阿部次郎コレクション	絵画、浮世絵、古書籍、古文書	3,286
伊澤家コレクション	絵画、古書籍、具足、刀剣、工芸等	1,231
石橋幸作コレクション	鮎売り風俗人形、駄菓子模型	501
石原謙太郎コレクション	絵画、書跡、屏風	84
石母田家資料	古文書等	83
板橋次郎関係資料	近代資料等	724
和泉幸一郎コレクション	浮世糸会、陶磁器等	708
大内源太右衛門コレクション	絵画、歴史資料等	90
大久保良雄コレクション	書跡	1,136
岡家資料	古文書等	11,000◇
小野家資料	古文書、古記録、古写真等	791
小野台蔵コレクション	土人形、郷土玩具等	1,826
片倉家資料	小紋染胴服、陣羽織、書状等	487
金子家資料	古文書、古記録	46
亀田孜コレクション	拓本、写其等	537◇
亀田兵治コレクション	絵画、開成丸関係資料	103
菅野家資料	具足、工芸、服飾、古文書等	247
菊田定郷コレクション	書籍、絵画等	340◇
甲田コレクション	仙台平袴、裂地、絵画、陶磁器、刀剣等	522
古賀孝コレクション	切込焼、東北の陶磁器	178
国分家資料	古文書等	60
小関家・新井奥蔵関係資料	古文書、書跡、古写真	91
ゴトウコレクション	絵画、工芸、書跡	255
小松家資料	仙台平等裂地	10
斎藤報恩会寄贈資料	絵図、古文書、古記録等	3,000◇
佐藤明コレクション	絵画、書跡、土人形	122
佐藤家資料	古文書、古記録、自由民権運動関係資料	301
佐藤宗鶴コレクション	茶道具等	520
佐藤半兵衛コレクション	古銭、中国絵画	3,291
尚文館コレクション	古書籍、古記録等	3,052
鈴木家資料	具足、古文書等	134
大宮司雅之輔コレクション	浮世絵	3,079◇
武田家資料	古文書、古記録、服飾等	192
武市家資料	古文書、古記録、具足	293
千田家資料	古文書等	405
角懸家資料	古文書、絵画、具足、刀剣等	407
中村徳重郎コレクション	林子平関係資料、古文書、古記録	432
新井田コレクション	陶器、絵画等	250
新津宗助コレクション	絵画、書跡、刀剣	114
西川瑞國コレクション	陶磁器等	518
濱田家資料	古文書、古記録、濱田景隆遺品	157
林家・大槻家関係資料	古文書、絵画、肖像写真	94
林信夫コレクション	浮世絵、近世絵画	196
藤塚家資料	藤塚知明、林子平関係資料等	343◇
朴沢家資料	古文書、古記録、絵画	539
本出保治郎コレクション	古堤人形、古三界人形、古花巻人形、古相良人形等	3,416
松川家資料	古文書、古記録、絵画等	245◇
三原良吉コレクション	古文書、古書籍、古写真、絵画、玩具等	4,856
横山文夫コレクション	東北の陶磁器	25
仙岳院関係資料	古文書、輿、絵画等	(一括)
書跡	書跡、文芸等	452
工芸・彫刻	埋木紺工、服飾、刀剣、具足、陶磁器、古土人形、独楽等	2,754
絵画	絵画	1,077
考古資料	土器、石器等	414
歴史資料	古文書、古書籍、古記録、絵図、地図、貨幣、地券状、写真、近代替料等	16,430

総計 97,427点

(新規収蔵資料1,182点。整理完了分含む。ただし仙岳院関係資料を除く)。
 点数は資料整理状況により、前年と著しく異なっている場合がある。
 ◇整理中の資料群のうち整理が完了した点数、または概数を記載。

3. 教育・普及

講座・イベント

1. リピーター勧誘イベント

「よろいのシールをあつめよう！」

シール・台紙配布 4月1日～ 継続中

配布場所 情報資料センター

表4 よろいシール参加状況

年度	新規参加者	特典進呈
H28	301人	16人

歴代仙台藩主のよろいシールを作成し、希望があれば常設展観覧者1名につき、シール1枚を配布するキャンペーンを継続。

シールを全種類集めた参加者には特典（政宗のよろいクリアファイル）を進呈した。

変身タイムなどの博物館主催イベント参加者に対し、シールを2枚渡すなどのキャンペーンを実施した。



2. 博物館七夕飾り

平成28年7月5日(火)～8月14日(日)

エントランスホール

柳生地区（仙台市太白区）に伝承されてきた柳生和紙を使用し、七夕の竹飾りを飾った。吹き流しを中心に、仙台七夕の七つ道具（吹き流し・短冊・紙衣・千羽鶴・巾着・投網・屑籠）を作り、展示した。

短冊は、事前にプレイミュージアムにて来館者に願いを書いてもらったものを使用した。



3. 仙台っ子歴史探検隊

仙台っ子歴史探検隊「伊達政宗を探検しよう！」

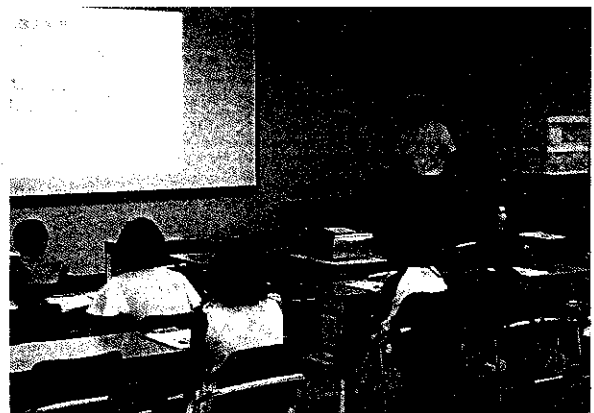
平成28年8月20日(土) 10:00～12:00

講習室・常設展示室 参加 13人

小学4年生から6年生を対象に、博物館資料を見学したり、体験活動をしったりしながら、仙台の歴史や文化について学ぶイベント。平成28年度は前半に学習プログラム「伊達政宗と仙台」と「政宗のよろい調べ」、後半に「展示室でのクイズラリー」を行った。

平成26年度から博物館実習の期間中に実施し、教育普及の実践的な実習として、館職員の指導のもと、実習生が「クイズラリー」の運営に関わっている。

子どもたちを5つのグループに分け、博物館実習生を補助員としてそれぞれに配置した。「よろい調べ」では実際によろいを身に付けてみたり、気が付いたことをグループごとに発表したりするなど、楽しく活動する中でそれぞれの学びを深めていた。また、「クイズラリー」では、メンバーと話し合ったり、実習生に相談したりしながら、問題を解決していく姿が見られた。



「伊達政宗と仙台」



クイズラリーの様子

4. 親子体験イベント

夏休み工作教室

「からくり玩具 べたくたをつくろう」

平成28年7月28日(日) 10:00~12:00

講習室 参加45人(子供24人、大人21人)

小中学生を対象とした夏休みの工作教室を行った。今年度は「べたくた」と呼ばれる、面を傾けるとばたばたと面が変わっていく、からくり玩具を製作した。親子で協力しながら製作し、最後は皆で楽しく遊ぶ姿が見られた。また、当日のイベントのスタッフとして、キャンパスメンバーズ所属校の大学生2名(尚絅学院大学1名、東北福祉大学1名)が、博物館サポーターとして参加している。



5. しろ・まち講座27~29

仙台城と城下町仙台についての理解を一層深めたり、展覧会の見どころについて紹介したりするために講座を実施した。いずれも時間は13:30~15:00、会場は博物館ホールで開催した。

表5 平成28年度 しろまち講座

NO.	月日	講師・演題	参加者
27	7/30 (土)	樋口智之(学芸室室長) 酒井昌一郎(当館学芸員) 「イチ押し収蔵品 主役・わき役キャラクター大集合!ーゆかい★ほのぼの★お化けも登場-企画展の見どころ」	51人
28	10/15 (土)	寺澤慎吾(当館学芸員) 「伊達氏ゆかりの水墨画」	92人
29	12/10 (土)	菅原美咲(当館学芸員) 明石治郎(当館職員) 「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町」	247人

6. 生涯学習推進(館内講師・館外講師派遣)

団体・機関などからの依頼を受けて、学芸員等の館職員が講話を行った。依頼により、館内で行う場合と館外で行う場合とがあった。

下表は、当館で受理された「講師派遣申込書(館内・館外)」を基に作成した講師派遣状況である。なお、ここでは、一般を対象とした講師派遣状況についてのみ記載し、小・中・高等学校・大学・特別支援学校を対象とした講師派遣状況(館内・館外)については、「学校教育との連携」の頁に記載している。

表6 平成28年度館内外講師派遣状況

講師派遣(館内・館外)	件数	対象人数
館内講師 ○企画展、特別展の解説	39件	1,339人
館外講師 ※市政出前講座も含む	29件	2,567人
合計	68件	3,906人

7. その他のイベント

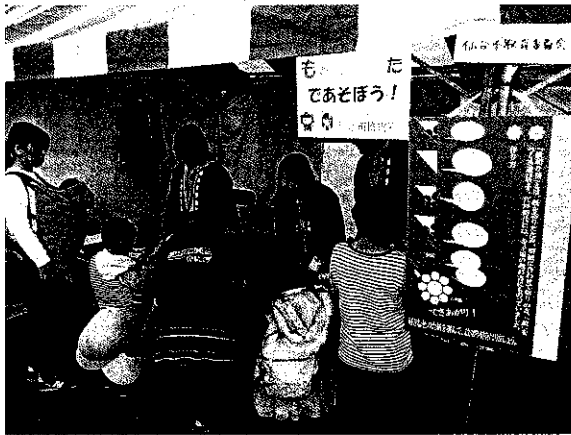
・PTAフェスティバル

日時：平成28年11月13日（日）9：50～15：00

会場：市役所前市民広場

参加者：129人

生涯学習課より依頼を受け、「仙台市PTAフェスティバル」に参加し、「もんきり型で伊達家の家紋をつくろう」という体験ブースを設けた。このイベントへの参加は、今年度で3回目となる。昨年度は天候に恵まれず参加者が少なかったが、今年度は途切れることなく参加者が訪れ、子供から大人まで折り紙での家紋の製作を楽しんでいた。当日はイベントの協力者として、学生サポーター2人（東北学院大学1人、尚絅学院大学1人）が体験活動を補助した。



体験ブースに集まる親子連れ



もんきり遊び体験を楽しむ

・東北工業大学連携事業「まちなか博物館」講座

会場：東北工業大学一番町ロビー

①「水墨画の魅力—雪舟・武蔵・玉堂—」

日時：平成28年10月9日（日）13：30～15：00

講師：寺澤慎吾（当館学芸員）

参加者：74人

②「伊達政宗と北の関ヶ原」

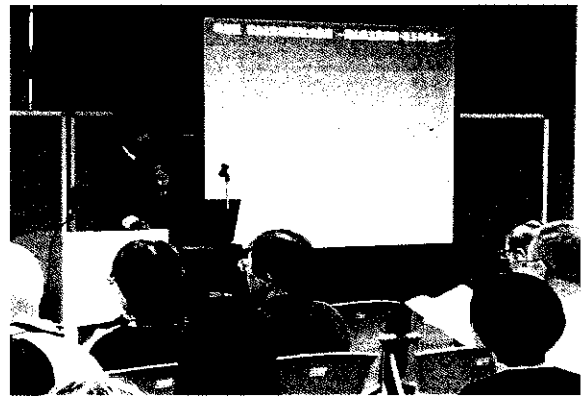
日時：平成29年2月11日（土・祝）

13：30～15：00

講師：佐藤健治（学芸普及室嘱託）

参加者：230人

平成28年度より東北工業大学との連携事業として、東北工業大学一番町ロビーを会場に、歴史や美術に関する講座を行った。第1回は、展覧会に合わせた水墨画に関する内容で、第2回は伊達政宗に関する内容の講座となった。第2回の講座では、立ち見が出るほどの盛況ぶりとなった。



第1回的水墨画についての講座



立ち見ができるほど盛況であった第2回の講座

プレイミュージアム

プレイミュージアムは、「博物館を存分に楽しんでもらいたい」という意図のもとに命名された展示室である。当室には歴史や文化を体験できる様々な資料が展示されており、利用者はそれを手に取って自由に遊ぶことができる。「遊びの素材」の中から取捨選択し、面白さを発見するのは幅広い年齢層の利用者である。この部屋のミュージアム・アシスタント（1人）と解説ボランティアがその手伝いをしている。

プレイミュージアムで提供している遊びには、常時利用できる物（常設展示）と、時期を限って利用できる特定のテーマをもった物（イベント）の2種類がある。



1. 常設展示

当室では、通常、利用者の行動を「観る・動かす音を出す・うつし取る・変身する・はかる・織る・編む・考える・学ぶ」の10に分類している。

表7 平成28年度主な常設展示資料

観る	輪島漆蒔絵工程見本／板木の見本／錦絵（東海道五十三次）／絵巻物の複製ミニ版（鳥獣人物戯画ほか）／和綴じの昔の絵本（まるづくしほか）／縄文土器（複製）／土人形（つつみ・相良ほか）／木地玩具（江戸独楽・木下駒・八幡馬・三春駒ほか）／張子（仙台・三春ほか）／凧／紙芝居	
動かす	手毬／お手玉／紙風船／けん玉／羽子板／郷土玩具（江戸独楽・べたたくた・藍づきお蔵・餅つき兎・牛若と弁慶・浜北風車・お化けの金太・鳩車・米つき凧・かっぱのすいか喰らい・ずぼんぼほか）／茶運び人形／H立風流物操り人形	
音を出す	箏／法螺貝／銅鐸／神楽鈴／五鈴鈴／拍子木／びんざさら／擬音（雨うちわ・各種鳥笛ほか）／郷土玩具（犬山でんでん太鼓・庄内板獅子・巴波の鯨・土佐の鳴子・上鈴類ほか）／手作り楽器	
写し取る	平面	収蔵品の透過写真や復刻版の浮世絵（トレーシングペーパーを使用）
	立体	複製の縄文土器（型取器を使用）
はかる	長さ	物差し（曲尺・鯨尺ほか）／ウォーキングメジャー
	量	枡（一升・五合・一合）／軽量カップ
	重さ	ヘルスマーター／台秤
織る	平織機（カランコ）	編む
	織りの組織見本	百足編み 化結び

変身する	複製や復元品	政宗具足／政宗かぶと／秀吉具足／山形文様陣羽織／常長の衣装／桃山時代様式の打掛・小袖
	その他	十二単着せ替え人形／草鞋／お面（仙台張子）／手拭
考える	からくりの復元	二挺天府式和時計
	アイ・トリック	ゆがみ絵／トロンブルイユ（だまし絵）／ゾートロープ／反射式覗き眼鏡／世界七不思議アナモルフォーシス／鞘絵／立体眼鏡／万華鏡類
	ゲーム	投扇興／盤双六／貝合せ／投壺／絵双六／将棋／碁／カルタ
	パズル	組木パズル／大型パズル／伊達政宗ジグソーパズル／戦国時代パズル／草木染さいころパズル／清少納言の智慧の板／マグネット式政宗具足シート／触覚パズル／ピクチャーパズル 日本地図
学ぶ	来館者用情報提供システム／各種図書	

以上は、購入、委託製作、当室製作からなる

(1) 入場者数

平成28年度 28,242人

(2) 配布物

配布物	H28
①よろいのワークシート	985
②トレーシングペーパー	1,250
③折紙	26
④テキスト	6

※②展示物の透過写真等を写しとるため

※④イベントで配布したものを除いたもの

(3) 破損、修理状況

状況	展示資料管理状況（点）	H28
破損や汚れのための撤去	破損	96
	紛失	18
修理による復帰	修理による復帰	76
	同種の展示資料と交換	35
	別種の展示資料に変更	3
修理不能、または汚損・劣化による廃棄		12

資料を大切に扱っていただくことの啓発を兼ねて、簡単な修理はできるだけ利用者の前で行った。

(4) デジタルデータの活用

システム名	H28
来館者用情報提供システム	4,533

来館者用情報提供システムとは、Q&A形式で歴史や文化に関わる様々なトピックを紹介しているシステムである。より多くの来館者に利用してもらおう目的で、同システムは情報資料センターにも設置されている。

2. イベント

よろいや小袖などを着用して変身するイベント。以下の内容で例年、年3回実施している。平成28年度は、3回目が休館期間中であったため、年2回実施した。

表8 参加数(人) (子供は中学生以下)

	回	募集	応募	参加内訳			
				大人	子供	合計	聴講者
H28	1	12	23	3	7	10	18
	2	10	8	3	5	8	10
	計	22	31	6	12	18	28

(1) 館内での変身タイム

第1回「政宗・秀吉のよろいを着てみよう！」

- 伊達政宗所用黒漆五枚胴具足(重文)の複製
- 豊臣秀吉所用銀伊予札白糸威胴丸具足(重文)の複製

平成28年7月2日(土) 13:30~15:00



第2回「政宗のよろいと陣羽織を着てみよう！」

- 伊達政宗所用黒漆五枚胴具足(重文)の複製
- 伊達政宗所用山形文様陣羽織(重文)の複製(一部復元)

平成28年9月10日(土) 13:30~15:00



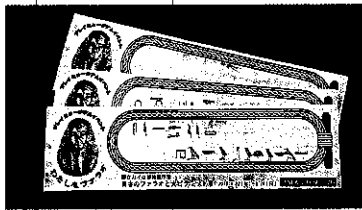
3. 特別イベント

特別イベントを企画する際の原則は以下の通りである。

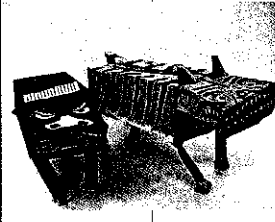
- (1) 入室には常設観覧料を必要とするため、イベント参加を目的に訪れる利用者に配慮して材料費無料とし、用具などの必要なものはすべて用意する。
- (2) 表示やテキストを見ながら、できるだけ自分でできる内容とする。
- (3) 内容は以下に分類されるものを取り上げる。
 - 常設展示資料に焦点をあてたもの
 - 年中行事や季節にあわせたもの
 - ◎特別展や企画展にちなんだもの

表9 平成28年度特別イベント一覧

期間	参加人数	内容
◎わたしもファラオ ヒエログリフで遊ぼう		
4/22(金) ～6/26(日) 58日間	大人 3,893人 子供 2,888人 計 6,781人	古代エジプト文字ヒエログリフのスタンプを使い、カルトウッシュをプリントしたパピルス柄の台紙に自分の名前カードを作る活動を楽しむことで、特別展への関心を高めてもらった。
○短冊に願いを…		
7/5(火) ～8/14(日) 36日間	533人	和紙で短冊を作りながら、七夕を迎える楽しさを味わってもらおうイベント。柳生和紙の短冊を用意し、筆ペンで願い事を書き、室内にある笹竹(造花)に結んでもらった。
◎おもしろキャラ鏡を作ろう!		
7/15(金) ～8/28(日) 39日間	大人 194人 子供 670人 計 864人	ミラーシートで簡単な万華鏡を作り、企画展に登場するキャラクターをのぞいて楽しんでもらおうイベント。折り紙やシールを使って、外側をオリジナルのキャラクターで飾ることで、制作活動を楽しみながら企画展への関心を高めてもらった。



◎水墨画に挑戦		
9/16(金) ～10/30(日) 39日間	大人 780人 子供 370人 計 1,150人	特別展に展示されている水墨画をハガキに描く体験を通して、水墨画の描き方や展示資料への興味を高めてもらった。初心者の方にも楽しんでもらえるように、白いハガキだけでなく、図柄が薄く印刷されたハガキを数種類用意し、自分の描きたいものを選んでもらうようにした。
●和紙に親しもう		
11/11(金) ～12/27(火) 39日間	大人 115人 子供 208人 計 323人	プレイミュージアムで常設展示されている和紙製玩具「ずぼんぼ」に焦点を当てたイベント。獅子舞や虎を題材とした江戸玩具の「ずぼんぼ」を自分で製作して、遊んでもらうことで、プレイミュージアムにある郷土玩具への関心を高めてもらった。



情報資料センター

博物館には、資料の収集および調査・研究に伴って膨大な情報が蓄積される。その提供手段は主に展示活動であるが、それを補足するため、図書などの二次資料で提供している。また、歴史的分野の生涯学習支援は、博物館の教育普及活動の要素であり、当センターを実践の場と位置付けている。

更に、利用者のニーズにも対応できるよう運営している。ミュージアムアシスタント2人（うち司書1人）が、利用案内と質問の受付にあたり、専門的な回答を要するものについては、各担当学芸員に引き継いでいる（利用状況は表10参照）。

今年度の取り組み作業として、年度末の長期休館を利用し、年々増加する蔵書の整理やセンター内に新たな書棚を設置し、配架内容の見直しを行った。

提供資料

1. 図書資料

図書は自由閲覧とし、センター内書架に配している蔵書以外にも要望により閲覧に供しているが、全て貸し出しには応じていない。

内容的には、仙台を中心とする東北地方の地方史文献、通史及び分野別の全集、美術全集、百科事典及び分野別の辞典類、古典文学、などである。今年度の受入図書は1,698冊で、図書整理を行った結果、蔵書数は79,154冊となった。このうちセンターで自由閲覧できる図書は5,001冊である。

また、センター内の企画として、特別展・企画展に関連した特設図書コーナーを随時設けており、今年度は4回設置し、設置冊数は延べ64冊であっ

た。

2. 映像資料

申込み制の利用とし、主に館内講演会などの記録映像を中心にモニターで提供している。

3. 収蔵資料閲覧カード

伊達家文書を中心に、絵巻物・浮世絵等の写真を添付したカードを整冊し、開架書架に配している。

4. マイクロフィルム

伊達家文書を中心にマイクロフィルム化を進めている。マイクロリーダープリンター1台を設置し、有料（申込制）で複写プリントのサービスを行っている（利用件数は表10参照）。

フィルムの資料は伊達治家記録や、三原良吉コレクション（一部）などが閲覧可能である。

5. 周辺情報・他館情報の提供

仙台市と近郊の博物館・美術館など文化施設の利用案内や展示・行事の情報、また全国の博物館・美術館から送られてくるポスター、リーフレット、館だより等についても当センターで取り扱っている。

6. デジタルデータの活用

総合展示室（5台）に設置された情報提供システムと同様のものが1台設置されている。総合展示室のものとは異なる主な点として、収蔵品・関係施設を検索しやすいキーワード検索機能を備えている（同プレイミュージアム）。

今年度のアクセス数は、総合展示室23,288件、プレイミュージアム4,533件、当センターでは972件であった。

表10 平成28年度情報資料センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	468	879	736	467	532	515	531	454	390	—	—	—	4,972
相談質問(件)	33	55	47	38	26	26	31	32	41	16	11	22	378
外線問合せ(件)	548	617	543	290	290	303	292	295	266	164	197	244	4,049
映像利用	利用数	2	2	0	2	0	2	0	3	1	—	—	12
	利用者	1	1	0	2	0	1	0	2	1	—	—	8
図書複写利用	利用(件)	21	37	41	39	40	43	47	44	43	—	—	355
	複写(枚)	151	455	490	434	371	566	393	475	446	—	—	3,781
マイクロフィルム利用	利用(件)	4	1	1	3	4	7	2	1	2	—	—	25
	複写(枚)	891	0	374	34	185	774	10	2	105	—	—	2,375
画像提供装置利用者数(情報資料センター調べ)	12	56	55	28	36	24	35	13	18	—	—	—	277
収蔵資料検索アクセス数	100	135	140	132	136	78	93	83	75	—	—	—	972

※ 平成28年12月28日～平成29年3月31日まで館内設備改修工事のため休館（外線問合せは継続）

学校教育との連携

1. 学校の博物館利用状況

表11から分かるように、平成28年度の学校の博物館の総利用状況は528件・13,834人（前年度比件数49件増・272人増）であった。平成28年度は館内工事による臨時休館（平成28年12月28日から平成29年3月31日まで）があり、開館期間が前年度に比べ約3か月短かったが、市外からの来館が51件増加しており、利用件数、来館人数ともに、平成27年度より増加している。

市内学校の利用状況は123件・4,964人（前年度比2件減・1,081人減）であった。市内の小学校の来館件数は年間を通して45件であり、市内公立小学校（127校）の約35%にあたる。市内の中学校の来館件数は年間を通して18件であり、市内公立中学校（66校）の約27%にあたる。平成27年12月の仙台市地下鉄東西線の開業により、交通手段として地下鉄を利用する場合も増えてきており、今後も市内の小・中学校の学習利用を更に促進していきたい。

市外学校の来館件数は405件・8,870人（前年度比51件増・1,353人減）であった。特に4月から6月にかけて隣県の小・中学校の利用が多い。

博物館来館時の学習形態を見ると、児童・生徒がグループごとに学習計画を立て、各施設等を見学する学習形態が多い。仙台市内の小・中学校では、社会科や総合的な学習の時間に位置づけ、グループで

の利用ではなく児童・生徒がまとまって入館し、博物館の学習プログラム（講話、体験等）を利用する学校も少なくない。

表11 来館児童生徒数

	H26	H27	H28
小学校	5,425	6,063	5,229
中学校	4,809	5,443	5,982
高校・大学等	2,041	2,056	2,623
合計者数	12,275	13,562	13,834

平成28年度 学校における博物館利用状況

表12 概況（上段：平成28年度 下段：平成27年度）

利用数	内 訳		件 数	人 数
	利 用 数	市 内		123
市 外			405	8,870
合 計			528	13,834
学 習 形 態 数	一 斉		174	488
	グ ル ー プ		354	
	合 計		528	
	合 計		488	
利 用 目 的 数	常 設 展		353	7,645
	企 画 展		342	7,681
	特 別 展		54	1,908
	合 計		32	1,659
	合 計		161	4,281
利 用 目 的 数	合 計		125	4,222
	合 計		568	13,834
	合 計		499	13,562

※ 複数の利用目的があった学校があるため、「利用件数」計と「利用目的件数」計は一致しない。

表13 月別状況（上段：平成28年度 下段：平成27年度）

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合 計				
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数			
仙 台 市 内	小	5	401	5	300	2	133	3	213	0	0	7	322	7	389	8	484	8	470	0	0	0	0	0	0	0	45	2,712	
	中	5	357	4	175	4	350	1	25	2	50	8	683	8	625	11	514	6	363	5	442	4	100	0	0	0	58	3,634	
	高	0	0	1	42	1	33	2	19	0	0	3	31	1	7	9	341	1	7	0	0	0	0	0	0	0	18	480	
	大	0	0	4	267	1	3	3	103	1	4	3	204	0	0	4	96	0	0	1	147	1	99	0	0	0	18	923	
	他	1	37	8	345	5	162	1	10	0	0	0	0	1	7	2	39	2	61	0	0	0	0	0	0	0	20	661	
	小計	11	307	6	365	11	111	0	0	11	12	11	6	0	0	1	10	1	4	2	264	0	0	4	212	18	914		
	大	2	77	9	196	6	121	1	16	0	0	1	6	4	151	3	67	4	92	0	0	0	0	0	0	0	30	726	
	他	0	0	2	166	2	21	0	0	1	9	1	33	3	151	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	385	
	小計	4	49	6	117	5	68	1	13	2	29	0	0	2	52	5	88	2	41	4	127	0	0	0	0	0	0	31	584
	合計	8	515	25	1,052	16	470	7	258	1	9	12	392	16	795	23	933	15	630	0	0	0	0	0	0	0	123	4,964	
仙 台 市 外	小	4	338	20	924	11	432	5	141	6	95	12	893	10	677	21	708	9	348	12	980	5	199	4	212	125	6,045		
	中	4	88	17	155	106	1,497	9	100	11	6	26	315	8	106	7	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178	2,517	
	高	2	27	24	311	85	1,200	5	107	0	0	20	334	7	103	6	357	0	0	0	0	0	0	0	0	0	149	2,439	
	大	55	1,700	87	2,382	8	222	12	301	5	179	16	408	12	153	5	124	1	23	0	0	0	0	0	0	0	201	5,502	
	他	50	1,400	77	1,853	7	275	12	182	2	17	14	448	10	154	3	71	4	94	0	0	0	0	0	2	26	181	4,520	
	小計	1	262	2	66	2	21	0	7	1	7	1	48	4	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	629
	大	1	278	0	0	2	20	1	13	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	323	
	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	31	4	77	1	14	1	51	1	10	0	0	0	0	0	0	10	183	
	小計	0	0	0	0	2	19	2	18	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	39	
	合計	1	22	1	4	0	0	2	13	0	0	7	63	1	47	1	17	0	0	2	34	2	19	1	16	18	23	95	
合計	60	2,050	106	2,613	118	1,759	23	426	10	223	48	850	26	491	13	425	2	33	0	0	0	0	0	0	0	405	8,870		
合計	53	1,727	102	2,168	94	1,495	20	315	4	29	41	845	18	304	10	445	4	94	2	34	2	19	3	42	354	7,517			
合計	68	2,565	131	3,665	134	2,229	30	684	11	232	60	1,242	41	1,196	36	1,358	17	663	0	0	0	0	0	0	0	528	13,834		
合計	64	2,163	122	3,092	105	1,927	25	456	10	124	53	1,738	28	981	31	1,153	13	442	14	1,014	7	218	7	254	479	13,562			

※1 館内工事により平成28年12月28日～平成29年3月31日まで休館。
 ※2 人数は、園児・児童・生徒・学生の数である。（引率者の数は除外してある。）
 ※3 仙台市内は、入館料減免（事前申込）による来館者数及び当日来館者（どこでもパスポート利用含む）数から作成した。
 ※4 仙台市外は、来館者数（当日申込含）から作成した。
 ※5 大学と高等専門学校は、平成27年度まで「他」の枠組みで集計していたが、平成28年度より、大学等、の枠を設けて別に集計を行った。
 ※6 他は、小中一貫校、幼稚園、特別支援学校、外国人学校、院内学級、児童相談所、社のひろば等とした。

2. 学校向け広報

学校による博物館活用の機会を広げるため、博物館のホームページに「学校の先生方へ」という項目を設け、展示見学、職場訪問、貸出教材リスト、出前授業、教員向け研修などの最新情報を提供している。各種申込用紙のダウンロードも可能である。

また、教員が新年度の学習計画や研修計画を立てる際の参考資料になるよう、学校向けプログラムの紹介や館内の行事日程などを掲載したリーフレットを、宮城県内の各学校に送付している。

3. 学校教員対象講座

(1) ミュージアムセミナー

特別展と企画展ごとに県内の教員を対象に行うセミナーで、授業作りや博物館学習に役立ててもらうことを目的としている。学芸員が展示の見所を解説した後、展示室の自由観覧とした。教員対象のセミナーであるが、平成26年度から博物館ボランティアの参加も可能としている。

・特別展

「黄金のファラオと大ピラミッド展」

参加者：86人

日 時：平成28年4月30日（土）10：00～11：30

・企画展

「主役・わき役キャラクター大集合」

参加者：23人

日 時：平成28年7月16日（土）10：00～11：30

・特別展

「雪舟と宮本武蔵と水墨画」 参加者：47人

日 時：平成28年9月17日（土）10：00～11：30

平成28年9月24日（土）10：00～11：30

・企画展

「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町」

参加者：24人

日 時：平成28年11月12日（土）10：00～11：30

(2) 博物館活用研修会

日 時：平成28年8月4日（木）9：45～16：00

参加者：教職員30人

社会科、図工・美術科を中心とした博物館学習に関する講話、「土人形って何だろう」の体験、博物館活用のヒントになるような研修の場を提供した。また、学芸員による特別展の解説を行い、博物館見学への意識付けを図った。

(3) 学校・各種教育機関との連携研修

以下のように学校や教育機関と連携し、研修会を開催した。主に博物館指導主事、学芸員が講師となり講座や体験実習を行った。各研修会の事後アンケートからは、博物館を利用した学習プログラムや貸出教材を活用した授業づくりに対する関心の高まりが見られた。学校教育における博物館の活用を促す機会として、今後も充実させていきたい。

・市中学校美術部会研修会

日 時：平成28年5月12日（木）15：00～16：45

内 容：講話「博物館の概要及び特別展解説」

参加者：市内中学校教諭43人

・小学校社会科研修会（於：仙台市教育センター）

日 時：平成28年6月8日（水）14：30～16：45

内 容：講話「博物館資料を活用した

社会科の授業」

参加者：市内小学校教諭 21人

・小学校社会科研修会

日 時：平成28年6月15日（水）

内 容：講話「博物館学習の具体例」等

参加者：県内小学校教諭13人

・社会教育施設連携研修

日 時：平成28年6月29日（水）15：00～16：30

平成28年8月3日（水）9：30～16：30

内 容：1日目 オリエンテーション

2日目 博物館の活用について

参加者：市内小・中学校教諭19人

・全国造形教育研究大会

日 時：平成28年11月11日（金）8：30～16：10

（全国大会 全校種 延べ参加者数568名）

①中学校部会 授業・分科会・全体会会場

内 容：「白象黒牛図屏風」のレプリカを使った

授業（仙台二華中学校）他

参加者：約110人

②小学校部会 授業協力、実践発表

（於：仙台市立南材木町小学校）

内 容：実践発表「図画工作科における仙台市

博物館の活用について」

参加者：約40人

4. 展示見学におけるボランティアとの連携

常設展示室で児童生徒から出される質問や資料解説について、ボランティアが主に対応した。特にスタディシートを利用しながら、分からないところをボランティアに質問するという利用の仕方が多く見られた。見学の際にボランティアの対応で、疑問を解決することができている。

5. 職場体験

キャリア教育の浸透にともない、職場訪問や学芸員の仕事に関する問合せが増加している。今年度は中学校の職場体験を7校、27人を受け入れた。いずれも歴史資料の取扱い体験、館内学習の補助、接客対応等、3日間の体験プログラムを通して博物館の仕事について学んだ。他に県内外の小・中学生の来館時に、職業に関する質問等に随時対応した。

6. 博物館教材の貸出

平成28年度の博物館教材の貸出件数は、14件(22点)であった。最も件数の多かった貸出教材「楽山公行列図巻」(11件)で、他には縄文土器や石包丁の複製、「支倉常長像」のパネルの貸出があった。

7. 館内講師・館外講師派遣

学校や市民センター、一般団体からの要望に応じて館職員が館内外で講話を行っている。中でも児童・生徒が博物館を見学する際には、より楽しく見学できるように、「学習プログラム」を利用してほしいと考えている。

館内講師については、特に小・中学校で、社会科プログラム「伊達政宗と仙台」の利用が多い。大学からの依頼では、特別展・企画展の展示解説の他、文化財保護や博物館の概要や活用といった内容の希望が多い。

また図工・美術科の体験プログラムを利用する学校としては小学校が多く、中学校では特別支援学級の利用が増えてきている。「土人形って何だろう」では、絵付けを楽しんだ後に、展示室で埴人形などの表情をじっくり見学する様子が見られた。

館外講師については、件数は少ないが主に小学校で出前授業を行った。図工・美術科プログラムの「もんきりがたで遊ぼう」では、学年を問わず手軽に体験できることから、好評を得ている。

表14 学習プログラム一覧

	プログラム名	内容
社 会 科	伊達政宗と仙台	伊達政宗の生涯をたどり、まちづくりの特徴を学ぶ
	慶長遣欧使節と支倉常長	慶長遣欧使節の目的や支倉常長の功績について学ぶ
	仙台藩の参勤交代を調べよう	オリジナル教材を使い、参勤交代の様子について学ぶ
	政宗のよろいを調べよう	体験用よろいを使い、よろいの材質や構造について学ぶ
	縄文のむらから古墳のくにへ	農耕によりむらが大きくなっていく様子を学ぶ
	仙台市の歩みについて学ぼう	明治以降の仙台市の移り変わりについて学ぶ
図 工 ・ 美 術 科	もんきりがたで遊ぼう	江戸時代から伝わる型を使った切り紙を体験する
	ミニするめてんばたをつくろう	凧作りをとおして仙台地方に伝わる凧の由来について学ぶ
	土人形って何だろう	絵付けをとおして埴人形の歴史や特徴を学ぶ
	ようこそ屏風絵の世界へ	鑑賞をとおして屏風の歴史や構造を学ぶ

表15は、当館で受理された「講師派遣依頼(館内・館外)」の中から、学校関係を選び作成した講師派遣状況である。(学校関係以外への対応は、「講座・イベント」の頁を参照)

表15 講師派遣一覧(学校関係)

講師派遣(館内・館外)	件数※	対象人数※
館内講師	78	2,859
(内訳)○特別展・企画展の解説	10	275
○社会科プログラム	34	1,886
○図工・美術科プログラム	24	361
○その他の講話・講義	13	371
館外講師	6	491
(内訳)○小学校(出前授業)	6	491
○中学校(出前授業)	0	0
合計	84	3,350

※1校で複数のプログラムを行うことがあるため、館内講師件数の総数、対象人数の総数と、それぞれの内訳の合計は一致しない。

8. 博物館実習

学芸員資格取得を目指す学生を対象に、実習生の受け入れをしている。平成28年度は22人の実習生を受け入れた。実習日程については2グループに分け、前期、後期それぞれ5日間（合同実習1日、グループ別実習4日）で、歴史・美術に関する講話及び実技を中心に実習した。

合同実習 平成28年7月29日(金)9:00~16:00

前期実習 平成28年8月17日(水)~20日(土)

後期実習 8月24日(水)~27日(土)

※前期、後期ともに時間は9:00から16:00まで。

9. キャンパスメンバーズ制度

平成25年4月1日から開始したキャンパスメンバーズ制度の加入校は、平成28年度3月現在で18校となった。キャンパスメンバーズ加入校との連携事業としては、今年度で3年目となる館内イベントへの学生サポーターの活用のほか、東北福祉大学と行っている、教員免許の取得を目指す大学生を対象とした博物館活用研修や、今年度から開始した東北工業大学とのまちなか博物館講座（詳しくは「講座・イベント」の頁を参照）がある。今後も加入校と話し合いながら更に連携を深めていきたい。

・博物館活用研修（大学生対象）

日 時：平成28年10月15日（土）9:30~12:00

平成28年11月6日（日）9:30~12:00

対 象：東北福祉大学 教育学部教育学科

リエゾンゼミ49人

内 容：講話「社会科における博物館の活用」

講話「ワークシート作成の実際」

学習プログラム「伊達政宗と仙台」

平成28年度 加入校一覧（五十音順）

尚絅学院大学／聖和学園短期大学／仙台高等専門学校／仙台白百合女子大学／仙台青葉学院短期大学／東北医科薬科大学／東北学院大学／東北工業大学／東北生活文化大学／東北生活文化大学短期大学部／東北大学／東北福祉大学／東北文化学園専門学校／東北文化学園大学／放送大学 宮城学習センター／宮城学院女子大学／宮城教育大学／宮城大学

生涯学習施設との連携

SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）

SMMAは、仙台・宮城地域における豊かな学習環境を整備し、人々の知的活動の活性化及び地域づくりに資するため、仙台・宮城地域の多様な館種の博物館施設が集合し、大学機関や図書館などと連携してネットワークを形成することにより、知的資源や人材の相互活用とそれぞれが持つ機能の融合を図り、博物館機能の高度化と地域を活性化させる新たな知の集積の形成を目的として平成21年度に設立された。事務局がせんだいメディアテークに置かれている。

参加機関

社会福祉法人共生福祉会 福島美術館／スリーエム仙台市科学館／仙台うみの杜水族館／仙台市縄文の森広場／仙台市天文台／地底の森ミュージアム／仙台市博物館／仙台市八木山動物公園／仙台市歴史民俗資料館／仙台文学館／せんだいメディアテーク／東北学院大学博物館／東北大学総合学術博物館／東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館／東北福祉大学・鉄道交流ステーション／せんだい3.11メモリアル交流館／仙台市教育委員会（生涯学習部）

1. ミュージアムユニバース～すてき・ふしぎ・おもしろい～

開催日時：平成28年12月17日(土)13:00~19:00

平成28年12月18日(日)10:00~16:00

参加者数：2,549人（2日間）

会場：せんだいメディアテーク1階オープンスクエア

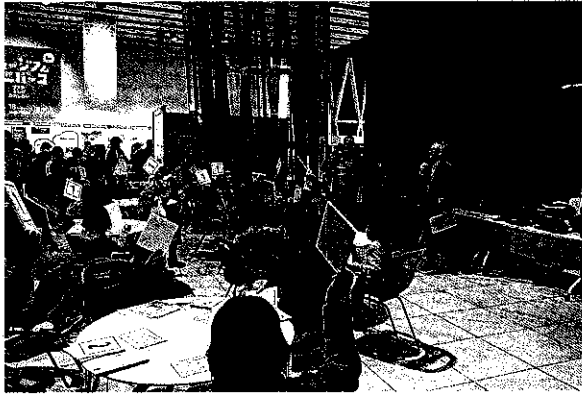
ミュージアムの魅力や新しい楽しみ方を伝え、体感してもらうことを目的に、SMMA参加館が一堂に集まり実施したイベント。参加館の職員によるトークやクイズを行う「トークとイベントの広場」、ものづくりや実演などによって味わうことができる「体験の広場」、ミュージアムを楽しむための情報が集まった「展示の広場」、各館のオリジナルグッズを集めた「ミュージアムグッズショップ」を展開した。

「トークとイベントの広場」では、歴ネット（仙台歴史ミュージアムネットワーク）と博物館の共同企画によるクイズ「知ってる!? 仙台の歴史」を実施した。博物館を含む歴ネット各施設の職員が、施

設や展示に関するクイズを出題し、仙台の歴史についてクイズを織り交ぜながら紹介した。

SMMA企画の「ミュゼバトル～私のイチ押しミュージアムはコレよ！～」では、当館学芸員が他館学芸員と共に、世界中の様々な博物館の中からおすすめの博物館を紹介し合った。

また、「展示の広場」では博物館収蔵資料の紹介や、次回特別展の予告を掲示するとともに、兜をかぶる体験コーナーを設け、来場者に博物館のアピールを行った。



クイズ「知ってる!?仙台の歴史」



ミュゼバトル「私のイチ押しミュージアムはコレよ！」

2. SMMA各館の交流

SMMA参加館15館の職員を対象とした研修会は、ミュージアムの分野を超えて日常業務の中で同じような悩みや課題を抱える職員のために、意見・情報交換、ワークショップ、外部講師を招いて講習会等を実施するものである。

平成27年度に引き続き28年度も博物館がSMMAの研修・交流企画部会の担当となり、SMMA各館からの研修・交流等についての要望を受けて実施した。

・第1回SMMA研修会

日時：平成28年8月9日（火）14：00～16：30

会場：博物館講習室

内容：「障害者の博物館施設利用について一条例の趣旨と具体的配慮を学ぶ」

講師：共生福祉会福島美術館館長・仙台市障害者施策推進協議会委員 市川 義直氏、宮城県立視覚障害支援学校教諭 千葉 康彦氏

参加者：27人

・第2回SMMA研修会

日時：平成28年9月29日（木）14：30～16：30

会場：博物館スタジオ

内容：「学芸員の仕事—文化財の取り扱いについて実技を通して学ぶ会②」

講師：東北大学大学院 教授 泉 武夫氏

参加者：23人

・第3回SMMA研修会

日時：平成29年2月24日（金）14:30～17:00

会場：せんだいメディアテーク7階プロジェクトルーム

内容：「ポスター・チラシ制作の極意あれこれ」

講師：イド・グラフィックス代表 大宮司 勇氏
参加者：23人

この他、実行委員会、幹事会、運営会議や交流会を通して、SMMAの運営について協議するとともに、各館の情報交換を行った。

仙台歴史ミュージアムネットワーク

仙台の歴史や文化についての幅広い関心に応えるため、市内8つの歴史・文化施設が連携して平成21年度に結成した。歴ネットと略称。事務局は当館に置かれている。

参加機関

- ・地底の森ミュージアム
- ・仙台市縄文の森広場
- ・仙台市博物館
- ・仙台城見聞館
- ・瑞鳳殿
- ・仙台市歴史民俗資料館
- ・仙台文学館
- ・仙台市戦災復興記念館

1 連携事業の実施

(1) 歴ネットクイズラリー

※SMMAクロスイベントとして実施

平成28年9月1日から平成29年1月31日まで開催した。各館のオリジナルクイズに答え各館を巡り、参加者が各館を回遊しながら仙台の歴史・文化を学ぶことができる。参加者にとってクイズラリーは、他施設を巡るきっかけとなっている。また、クイズの解答を考える際に、展示物を深く観察したり、親子で話し合ったり、クイズを楽しんでいる様子が見られた。

期間：平成28年9月1日
～平成29年1月31日

台紙配布数：6,856枚

4館達成者：101人

8館達成者：44人



各館に設置したポスター

(2) SMMAミュージアムユニバースへの参加

平成27年度からこのイベントに歴ネットとして参加している。平成28年度は「トークとイベントの広場」と「展示の広場」に参加し、特に、クイズ&トーク「知ってる!?仙台の歴史」は、親子で参加する参加者が多く、賑やかで楽しいものになった。イベントを通じて、ミュージアムへの親しみを持ってもらうことができたと思われる。

(3) 仙台の伝統門松復元事業

※SMMAクロスイベントとして実施

かつて、仙台やその周辺で飾られていた仙台の伝統的な門松を、泉区根白石で昔ながらの門松を受け継いでいる旧家の方の協力を得て再現、展示した。伝統門松の展示は市民に仙台の伝統や歴史に触れてもらう機会となった。平成27年度に引き続き、門松に取り付けるしめ縄を担当者が中心となって作成した。

展示期間：平成28年12月20日～平成29年2月12日

※各施設で展示期間を設定

展示会場：地底の森ミュージアム／仙台市縄文の森
広場／瑞鳳殿／仙台市歴史民俗資料館／
仙台文学館／仙台市戦災復興記念

研修

日時：平成28年12月1日(木) 13:00～16:30

会場：仙台市縄文の森広場 活動室及び工房

内容：しめ縄作り

参加者：歴ネット参加館職員10人



瑞鳳殿に設置した門松

2. 広報・その他

(1) 歴ネット会議

平成28年度は5回の会議を設け、連携事業についての検討や情報交換を行った。

(2) 歴ネットシートの作成・配布

参加8館が統一規格のシートを用いて、各館ごとに仙台の歴史や文化について紹介した。

・平成28年度シート配布数：約30,530枚

※仙台市博物館分・7種

(3) 連携事業の広報

連携事業についてはチラシを作成し、各館で配布した。また、SMMAウェブサイト「見験楽学」にて、情報発信を行った。

広報

博物館で随時開催する展覧会やイベントなどの各種行事に来館・参加いただくためには、周知・広報業務も重要であり、博物館の普及活動の一環として位置づけられている。

広報にも様々な方法・媒体があり、どの媒体をどのように使うか個別に判断・選択が必要となるが、基本としては以下のような広報活動を行っている。また、最近は学校を通じての児童・生徒への広報活動にも力を入れているが、このことについては別項「学校教育との連携」を参照されたい。

そのほか展覧会や市史講座など、内容によっては定例的な広報手段のほかにも単発で取材依頼や個別発送なども行った。

また、平成27年12月から開始した「仙台市博物館ツイッター」の運用も継続して行っており、館ホームページとSNSの両面からインターネット上の広報を実施している。

1. 広報用印刷物

最も基本的な広報資料として、以下2種類の印刷物を発行・配布した。平成19年からはじめたPDFファイルによるホームページへの掲載も継続し、いつでもどこからでも自由に閲覧できるようにしている。

- (1) 博物館だより(隔月発行) Vol.75~179
225×420mm 四つ折り 観音開き
- (2) 展覧会案内(平成29年度版)
225×420mm 四つ折り 観音開き



広報用印刷物(博物館だより・展覧会案内)

2. 広報資料発送

マスコミ等をはじめとする広報関係機関への情報提供として、上記広報用印刷物やイベントのチラシ、概要資料などの広報資料を定期的を送付している。今年度は、マスコミ各社(テレビ局、ラジオ局、新聞社、雑誌・フリーペーパー等出版社など)約130社あてに発送した。

また、個別に送付される掲載依頼やイベント情報などに関する照会・回答などにはその都度対応しているほか、実際に掲載される原稿に誤りがないかの校正依頼などもあり、28年度は約170件となった。

3. ホームページ・ツイッター

(1) ホームページ

博物館ホームページは、博物館案内や展覧会・イベント情報、英語による博物館情報(展覧会案内含む)などのほか、主な収蔵品50件を検索できるコーナーや伊達政宗・支倉常長コーナー、調べ学習にも活用できるキッズコーナーなどを充実させている。

そのほか、常設展見学をより楽しむための情報を集めた「常設展を楽しむために」、学校の流れや手続き・博物館学習のプログラムなどを取り上げた「学校の先生方へ」などのコーナーもあり、見学をより充実したものとしていただくための情報提供にも努めている。

平成28年10月、仙台市ホームページのリニューアルにともない、博物館ホームページもデザインを一新した。これによりホームページが更に見やすく、公式ツイッターともリンクさせることで情報へのアクセスが容易となった。

ホームページの情報更新は、毎月5回を目安に随時行っており、平成28年度の当館ホームページのトップページのアクセス数は、241,275件であった。

なお、仙台市ホームページのリニューアルによりアクセス数のカウント方法が変更となったため、平成28年度以降はトップページへのアクセス数を指標とすることとした。

特別展・企画展会期中は例年どおりアクセス数が増加し、展覧会広報におけるインターネット上の情報提供が求められている。

(2) 公式ツイッター

平成27年12月5日から運用を開始した「仙台市博物館公式ツイッター」では、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)の特徴である即時性・拡

散性を活かし、特別展の混雑状況やイベント募集情報等を発信するほか、歴史や伊達政宗等に関心の高いフォロワーが多いため、展示中の資料紹介や歴史のこぼれ話などもツイートすることで博物館により興味をもってもらうためのPRを行っている。

フォロワー数は、平成28年10月には1,000人を超え、28年度末時点で約1,700人となっている。

フォロワー・リツイートが増加が広報の拡大につながるため、フォロワーの興味関心に訴える情報発信を行うよう引き続き努めていく。



リニューアル後の博物館ホームページ

刊行物・グッズ等

平成28年度は、下記のとおり4種の刊行物を発行した。(市史活用推進事業で作成された刊行物については、「5. 市史活用推進事業」参照)

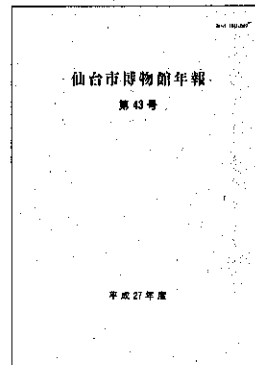
収蔵資料図録として、平成27年に斎藤報恩会から寄贈された資料を収録した「斎藤報恩会寄贈資料」と、要望の多かった「伊達政宗文書」を作成した。

オリジナルグッズもこれまで同様大変好評で、28年度は、A4クリアファイル(伊達政宗のよろい、水玉模様陣羽織)、一筆箋(伊達政宗のよろい、公民権証書)の追加製作を行った。

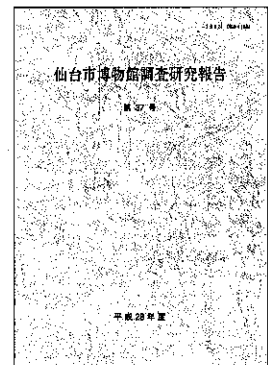
また、新たに、オリジナルシールNo.2(慶長遣欧使節関係資料)の製作を行った。

1. 刊行物

- (1) 「仙台市博物館年報」第43号
平成28年6月30日発行 A4判 94頁
- (2) 「仙台市博物館調査研究報告」第37号
平成29年3月31日発行 B5判 72頁
- (3) 収蔵資料図録⑧「斎藤報恩会寄贈資料」
平成28年11月11日発行 A4判 80頁
- (4) 収蔵資料図録⑨「伊達政宗文書」
平成29年3月31日発行 A4変形判 128頁



年報



調査研究報告



収蔵資料図録⑨
「高藤報恩会寄贈資料」



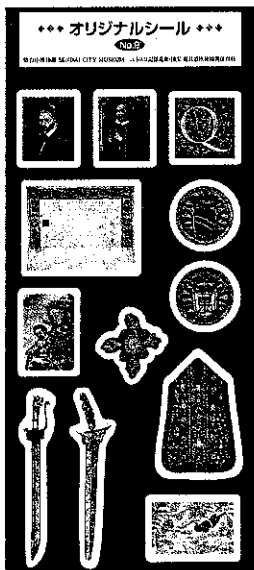
収蔵資料図録⑩
「伊達政宗文書」

2. オリジナルグッズ

平成28年度製作・追加製作は以下のとおり。

- (1) オリジナルシールNo.2 (250円)
- (2) A4クリアファイル2種 (350円)
- (3) 一筆箋2種 (300円)

なお、平成28年度は、当館2階ミュージアムショップでの販売のほかに、7月15日から岡山県立美術館で開催された「伊達政宗と仙台藩」展、および9月10日から三井記念美術館で開催された「松島瑞巖寺と伊達政宗」展でもオリジナルグッズの販売を行い、好評を得た。



オリジナルシールNo.2

4. 調査・研究

平成28年度『仙台市博物館調査研究報告』37号には、以下の論文を掲載した。(掲載順)

支倉常長の将来品「合羽と前蓑」再考

的場 節子

仙台市博物館蔵の国宝慶長使節関係資料中に、緑色のマント上下がある。しかし残念なことには、その入手経路や用途、着用者を示す文献資料は知られていない。そこで、現地の背景を知るために、遣欧使節スペイン滞在時期と同時代の服飾関連資料として、仕立師向け型紙集と、服飾用語を解説した同時代編纂辞書を紹介する。同時に、スペイン服飾史研究者によるこれまでの成果に頼りながら、国宝マント上下の格と用途、その特殊性を考証した。

狩野古信筆「村子姫霊夢図」について

一制作背景の考察と

絵師・狩野古信の事績を中心に一

寺澤 慎吾

狩野古信筆「村子姫霊夢図」は仙台藩五代藩主・伊達吉村の娘・村子姫(和姫、1706～1746年)が見た夢の内容を絵画化した作品である。絵を幕府御用絵師で仙台藩の仕事も行った狩野古信(栄川、1696～1731年)が描き、賛を儒学者で大学頭・林信篤(鳳岡、1645～1732年)が記している。

本稿では、本図の賛や付属資料を手がかりに、他の史料を活用しながら本図の制作背景を考え、また、若くして没した狩野古信の仙台地方に残る作品を紹介したい。

資料紹介

仙台藩士猪狩家伝来の戦国・江戸初期文書

菅野 正道

戦国時代に岩城氏の重臣であり江戸時代には仙台藩士となった猪狩家に伝わった古文書のうち、戦国時代および江戸時代初期のもの8点および関連する系図、絵図などを紹介した。この文書群は『仙台市史 資料編 伊達政宗文書』編さんの過程で存在が明らかになったもので、戦国時代の文書はこれまで紹介されることがない新出史料である。

資料紹介

「小松家資料」

一仙台藩御織物師の家の江戸から昭和の記録一

鈴木 かおる

本資料は、故小松正夫氏が家に伝わった資料をまとめ、昭和58年(1983)に仙台市博物館に寄贈したものである。小松家は代々仙台藩に仕えた御織物師の家で、寄贈者の正夫氏は初代小松弥右衛門から数えて11代目にあたる。本資料は第二次世界大戦中まで家業であった織物に関するもので、小松家の歴史に関する資料、及び、昭和6年頃から昭和16年までの正夫氏による織物製作のための研究資料、さらに同時期の袴地販売店、産地に関する資料からなる。

◇平成29年度研究テーマ◇

平成29年度の仙台市博物館学芸員の研究テーマは以下のとおりである。

近世の伊達家と仙台藩の研究	菅原 美咲
中世・近世の庶民信仰美術の研究	寺澤 慎吾
近世・近代の都市仙台の研究	水野 沙織
仏教彫刻・工芸史の研究	酒井昌一郎
古代中世東北史および近世前期の伊達家・仙台藩の研究	佐々木 徹
日本中近世絵画史の研究	樋口 智之
社会科における博物館の活用について	片寄 角洋
図画工作科・美術科における博物館の活用について	齋藤 大祐

表16 仙台市博物館調査研究報告書一覧

	所 取 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.1	仙台における明治20年代の自由民権思想—雑誌「通信演説」と「東北評論」から— 仙台北城丸の障壁画をめぐる 大槻啓漢書翰集について 伊達政宗の印章・印影について 博物館を市民のものとするために	佐藤憲一 濱田直嗣 鶴飼幸子 嘉藤美代子 佐藤泰	昭和56年3月 完売
No.2	養賢堂の学制改革について—桜田欽斎、志村篤治の反論を中心に— 仙台の書肆について—西村治郎兵衛、西村治右衛門、伊勢屋半右衛門、 伊勢屋安右衛門— 伊達家旧蔵の印章について (史料紹介)宮城県自由民権運動に関する新史料 名取市熊野神社蔵 木造狛犬調査報告	鶴飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 佐藤憲一 佐藤泰	昭和57年3月 完売
No.3	角懸鹿谷の美術 正保年間製作「奥州仙台領絵図」について 大槻俊斎の書状について 伊達家旧蔵の印章について・補遺	濱田直嗣 佐藤憲一 鶴飼幸子 嘉藤美代子	昭和58年3月 完売
No.4	仙台藩寛永期検地帳について—「伊具郡東根之内小斎村御検地帳」の 分析— 堤人形と信仰—照徳寺内地蔵堂の例— 伊達政宗・伊達忠宗所用兜の銘について 口支倉家関係資料について	鶴飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 濱田直嗣	昭和59年3月 完売
No.5	仙台市博物館蔵ブルーノ・タウト指導照明器具4点の復元研究報告な らびに修理報告	庄子晃子・ 鈴木治平	昭和60年3月 完売
No.6	仙台城館および周辺建築復元考	佐藤巧	昭和61年3月(平成10 年3月増刷) 完売
No.7	門山応挙試論 伊達の黒箱文書について もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(一) 善心寺横穴墓群、法領塚古墳出土鉄・銅製品整理報告	内山淳一 鶴飼幸子 小井川百合子 田中則和	昭和62年3月 完売
No.8	ローマ、ボルゲーゼ宮 「支倉常長」像の作者について 江戸時代における古瓦の認識—宮城県域を中心に— 「支倉常長追放文書」の年代について 菅野壽雄氏寄贈資料について—染織資料を中心に— もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(二)	田中英道 佐々木和博 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子	昭和63年3月 完売
No.9	新博物館への一考察—反省と展望— 学校教育における博物館利用学習 もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(三) 仙台藩関係の婚礼調度について 慈光明院蔵 種子華鬘について 柴田町金谷貝塚出土の櫛状木製品 支倉常長の法工使節団に関する諸問題 伊達政宗の「鉛筆」調査報告 I~V	佐藤泰 佐藤佳彦 小井川百合子 嘉藤美代子 高橋あけみ 田中則和 P.コッラディーニ・ 芳野明 訳 内藤俊彦・西本 洋二・村山斌夫・ 小井川百合子	平成元年3月 完売
No.10	東北地方における山伏笈 「仙台領奥州街道絵図」の基礎的検討 白雲の研究—木紹介の真景帖を中心に— もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(四) 館蔵考古資料の紹介I トチの実を食す	高橋あけみ 佐々木和博 内山淳一 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成3年3月 完売
No.11	「宗久・宗易道具書立」を含む伊達政宗伝授書群について もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(五) 館蔵考古資料の紹介II—佐藤半兵衛コレクションに見る中国古銭— 宮城県における古代火山灰の年代観について	高橋あけみ 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成3年3月 1,870円
No.12	戦国期奥羽の在家をめぐる 伊達政宗と医事・医学—高屋家文書の紹介を兼ねて— 朱鍍漆紫糸素懸威具足・三宝荒神形兜付について もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(六) 画像情報提供装置の導入について 赤焼土器についての覚書—宮城県とその近県— 仙台城三ノ丸跡出土漆器資料の製作技法	菅野正道 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子 阿部秀夫 結城慎一 北野信彦	平成4年3月 完売
No.13	東洋におけるキリスト教伝道の歴史的証言—クイリナーレ宮殿のサー ラ・レージアの肖像画について— 宮城県大和町西風所在の五輪塔—支倉常成・常長との関わりの可能性— 財団法人斎藤報恩会所蔵 「遠藤山城文書」について もう一つの伊達政宗言行録—木村宇右衛門覚書—(七)	K.H.フィオーレ・ 小関史絵 訳 佐々木和博 明石治郎 小井川百合子	平成5年3月 完売

	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.14	観瀾閣宝物目録について－仙台伊達家における什器保存の試み 孫太郎虫と仙台藩主－江戸後期博物趣味の一断面－ 東京国立博物館所蔵の「小袖図」（伊達家旧蔵）などについて 重要文化財・慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市公民権証書の修理 について 洋式帆船開成丸について	小井川百合子 内山淳一 嘉藤美代子 高橋あけみ 荒井聡	平成6年3月 完売
No.15	『伊達支族伝引証記』所収の石田文書 「支倉六右衛門遺物」と写真－明治時代前期の動向を中心に－ 観瀾閣宝物目録について(二)－仙台伊達家における什器保存の試み(補遺) 伊達政宗の母・義姫の出奔の時期について－新出の虎哉和尚の手紙から－ 『松島風上記』所載の「碑文図」－多賀城碑に関する新資料－ 仙台座『目論見書』について－芝居小屋経営の視点から－ 宮城県における岩版・土版について	菅野正道 濱田直嗣 小井川百合子 佐藤憲一 佐々木和博 佐藤理香 原河英二	平成7年3月 完売
No.16	「スタディ・シート」の十年－博物館ワーク・シートの構想と実践－ 観瀾閣宝物目録について(三)－仙台伊達家における什器保存の試み(補遺二) 「古川状」について 情報資料センターの展望と課題－10年目をむかえて－ 伊達政宗の使節団(1614年)	佐々木和博 小井川百合子 伊藤信 郷湖理香 J.C.R.フラード・ 今江克彦 訳	平成8年3月 2,460円
No.17	博物館の「利用」から「活用」へ－仙台市博物館での実践を通して－ 「宗久・宗易道具書立」を含む佐藤家本四冊について 天正十七年の伊達氏の正月行事－「茶湯客座亭座人数書」と「矢口記」 ・「玉日記」の再検討－ 宮城県蔵王町鍛冶沢遺跡出土の土偶について 宮城県仙台市青山二丁目B遺跡出土の石器について	布施勝久 高橋あけみ 菅野正道 相原淳一 原河英二	平成9年3月 完売
No.18	門爾弁円最晩年の頂相著賛について－我が国への頂相文化定着の一局面－ 仙台藩の小人について 支倉常長將來の刀剣に関する基礎的研究	樋口智之 齋藤潤 佐々木和博	平成10年3月 1,710円
No.19	伊達家の家紋に関する一考察－家紋の覚書と美術資料にみる伊達家の 家紋およびその変遷－ 資料紹介 戦国期伊達領における馬術・伯耆関係資料－館蔵の新資料から－ 資料紹介 仙台市博物館所蔵『年中行事絵巻模本』十八巻 中部バヌアツ・エファテ島東海岸における考古学的踏査	高橋あけみ 菅野正道 樋口智之 相原淳一・中野 拓大・磯目隆夫・ 篠遠喜彦	平成11年3月 完売
No.20	新収資料・国分家資料について 伊達家文書の形成過程(一) 朝鮮出兵時における伊達政宗の足跡をたどる－大韓民国倭城等調査報告－ 中国に「仙台」を訪ねて－仙台開府四百年記念特別展・中国調査の報告－ 近年における仙台市博物館の入館者動向－98・99年実施の面接調査お よびアンケート調査から－	齋藤潤 菅野正道 濱田直嗣・ 齋藤潤 樋口智之 相原淳一	平成12年3月 900円
No.21	百富士画をめぐる－江戸時代後期の風景趣味と絵画－ 「秀頼様御祝言御衣服之帳」・「万渡方帳」・「御物之帳」について 資料紹介 仙台市博物館所蔵の伊達氏古系図四種	内山淳一 高橋あけみ 羽下徳彦	平成13年3月 2,460円
No.22	仙台市内出土の陶磁器集成－近世－ 仙台市博物館における学校教育との連携－社会科・総合的な学習の時 間における博物館利用の報告－ 仙台市博物館におけるマルチメディア博物館実証実験について ローマ教皇パウロ5世宛伊達政宗ラテン語書状について－西洋古典文 献学の立場から－ 佐藤家本について(補遺)	佐藤洋 高倉祐一 荒井聡 石田啓 高橋あけみ	平成14年3月 1,260円
No.23	陸奥国分寺の不動明王・毘沙門天・十二神将 竹菱梅葵紋時給女乗物について 調査報告 大崎八幡宮石の問天井画について 仙台市博物館における広報活動について 仙台市博物館利用者アンケート調査報告－平成12・13・14年度の調査から－	酒井昌一郎 高橋あけみ 樋口智之 佐藤美香 高倉祐一	平成15年3月 1,330円
No.24	仙台画壇の黎明期－寛政・文化期の画譜と書画会を中心に－ もう一つの伊達綱村茶会記「学恵茶湯志」	内山淳一 小井川百合子	平成16年3月 2,180円
No.25	絵仏師徳応・貞綱の肖像画制作について－瑞巖寺僧関係作品を中心に－ 伊達氏における印判状の成立 資料紹介 佐々木閑心覚書－伊達氏系譜の異伝資料－	樋口智之 菅野正道 羽下徳彦	平成17年3月 完売
No.26	ベネチア・佐賀・仙台に在る竹に雀雪薄紋桜折枝時給三糊について－黒棚 (ベネチア東洋美術館蔵)・厨子棚(鍋島報效会蔵)・書棚(仙台市博物館蔵)－ 伊達家文書の形成過程(二) 資料紹介 文化三年御屏風本帳附渡帳 資料紹介 尚文館コレクションの「西洋式軍鼓」免許巻	高橋あけみ 菅野正道 樋口智之・ 齋藤潤 船渡崇	平成18年3月 完売

	所 取 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.27	陸奥国分寺の仏像―主に表面仕上げに関するデータから― 仙台市博物館ボランティア「三の丸会」活動紹介―10周年を迎えて― 仙台市博物館友の会活動35年の総括と今後の課題	酒井昌一郎 高橋綾子 小井川百合子・ 大友まさ子	平成18年3月 900円
No.28	支倉常長像の模写と写真―大泉光一氏「支倉常長像の加筆・改作」説 の検証を兼ねて― 柳宗悦と東北―昭和九年～昭和十五年― 資料紹介 御証文方御本勝手控―仙台藩における資料管理の一側面―	濱田直嗣 小井川百合子 齋藤潤	平成7年3月 完売
No.29	1. 失われたみちのく図巻―谷元日・大野文泉の東北地方写生図をめ ぐって― 2. 伊達政宗公三百年祭について	内山 淳一 水野 沙織	平成21年3月 900円
No.30	1. 史料紹介「領内境日記」―伊達吉村の軍制整備との関係から― 2. 小田原参陣における伊達領の警固体制 3. 十八夜観世音堂立像に使用された木材の樹種 〈付論〉十八夜観世音堂菩薩立像の樹種同定結果を受けて	坂田美咲 菅野正道 大山幹成 星野安治 鈴木三男 酒井昌一郎	平成22年3月 900円
No.31	1. 奥の正法寺と偽繪旨 2. 資料紹介「伊達の黒箱」文書について (一) 3. 新「スタディシート」の一年―その構成と活用方法を中心に― 4. 仙台市博物館リニューアルにおける情報提供システムの導入について	佐々木徹 坂田美咲 岩瀬利宏 押野良美	平成23年3月 900円
No.32 33 合併号	1. 「御奥方格式」について―美術工芸的アプローチ― 2. 安政六年武市九郎三郎通達の蝦夷地警固日記 3. 「墓名朝負戊辰記事」に関する一考察 4. 花嶽神社安置の不動明王二童子像について 5. 蔵王町下別当遺跡の「人面装飾土器」―特に著保内野遺跡出土国 宝「土偶」との比較から―	高橋あけみ 水野沙織 栗原伸一郎 酒井昌一郎 竹田幸司・安倍 千春・西脇対名 夫	平成25年3月 1,200円
No.34	1. 屏風のなかの動物たち―伊藤若沖とその周辺作品をめぐって― 2. 資料紹介―「伊達の黒箱」文書について (二)― 3. 慶長遣欧使節をめぐる諸問題―大使支倉の名乗りと「震災復興派 遺説」について―	内山淳一 菅原美咲 佐々木徹	平成26年3月 900円
No.35	1. 中尊寺蔵「平泉諸寺参詣曼荼羅」について 2. 登米市懐古館所蔵資料 伊達政宗筆 古歌「咲時ハ」(一幅)に ついて ―その成立事情と伝来の経緯― 3. 史料紹介『成宗公御上洛之日記写』に関する一考察 4. 藤塚知明旧蔵の西洋奇図について (上)	寺澤慎吾 佐藤憲一 星川礼応 松田清	平成27年3月 900円
No.36	1. 伊達家文書に遺る「小文の礼紙」についての調査報告 2. 「伊達家文書」所収「岩城親隆書状」の再検討 3. 戦国時代後期における宮城郡・黒川郡の交通について 4. 藤塚知明旧蔵の西洋奇図について (下)	明石治郎 泉田邦彦・星川 礼応 三好俊文 松田清	平成28年3月 900円
No.37	1. 支倉常長の将来品「合羽と前巻」再考 2. 狩野古信筆「村子姫霊夢図」について ―制作背景の考察と絵師・狩野古信の事績を中心に― 3. 資料紹介 仙台藩士猪狩家伝来の戦国・江戸初期文書 4. 資料紹介 「小松家記録」 ―仙台藩御織物師の家の江戸から昭和の記録― ※内容については、本年報67ページ参照	的場節子 寺澤慎吾 菅野正道 鈴木かおる	平成29年3月 900円

(価格および内容については平成29年4月1日現在、以下続刊)

5. 仙台市史活用推進事業

仙台市制百周年記念事業の一つとして昭和61年から開始された市史編さん事業は、平成2年度からは当館が事業を所管し、館内に設置された市史編さん室が事務局となって平成26年度までに通史編9巻、資料編13巻、特別編9巻、年表・索引1巻の合計32巻を刊行するとともに、関連資料の調査・収集や、普及事業を展開してきた。

平成27年2月に最終巻となる『年表・索引』が刊行されたことで市史編さん事業は終了し、事務局として実務を担ってきた市史編さん室は廃止となった。

平成27年度からは、市史編さん事業で蓄積された多くの成果の活用を図るとともに、市域の歴史に関する調査や資料収集を行う「仙台市史活用推進事業」が新たに開始され、市史編さん事業の残務処理を含めて、組織改正によって設置された学芸普及室がその担当となった。

「仙台市史活用推進事業」の2年目となる平成28年度の業務としては、前年度から引き続いて、市民向けの普及書作成や他機関との連携を含めた普及事業の開催、収集した資料の整理、東日本大震災に対応した資料保全活動と震災アーカイブ事業に取り組んだ。

1. 講座等

(1) 仙台市史講座

仙台市史講座は、市史編さん事業成果の地域還元と『仙台市史』の読者層の拡大を目的に市内59カ所に設置されている市民センター等の仙台市の生涯学習施設との共催で、年2回程度実施してきたものである。講演のテーマは、市史編さん事業で得られた調査研究成果のなかから、開催場所に即したものを選択してきた。平成28年度については、第33回は従来通り会場の市民センターとの共催事業として実施したが、第34回については、文化センターとの共催事業として実施した。

第33回仙台市史講座（共催：宮城西市民センター）

テーマ：「広瀬川上流域における街道の変遷」

講師：菅野正道（当館主幹兼学芸普及室長）

日時：平成28年10月23日（日）13：30～15：00

会場：宮城西市民センター

参加者：69人



市史講座の開催状況

第34回仙台市史講座「宮城野区沿岸部における海岸林の歴史と自然」（共催：宮城野区文化センター）

テーマ：①「海岸林の育成と里浜の暮らしー仙台市宮城野区を中心にー」

②「震災から蘇るふるさとの生きもの、私たちの海辺」

講師：①菊池慶子氏（東北学院大学教授）

②平吹喜彦氏（東北学院大学教授）

日時：平成29年3月4日（土）13：30～16：00

会場：宮城野区中央市民センター

受講者：89人

(2) くずし字講座

古文書やくずし字の読解に関する初心者向け講座を平成24年度から東北大学上廣歴史資料学研究部門との共催で実施してきた。例年、募集人数の2倍から3倍に及ぶ受講申込があるため、今年度は大人数が入れる会場を確保し、受講者の数も前年の2倍に増やしたが、今年度も応募者が定員を約100人上回ったため、抽選に漏れた応募者を対象に、ダイジェスト版の講座をあわせて実施した。

○「はじめての『くずし字』」

日時：平成29年1月11日（水）、18日（水）、
25日（水）、2月1日（水）
（連続4回 毎回13：00～14：30）

会場：東北大学川内北キャンパス内講義室

受講者：100人

講師：高橋陽一氏（東北大学助教）

水野沙織（当館学芸員）

○「はじめての『くずし字』ダイジェスト」

日時：平成29年3月15日（水）13：00～14：30

会場：東北大学川内北キャンパス内講義室

受講者：58人

講師：水野沙織（当館学芸員）

(3) 図書館連携講座

平成27年度から、仙台市図書館と連携した講座を新たに企画し、平成27年度は市内に7カ所設置されている市民図書館を会場に講座を実施した。平成28年度は「歴史のくものがたり」と仙台～小説を楽しみ、史実を探る～の共通テーマを設定し、仙台の歴史を素材とした小説などを紹介するブックトーク（図書館担当）と、その題材となった歴史実証の紹介（博物館担当）を組み合わせる形で、合計4カ所で開催した。

① テーマ：「伊達騒動のものがたり」

当館担当：菅野正道（当館主幹兼学芸普及室長）

開催日：平成28年12月3日（土）

会場：若林区中央市民センター

受講者：82人

② テーマ：「伊達政宗のものがたり」

当館担当：三好俊文（学芸普及室嘱託）

開催日：平成29年1月20日（金）

会場：宮城野区中央市民センター

受講者：70人

③ テーマ：「古代東北のものがたり」

当館担当：佐藤健治（学芸普及室嘱託）

開催日：平成29年2月2日（木）

会場：泉図書館

受講者：62人

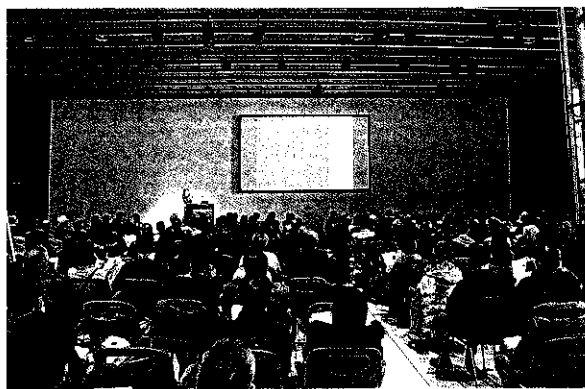
④ テーマ：「幕末仙台のものがたり」

当館担当：水野沙織（当館学芸員）

開催日：平成29年2月17日（金）

会場：せんだいメディアテーク

受講者：184人



「歴史のくものがたり」と仙台の開催状況

2. 刊行物

前年度に引き続き、『市史せんだい』および『ポケットガイド』『「仙台市史」活用資料集』を発行した。

また、四半世紀にわたった仙台市史編さん事業について、その事業内容をまとめて総括した事業報告書を発行した。

(1) 『市史せんだい Vol.26』

平成28年9月30日発行 A5判 108ページ

第24回仙台市史セミナー「せんだい再発見！」

- ・講演1 仙台平野の「考古学的中世」
(田中則和)
- ・講演2 近現代・仙台の歴史像 — 『仙台市史』の特色と課題 (安達宏昭)
- ・講演3 『仙台市史』が語る仙台の歴史像
(平川新)

研究ノート 戦災復興史の再考 (佐藤信夫)

研究ノート 沖野城跡出土徳利と奈良屋徳利
(佐藤洋)

研究ノート 常陸入道念西の一族と鎌倉殿
(三好俊文)

史料紹介 伊達政宗文書・補遺 (十)

(2) 『城下町仙台ポケットガイド』

平成29年2月28日 A5判 64頁+折込地図

(3) 『「仙台市史」活用資料集vol.3 泉区の歴史探し』

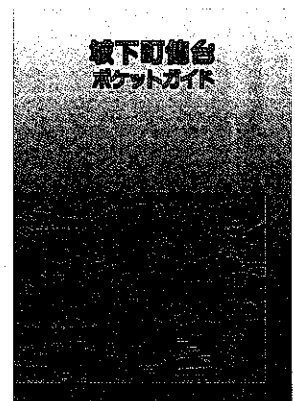
平成28年9月30日発行 A4判 16頁

(4) 『仙台市史編さん事業報告書—仙台市制百周年記念事業—』

平成28年6月30日 A4判 102頁



『市史せんだいVol.26』



『城下町仙台ポケットガイド』



『「仙台市史」活用資料集vol.3泉区の歴史探し』



『仙台市史編さん事業報告書—仙台市制百周年記念事業—』

3. 広報事業

市史編さん事業の成果を広く市民に周知し、地域の歴史や文化に対する関心を高めることと、『仙台市史』の販売促進を目的に、さまざまな広報事業に取り組んでいる。

(1) 仙台商工会議所機関誌『飛翔』での連載

『飛翔』には『仙台市史』の広報事業の一貫として平成21年から連載記事を掲載してきたが、平成28年1月からは、地下鉄東西線開業に関連して、東西線各駅付近の歴史を紹介する「地域のたから東西線編」と題して学芸普及室および学芸企画室の職員が執筆を担当した。また、平成29年1月からは、伊達政宗の生誕450年にあわせ「伊達政

宗の生涯をたずねて」を開始した。内容、執筆者は次の通り。

- 2016年4月号「青葉山駅」(菅野正道)
- 5月号「卸町駅」(菅野正道)
- 6月号「川内駅」(菅野正道)
- 7月号「薬師堂駅」(三好俊文)
- 8月号「国際センター駅」(菅野正道)
- 9月号「連坊駅」(菅野正道)
- 10月号「大町西公園駅」(菅野正道)
- 11月号「宮城野通駅」(三好俊文)
- 12月号「青葉通一番町駅」(水野沙織)
- 2017年1月号「政宗のプロフィール」(菅野正道)
- 2月号「政宗と長男秀宗・次男忠宗」
(佐藤健治)
- 3月号「政宗の家臣たち」(菅野正道)

(2) タウン誌『Kappo』での連載

仙台を代表するタウン誌(隔月発行)の一つである『Kappo』に、平成26年度から「仙台、歴史のさんぽ道」を連載している。各号の内容は以下の通り。

- 2016年5月号「日本最初の公園・榴ヶ岡」
- 7月号「広瀬川に仙台の歴史の流れを見る」
- 9月号「もう一つの寺町 荒町・南鍛冶町」
- 11月号「仙台市電を歩く」
- 2017年1月号「二つの八幡宮」
- 3月号「戦国城郭のおもかげ伝える桜」

(3) 市史販売促進活動

市史講座などの博物館主催の講座やイベントに際し、『仙台市史』や『市史せんだい』を販売し、会場での購入者に平成26年度に作成した専用のクリアファイルを特典とするなどの仙台市史の販売促進活動を随時実施している。

4. 調査・資料収集

仙台市史編さん事業の収束にあたって仙台市史編さん委員会から仙台市長あてに平成25年8月に提出された提言書で、事業終了後も市域に関連する歴史資料の調査や収集を継続的に実施することが要望されたことを受け、仙台市史活用推進事業のなかで関連資料の調査や研究を実施している。調査資料については、デジタルカメラ等を用いた撮影や目録作成などを行っている。

また、昨年度までの市史編さん事業で調査・収集した資料のデータベース作成、デジタル化の作業も継続実施した。

(1) 主な調査先・資料群

仙台市／花坂家文書

角田市／長泉寺

村田町／村田町歴史みらい館

福島県／若松城天守閣郷土博物館

福島県立博物館

東京都／板橋区公文書館

兵庫県／姫路市立城郭研究室

(2) 購入資料

- | | |
|------------------|----|
| ・伊達吉村書巻「百人一首」 | 1巻 |
| ・伊達氏重臣茂庭氏家禄 | 1冊 |
| ・田子村足軽小人組抜並佐藤家文書 | 一括 |
| ・粉本 菊田伊洲（章羽） | 1冊 |
| ・引札 仙台国分町万里軒本店 | 1点 |

5. 資料保全・震災アーカイブ活動

平成27年度に引き続き、東日本大震災で被害を受けた歴史資料を対象に資料レスキュー活動（救出・一時保管、整理など）を行い、個人が所蔵する資料の保全処置を実施したほか、個人宅の資料調査を行った。整理が終了した資料については、所蔵者の意向を踏まえながら、順次返却を開始している。

また、津波で被災した市内3小学校の資料のうち中野小学校・荒浜小学校が閉校したため、所蔵資料のそれぞれの引継先である高砂小学校・七郷小学校へ、預かっていた資料を、デジタル化した上で資料返却を行い、今後の保存について確認を行った。

今年度は新規の津波による被災資料の受け入れはなかったが、奈良文化財研究所が真空凍結乾燥を行った個人所蔵の被災資料の洗浄を集中的に行い、返却の準備を進めた。

〔活動状況〕

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 平成28年 4月15日 | 被災資料の返却（七郷小学校・高砂小学校・東六郷小学校） |
| 6月23日 | 被災資料の返却（宮城野区岩切） |
| 8月29日 | 被災資料の返却（若林区二木）、津波被災地の現状調査（六郷地区） |
| 9月1・2日 | 津波による被災資料洗浄作業 |
| 9月6日～28日 | 東日本大震災に関するパネル貸し出し（連坊小路小学校） |
| 9月14・15日 | 津波による被災資料の洗浄作業 |
| 10月6・7日 | 津波による被災資料の洗浄作業 |
| 10月31日 | 津波による被災資料の再綴作業 |
| 平成29年 2月2日 | 大津波被災文化財保存修復連携プロジェクトワークショップ参加（東京藝術大学） |
| 3月24日 | 被災資料の返却（宮城野区蒲生）、津波被災地の現状調査（高砂地区・六郷地区） |
| 3月27日 | 被災資料の返却（青葉区栗生） |

6. ボランティア

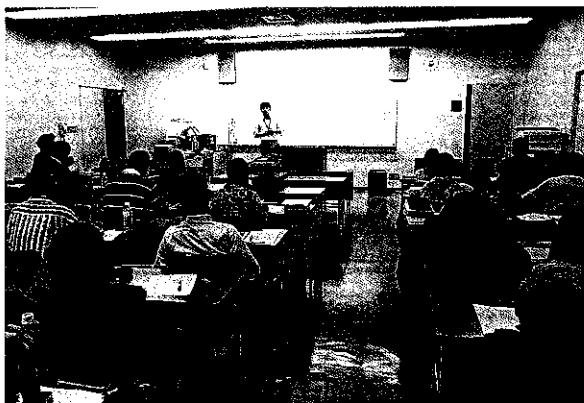
仙台市博物館では「仙台市博物館ボランティア(三の丸会)」が展示解説をボランティアで行っている。平成9年に組織されたこの団体は平成28年で20周年を迎え、平成28年度の登録者は122人であった。ボランティア活動は活動班(各班10人~11人の12班編成)に分かれ、2週間に1回程度活動している。活動内容は常設展示室での資料解説が主で、他にもプレイミュージアムでの活動補助、平成22年度からは館庭(三の丸跡)案内をしている。

会の運営や情報交換は月1回の役員会でされる。役員会は会長、副会長、会計、監事、各部長、班長、担当職員からなる。会全体の活動方針に関わる事項は年1回の総会で決定している。

また、ボランティアの任期については平成19年度より5年任期制を導入している。しかし市民からボランティア活動への要望が高まり、新規ボランティアの採用の仕方について見直しを図る必要が出てきたことから、平成27年度、任期についての見直しを行った。その結果、5年任期後の再応募は妨げないが連続した活動は10年までとすること、10年活動後は一度退会することが、役員会等を通して承された。

1. 新規会員の募集・養成講座等

新規ボランティア募集に19人の応募があり、抽選の結果14人を採用した。採用通知後の辞退者が1名あり、新規採用者13人については、以下のボランティア養成講座(2日間・14講座)を受講することによって会員として登録された。他に、5年の任期を終えての再応募者を9人採用している。



ボランティア養成講座

- ・1日目: 博物館の概要/ボランティア活動について/三の丸会の紹介/歴史部門の展示説明/美術部門の展示説明
 - ・2日目: 歴史部門展示の説明/美術部門の展示説明/教育普及/プレイミュージアム
- ※6月に行った登録・更新式で新規会員に対して登録証を交付した。

2. 解説活動

平成28年度の年間活動日数は230日、ボランティアのべ活動人数は1,952人であった。展示解説件数は12,401件、観覧者25,600人に対応した。小・中学生の見学への対応の他、市民センターや老荘大学など、一般団体向けの解説依頼に多数対応した。

また、三の丸会の発案により平成27年度から二つのコースガイドを設置した。平成28年度は「伊達政宗コース」が103件、289人、「支倉常長コース」は87件、190人に対応した。三の丸会では新規会員に向けて、二つのコースのガイドを体験する研修を新たに行っている。

仙台城ガイダンス機能を拡充させる目的でスタートした館庭案内は1日1回、4月から11月末日まで行い、実施日数が168日(中止36日)、832人を案内した。四季を通じて楽しめる三の丸館庭は、来館者にとって魅力的なエリアになっており、解説に力を入れている。

また、予約による英語解説も受け付けており、留学生や市内ALT研修を始め、要望があった際には三の丸会英語部が中心となって対応した。常設展の展示解説の他、プレイミュージアムで日本の文化に触れてもらうなど、海外からの来館者に好評を得ている。



海外からの来館者と(英語部)

3. 部会活動

ボランティアは活動班の他に、5つの部会のいずれかに属し活動している。

表17 三の丸会の部会

部会	活動内容
運営部	会の運営に関する事務全般を担当し、会則の改正や総会の準備、議事録作成等を行う。
研修部	会員の研究発表会、学習会、講演会、館外研修会などの企画・運営を担当する。
会報部	三の丸会会報を発行。博物館情報、会員による寄稿文、勉強会報告などが掲載され、情報共有の大切な手段となっている。
英語部	海外からの観覧者に英語で解説する。予約による英語解説も行っている。部会では勉強会の他、英語ガイド実例集を作成。
資料部	観覧者からの質問と回答をまとめた「尋解集」の作成や、各種資料の収集・保管を担当。古文書講読会を月に1度実施。

4. 主な研修

- ギャラリートーク(春の展示)

日時：4月6日(水) 9:15~9:45
会場：博物館展示室
講師：高橋あけみ、佐々木 徹
- ギャラリートーク(夏の展示)

日時：6月15日(水) 9:15~9:45
会場：博物館展示室
講師：水野沙織、寺澤慎吾
- ギャラリートーク(秋の展示)

日時：9月16日(水) 9:15~9:45
会場：博物館展示室
講師：酒井昌一郎、中武敏彦
- 研修部主催・教養講座(第1回)

日時：平成28年7月18日(月・祝)10:00~11:00
会場：博物館講習室
講師：菅野正道
内容：講話「中央政権と伊達氏」
参加者：51人
- 研修部主催・教養講座(第2回)

日時：平成28年11月22日(火)10:00~11:00
会場：博物館講習室
講師：佐々木 徹
内容：「慶長遣欧使節あれこれ」
参加者：24人

○館外研修(ボランティア三の丸会研修旅行)

日時：平成28年10月16日(日) 8:30~17:00

テーマ：「大崎市 岩出山を訪ねる」

参加者：ボランティア41人、館職員1人

講師：大崎氏教育委員会文化財課 元岩出山町史

編さん専門委員 菊池 優子氏

主な訪問先：岩出山地区公民館、有備館、実相寺
岩出山城址



有備館にて

○館外研修(消防訓練実施後)

日時：平成28年12月12日(月) 11:00~12:00

会場：東北大学史料館

講師：資料館職員

内容：斎藤報恩会資料の展示解説

参加者：30人



企画展を見学

○接遇研修 ※生涯学習課、科学館と共催

日時：平成28年11月23日(水・祝)13:00~15:00

会場：博物館講習室

講師：仙台市健康福祉局障害企画課 小幡 拓 氏

宮城県視覚支援学校 千葉 康彦氏

内容：講話「障害を理由とする差別をなくす条例
について」

講話・実技「視覚障害者へのガイド」

参加者：25名（博物館20人、科学館4人、天文台1人）

5. ボランティアと博物館との懇談会

日時：平成28年11月30日(水) 13:30～14:30

場所：博物館講習室

参加者：ボランティア35人、博物館職員14人

より多くの方々に喜ばれる博物館にするため、ボランティアと職員の情報交換を兼ねた懇談会を行った。館側からは平成29年度の主な展示内容についての説明等を行っている。ボランティアからは20周年記念事業等について報告がなされた他、日頃の活動を通して気づいたことなどが出され、博物館職員と意見を交換することができた。



多数の参加者

仙台市生涯学習支援センターの勢藤氏からは仙台市のボランティア事情やボランティアの心構えについて、三の丸会の佐々木氏からは実際の活動について体験談を交えた話があり、新たに博物館でのボランティア活動を始めたい参加者にとって、有意義なものになった。

6. ボランティア新規会員との懇談会

日時：平成28年12月10日(土) 15:40～16:40

会場：博物館講習室

参加者：新規ボランティア9人、博物館職員3人

新たに博物館ボランティアとなった会員と職員とで、活動の感想や意見の交流をすることで、今後の活動に役立ててもらおうと、平成28年度より開催することになった。日々の活動で困っていることや、ガイドのポイントなどについて、活発に意見交流が行われた。

7. 博物館ボランティア新規募集説明会

日時：平成29年3月18日(土) 10:30～11:30

場所：仙台市生涯学習支援センター・会議室

内容：講話「仙台市のボランティア事情」

「ボランティア活動について」

「ボランティア活動の実際」

講師：仙台市生涯学習支援センター

勢藤 芳弘 氏

ボランティア担当職員

三の丸会20期生 佐々木 広 氏

参加者：13人

7. 友の会

仙台市博物館友の会は、博物館活動を愛好する市民によって昭和47年に結成された。博物館を中心として歴史・芸術・民俗などに関する知識を深めながら会員相互の親睦をはかり、かつ博物館活動の支援を目的として、その普及発展に寄与してきた。

会員は賛助会員（年会費1口 5,000円）・普通会員（年会費 3,000円）・学生会員（年会費 2,000円）人であった。すべての会員構成は、別表の通りである。

友の会の企画運営は、役員で構成される役員会において決定されており、本年度の役員会は11回開催された。また役員は会報を編集する編集委員会、研修会を企画・立案する研修委員会、講演会の司会や受付などを担当する講座委員会に属し、それぞれ積極的に活動を行った。各事業には友の会サポーターにも協力をいただいた。

会の事業実績は、右記のとおりである。広報セミナー4回、日帰り研修会2回、古文書講読会1回、館外研修会2回などを実施し、いずれも多くの会員の参加を得ることができた。

表18 平成28年度会員内訳

	性別	年代	人数	
賛助会員			21	21
普通会員	男	10代	0	347
		20代	1	
		30代	8	
		40代	23	
		50代	40	
		60代	114	
		70代	85	
		80代	38	
	女性	90代	2	318
		不明	36	
		10代	0	
		20代	2	
		30代	18	
		40代	28	
		50代	55	
		60代	101	
70代	52	665		
80代	19			
90代	0			
不明	43			
学生会員			12	12
計			698	

平成27年度友の会事業実績

1. 総会

4/15 博物館ホール 参加48人

2. 事業

(1) 会報発行

6/1 175号、9/1 176号、12/1 177号、
3/1 178号

(2) 行事

4/25 特別展広報セミナー
「国立カイロ博物館所蔵
～黄金のファラオと大ピラミッド展」
講師 菅原美咲学芸員 参加124人

5/25 日帰り研修会 横手方面
同行 寺澤慎吾学芸員 参加40人

7/19 企画展広報セミナー
「イチ押し収蔵品
主役・わき役キャラクター大集合！」
講師 酒井昌一郎学芸員 参加76人

9/20 特別展広報セミナー
「雪舟と宮本武蔵と水墨画
－岡山県立美術館・珠玉の名品」
講師 寺澤慎吾学芸員 参加106人

10/26 日帰り研修会 塩釜・松島方面
同行 寺澤慎吾学芸員 参加40人

11/14 企画展広報セミナー
「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町
斎藤報恩会寄贈の名品」
講師 菅原美咲学芸員 参加122人

12/23 古文書講読会
「秀吉に睨まれた政宗」
講師 佐々木徹学芸員 参加108人

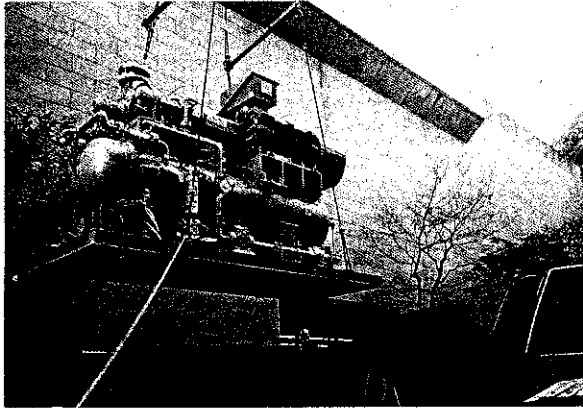
2/15 館外研修会① 福島美術館
同行 菅原美咲学芸員 参加27人

2/23 館外研修会② 福島美術館
同行 寺澤慎吾学芸員 参加28人

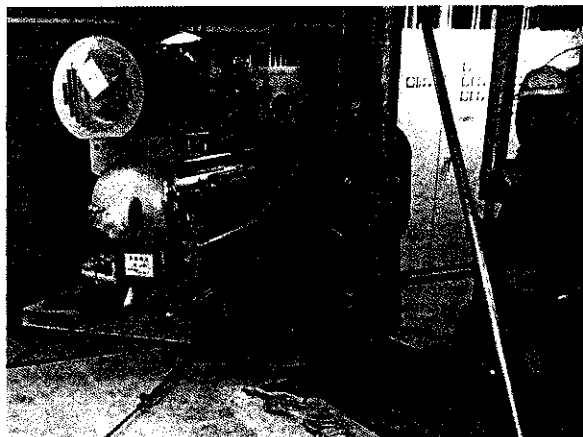
8. 博物館改修工事について

空調設備改修工事（第1期）

平成29年1月～29年3月の休館期間に、空調設備の改修工事（第1期）を行った。第1期分の費用（工事管理委託・工事費含む）は、135,382千円。第2期工事は平成30年度中に行う予定。



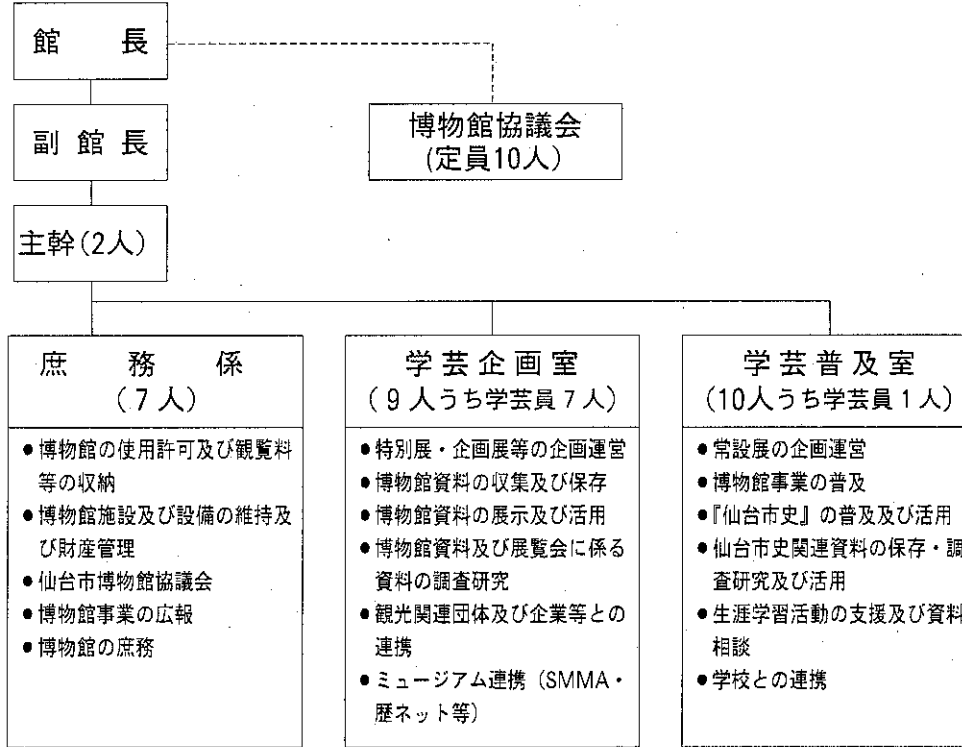
空調設備改修工事 1



空調設備改修工事 2

9. 組織・予算・運営

組織・事務分掌（平成28年4月1日現在）



予算概要

表19 平成28年度予算概要

(単位：千円)

費目	当初予算額	摘要
1 運営管理費	(1) 光熱水費	54,544 電気、上・下水道、ガス使用料
	(2) 管理運営委託費	101,481 警備、清掃、電気機械設備運転保守、観覧料収納・案内、看板・演示具製作、展示物運搬・陳列等の委託費
	(3) 施設修繕費	6,262 機械設備等修繕費
	(4) 資料修繕費	1,373 収蔵資料修繕費
	(5) その他管理運営費	20,266 教育普及、調査研究、その他運営管理に要する経費
	小計	183,926
2 資材購入費	3,200	展示用美術工芸品・歴史資料等の購入経費
3 特別展覧会開催費	46,698	特別展覧会開催に要する経費
4 市史活用推進費	12,493	市史活用推進・刊行に要する経費
5 維持修繕費	160,858	空調設備改修工事（第1期）等に要する経費
合計	407,175	

職 員 (平成28年 4 月 1 日現在)

	館 副 主 主	長 長 幹 幹	遠 内 高 菅	藤 山 橋 野	俊 淳 あ 正	行 一 け み 道
--	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------------

室 ・ 係	職 名	氏 名
庶 務 係	係 長	守 勝 行
	主 任	齋 藤 美 由 紀
	主 任	石 井 光 信
	主 任	南 部 英 湖
	臨 時 職 員	佐 藤 由 夏 理
	非常勤嘱託職員	鈴 木 由 香
	非常勤嘱託職員	阿 部 さ や か
学 芸 企 画 室	室 長	樋 口 智 之
	主 任	酒 井 昌 一 郎
	主 事	佐 々 木 徹
	主 事	寺 澤 慎 吾
	主 事	菅 原 美 咲
	非常勤嘱託職員	明 石 治 郎
	非常勤嘱託職員	鈴 木 か お る
	非常勤嘱託職員	中 武 敏 彦
学 芸 普 及 室	室 長	(菅野主幹事務取扱)
	指 導 主 事	山 澤 一 郎
	指 導 主 事	齋 藤 大 祐
	主 事	水 野 沙 織
	非常勤嘱託職員	佐 藤 健 治
	非常勤嘱託職員	村 岡 淳 子
	非常勤嘱託職員	氏 家 文 枝
	非常勤嘱託職員	二 上 玲 子
	非常勤嘱託職員	倉 橋 真 紀
	非常勤嘱託職員	菅 原 友 子
	非常勤嘱託職員	三 好 俊 文

仙台市博物館協議会

平成28年度 仙台市博物館協議会委員

(五十音順・敬称略 ◎=会長 ○=副会長)

- ◎泉 武夫 東北大学大学院教授
- 尾崎 彰宏 東北大学大学院教授
- 小野寺 健 仙台市議会議員
- 菊池 勇夫 宮城学院大女子大学教授
- 佐川 正敏 東北学院大学教授
- 佐藤 憲子 仙台市社会学級研究会元会長
- 伊達 泰宗 伊達家伯記念會取締役会長
- 濱田 淑子 東北福祉大学元教授
- 平塚 美保 仙台市立山田中学校長
- 森 美智子 東北学院大学教授

平成28年度 協議内容

第1回 平成28年5月24日(火)

1 報告事項

- (1) 平成28年4月の観覧者数について
- (2) 企画展「せんだい再発見!—こんなことわかりました。『平成の仙台市史』」の結果報告について
- (3) 特別展「国立カイロ博物館所蔵～黄金のファラオと大ピラミッド展」仙台展の中間報告について
- (4) 市史活用推進事業について
- (5) 教育普及事業について
- (6) 各種機関との連携事業について
- (7) 平成28年度「日本遺産」の認定について

2 協議事項

- (1) 特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画—岡山県立美術館・珠玉の名品—」について

第2回 平成28年7月26日(火)

1 報告事項

- (1) 平成28年5～6月の観覧者数について
- (2) 特別展「国立カイロ博物館所蔵～黄金のファラオと大ピラミッド展」仙台展の結果報告について
- (3) 企画展「イチ押し収蔵品 主役・わき役キャラクター大集合!—ゆかい★ほのぼの★お化けも登場—」の中間報告について
- (4) 市史活用推進事業について
- (5) 教育普及事業について

2 協議事項

- (1) 企画展「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町—斎藤報恩会寄贈の名品」について

第3回 平成28年10月25日(火)

1 報告事項

- (1) 平成28年7～9月の観覧者数について
- (2) 企画展「イチ押し収蔵品 主役・わき役キャラクター大集合!—ゆかい★ほのぼの★お化けも登場—」の結果報告について
- (3) 特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画—岡山県立美術館・珠玉の名品—」の中間報告について
- (4) 市史活用推進事業について
- (5) 教育普及事業について

第4回 平成29年2月7日(火)

1 報告事項

- (1) 平成28年10月～12月の観覧者数について
- (2) 特別展「雪舟と宮本武蔵と水墨画—岡山県立美術館・珠玉の名品—」の結果報告について
- (3) 企画展「戦国の伊達・政宗の城・仙台の町—斎藤報恩会寄贈の名品」の結果報告について
- (4) 市史活用推進事業について
- (5) 教育普及事業について

2 協議事項

- (1) 企画展「伊達な優品勢ぞろいPart II—この10年の新収蔵品—」について
- (2) 特別展「空海と高野山の至宝(仮称)」について

10. 利用状況

月別観覧者数

表20 月別観覧者数

(人)

	個人				団体				無料	総計
	一般	高校	小中	計	一般	高校	小中	計		
4	9,920	189	1,609	11,718	330	110	540	980	2,172	14,870
5	36,978	513	1,065	38,556	213	103	235	551	4,899	44,006
6	35,496	398	2,070	37,964	612	9	309	930	4,733	43,627
7	5,348	114	580	6,042	206	24	133	363	2,213	8,618
8	8,219	260	1,317	9,796	2	31	0	33	2,620	12,449
9	6,451	101	693	7,245	258	12	152	422	1,471	9,138
10	10,837	124	199	11,160	193	65	113	371	2,415	13,946
11	3,847	41	36	3,924	302	5	0	307	3,650	7,881
12	3,742	132	181	4,055	0	0	0	0	2,416	6,471
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	120,838	1,872	7,750	130,460	2,116	359	1,482	3,957	26,589	161,006

展示開館日：231日

施設利用状況

表21 ギャラリー利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
博物館		231	特別展、資料整理等
計		231	

表22 ホール利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
株式会社 東日本放送	4 / 9	1	講演会
宮城県考古学会、仙台市教育委員会	5 / 15	1	研究発表会
JTBコーポレートセールス	8 / 19~20	2	講演会・事前準備
宮城教育大学	12 / 3	1	フォーラム
博物館		226	講演会、ビデオガイダンス等
計		231	

展示開館日数：231日

講師等利用状況

表23 講師利用件数表

年度	内訳	件数 (件)				計	人数 (人)				計
		館内		館外			館内		館外		
		学校	一般	学校	一般		学校	一般	学校	一般	
平成28年度		78	39	6	29	152	2,859	1,339	491	2,567	7,256

表24 レファレンス対応等表 (件)

年度	内訳	資料相談・ 質問対応等	マスコミ 対応等	資料閲覧 対応等	写真貸出・ 写真利用	計
平成28年度		110	180	21	291	602

視察対応状況

表25 平成28年度 視察対応状況

月 日	視 察 者	人 数
4 / 19	(株)NTTデータ取締役社長他	6人
5 / 15	宇和島市議会議長他	7人
5 / 25	新居浜市議会議員 (佐々木 文義氏)	1人
5 / 27	仙台市議会議長他	2人
6 / 17	衆議院議員 (秋葉 賢也氏) 他	2人
7 / 27	群馬県議会 総務企画常任委員会	15人
10 / 13	和歌山県議会 文教委員会	13人
10 / 25	宮城ローマ交流クラブ	13人
11 / 15	函館市議会 議長、事務局長他	3人
11 / 26	台南市台日友好交流協会 理事長他	4人

11. 条例・規則・要綱等

仙台市博物館条例

昭和60年12月19日

仙台市条例第二九号

仙台市博物館条例（昭和36年仙台市条例第三十二号）の全部を改正する。

（設置）

第一条 歴史、美術工芸等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の教養の向上、調査研究等に資するとともに、これらの資料に関する調査研究及び普及活動を行うことを目的として、博物館を設置する。

（名称及び位置）

第二条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
仙台市博物館	仙台市青葉区川内二十六番地

（観覧料）

第三条 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、別表第一に定める観覧料を納入しなければならない。

（使用の許可）

第四条 別表第二に掲げる施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、前項の許可をしないことができる。

- 一 公の秩序を乱すおそれがあるとき
- 二 管理上支障を及ぼすおそれがあるとき
- 三 使用目的が博物館の設置目的に反するとき

（使用料）

第五条 施設の使用料は、別表第二に定めるとおりとする。

2 使用料は、前条第一項の許可の際に納入しなければならない。ただし、市長が必要と認めるときは、使用料を別に定める納期限までに納入させることができる。

（使用料の額の特例）

第五条の二 市長は、前条第二項ただし書の規定により使用料を別に定める納期限までに納入させる場合において、当該納期限の日以前に、第四条第

一項の許可を受けた者につき次の各号のいずれかに該当すると認めるとき（使用料が既納の場合を除く。）は、前条第一項の規定にかかわらず、同項に規定する使用料の額の範囲内で使用料の額を定めることができる。

一 天災その他自己の責めによらない事由により施設を使用できないとき

二 市長が別に定める期間内に施設の使用の取りやめを申し出たとき

（使用許可の取消し等）

第六条 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、第四条第一項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止することができる。

一 第四条第一項の許可を受けた者がこの条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき

二 第四条第二項各号の一に該当することとなったとき

（観覧料等の返還）

第七条 既納の観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当すると市長が認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

一 観覧料を納入した者につき天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないとき

二 使用料を納入した者につき第五条の二各号のいずれかに該当するとき

（観覧料等の減免）

第八条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

（損害賠償）

第九条 博物館の建物、付属設備又は資料を損傷し、又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。

（博物館協議会）

第十条 博物館法（昭和26年法律第二百八十五号）第二十条第一項の規定に基づき、博物館に仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員の任命の基準は、博物館法施行規則（昭和30年文部省令第二十四号）第十八条に規定する基準とする。

3 協議会の委員の定数は、10人とする。

4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第十一条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和61年3月1日から施行する。

附 則 (昭63、12・改正) 抄

この条例は、昭和64年4月1日から施行する。

附 則 (平3、12・改正) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 次項に定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平9、3・改正) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。

(経過措置の原則)

2 次項から附則第十三項まで定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平15、7・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平16、3・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平24、3・改正)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平28、3・改正) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成28年10月1日から施行する。

(使用料に関する経過措置)

2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為(次項において「使用の許可等」という。)に係る使用料については、なお従前の例による。

3 前項の規定にかかわらず、施行日以後になされた使用の許可等について、施行日前に使用の予約その他の使用の許可等に準ずるものとして市長又は教育委員会が認める行為があった場合においては、当該行為を使用の許可等とみなして同項の規定を適用することができる。

(手数料に関する経過措置の原則)

4 次項に規定するもののほか、施行日前になされた申請その他これに類する行為に係る手数料については、なお従前の例による。

別表第一 (第三条関係)

(平28、3・改正)

区 分		金額 (1人につき)
常 設 展	個人利用	
	一 般	460円
	高 校 生	230円
	小学生・中学生	110円
展 覧	個人利用	
	一 般	360円
	高 校 生	180円
	小学生・中学生	90円
特 別 展		1,700円の範囲内で教育委員会が定める額

備考

- 一 特別展の観覧料を納入したものは、常設展は無料とする。
- 二 団体利用とは、30人以上の団体による利用をいう。
- 三 常設展のみの団体利用においては、引率者は、30人に1人の割合で無料とする。

別表第二 (第四条、第五条関係)

(平3、12・平9、3・平28、3・改正)

使用区分	使用時間	午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~16:30)
	ホール		5,400円
ギャラリー		3,900円	4,800円

備考

- 一 全日(午前9時~午後4時30分)の使用時間に係る使用料は、午前及び午後の使用料の合計額とする。
- 二 使用時間が本表に定める使用時間に満たない場合は、時間割計算は、行わない。
- 三 本表に定める使用時間を超えて使用する場合における当該超える分に係る使用料は、その使

用が午前9時以前又は正午から午後1時までのときは午前、午後4時30分以降のときは午後の使用料の額の時間割計算による。この場合において、超える時間に一時間に満たない端数があるときは、これを一時間に切り上げる。

四 本表に定める使用時間に準備等のために使用する場合の使用料は、当該使用料の2分の1とする。

五 附帯設備の使用料は、教育委員会が定める。

六 暖房し、又は冷房する場合の使用料は、教育委員会が定める。

仙台市博物館条例施行規則

昭和61年1月24日

仙台市教育委員会規則第二号

仙台市博物館条例施行規則（昭和36年仙台市教育委員会規則第八号）の全部を改正する。

（趣 旨）

第一条 この規則は、仙台市博物館条例（昭和60年仙台市条例第二九号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第二条 博物館の開館時間は、午前9時から午後4時45分までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（休館日）

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、休館日に開館することができる。

- 一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。）
- 二 休日の翌日（土曜日、日曜日、十月の第二月曜日の翌日又は休日に当たる日を除く。）
- 三 1月1日から1月4日まで及び12月28日から12月31日まで
- 四 その他教育委員会が必要と認める日

（平17、3・平27、3・改正）

（入館者の遵守事項）

第四条 入館者は、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 博物館の建物、付属設備若しくは資料を損傷し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をしないこと
- 二 許可を得ないで博物館の資料の撮影、模写等をしないこと
- 三 所定の場所以外の場所で喫煙又は飲食をしないこと
- 四 他の入館者に迷惑となる行為をしないこと
- 五 その他係員の指示に従うこと

（入館の制限）

第五条 教育委員会は、博物館を利用する者が次の各号の一に該当するときは、入館を拒絶し、又は退館を命ずることがある。

- 一 適当な指導者又は付添人のない満六歳未満の者
- 二 てい酔者
- 三 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれのある物品を携帯し、又は動物を伴う者
- 四 係員の指示に従わない者
- 五 その他管理上支障があると認められる者（観覧券）

第六条 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、観覧券の交付を受け、展示室の入り口においてこれを係員に提示しなければならない。

- 2 前項の観覧券は、観覧料の納入の際に交付する。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

（使用許可の手続）

第七条 条例第四条第一項の許可（以下「使用許可」という。）を受けようとする者は、使用しようとする日（以下「使用日」という。）の十四日前までに使用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 前項の使用申込書の受付は、使用日の3月前から行うものとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、6月前から行うことができる。
- 3 教育委員会は、使用許可をしたときは、使用承認書を交付するものとする。

（市長が必要と認めるときの使用料の納期限）

第七条の二 条例第五条第二項ただし書に規定する市長が必要と認めるときは、次の各号に掲げる場合とし、同項ただし書に規定する別に定める納期限は、当該各号に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日とする。

- 一 使用料を口座振替の方法により納入する場合
使用許可を受けた日の属する月の翌月末日
- 二 教育委員会が特別な事由があると認める場合
教育委員会が定める日

（市長が必要と認めるときの使用料の額の特例）

第七条の三 使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）が条例第五条の二第一号に該当する場合において、同条の規定により市長が定める使用料の額は、零とする。

- 2 条例第五条の二第二号に規定する市長が別に定める期間は、次の各号に掲げる期間とし、同条の規定により市長が定める使用料の額は、前項の規

定にかかわらず、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

一 使用許可を受けた日から使用日の一月前までの期間 零

二 使用日の一月前の日の翌日から使用日の七日前の日までの期間 条例第五条第一項の規定による使用料（以下「従前の使用料」という。）の額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）。ただし、附帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあっては、零

三 使用日の七日前の日の翌日から使用日までの期間 従前の使用料の額

3 使用者が前条の納期限までに使用料を納入せず、かつ、施設を使用する意思があると認められないときは、当該納期限の日において使用の取りやめの申出がなされたものとみなし、前項の規定を準用する。

（使用者の遵守事項）

第八条 使用者は、次の事項を遵守しなければならない。

一 使用の権利を譲渡し、又は転貸しないこと

二 使用許可を受けた目的以外の目的に使用しないこと

三 入場人員は収容定員を超えないこと

四 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に留意すること

五 許可を得ないで寄付金の募集、物品の販売又は飲食物の提供を行わないこと

六 許可を得ないで広告物等の掲示若しくは配布又は看板立札等の設置を行わないこと

七 使用の終了後、直ちにその使用に係る施設を原状に回復すること

（観覧料等の返還）

第九条 観覧料を納入した者が天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないときは、観覧料の全額を返還する。

2 使用者が条例第五条の二第一号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、既納の使用料の全額とする。

3 使用者が条例第五条の二第二号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の

返還額は、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

一 第七条の三第二項第一号に掲げる期間 既納の使用料の全額

二 第七条の三第二項第二号に掲げる期間 既納の使用料の額から当該額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）を控除して得た額（附帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあっては、既納の使用料の全額）

4 使用料の返還を受けようとする者は、使用料返還申込書を教育委員会に提出しなければならない。（観覧料等の減免）

第十条 観覧料又は使用料の減免を受けようとする者は、減免を受けようとする事由を記載した減免申込書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が減免申込書の提出を必要としない事由があると認める者については、この限りでない。

（付帯設備等の使用料）

第十一条 条例別表第二備考第六号の付帯設備の使用料は、別表一に表の定めるとおりとする。

2 条例別表第二備考第七号の暖房し、又は冷房する場合の使用料は、同表に定める使用料の額と同表の使用区分に応じ別表二の表に定める額を加算した額とする。

（博物館協議会）

第十二条 仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

第十三条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が必要と認めたときに開催する。

2 会長は、会議を招集し、その議長となる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第十四条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(実施細目)

第十五条 この規則の実施細目は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和61年3月1日から施行する。

附 則 (昭和63、2・改正)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則 (平成9、3・改正)

(施行期日)

1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の別表一の表の規定は、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)以後になされた使用許可に係る付帯設備使用料について適用し、施行日前になされた使用許可に係る付帯設備使用料については、なお従前の例による。

附 則 (平成9、9・改正)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成15、9・改正)

(施行期日)

1 この規則は、平成15年11月16日から施行する。ただし、第六条及び第十条の改正規定は、公布の日から施行する。

2 改正後の第九条の規定は、この規則の施行の日以後に使用料の返還の申込みがあった場合について適用する。

附 則 (平16、3・改正)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、第八条の改正規定及び第十三条の改正規定(「定例会及び臨時会とし、定例会は隔月に、臨時会は」を削る部分を除く。)は、公布の日から施行する。

附 則 (平17、3・改正)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平27、3・改正)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

別表第一 (第十一条関係)

一 付帯設備使用料

区 分	単 位	金額 (1回につき)
舞台照明設備	1式	1,000円
音響設備	1式	2,100円
視聴覚設備	1式	1,000円

備考 1回とは、使用1回(使用が2日以上にわたる場合は、1日)をいう。

二 暖房し、又は冷房する場合の加算額

区 分	加算額 (1時間につき)
ホ ー ル	500円
ギャラリー	400円

備考 暖房し、又は冷房する時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間に切り上げる。

ならない。

(借用)

第8条 館長は、博物館における展示、調査研究等のため、所蔵者から一時的に文化財を借用する場合、資料借用書(様式8)を発行し、資料借用書の控えを保管する。

2 借用資料は、借用目的が達せられた場合、すみやかに資料借用書と引き換えに所蔵者に返納する。

3 借用期間は1年以内とし、借用期間を延長する場合は、あらかじめ資料借用書を発行するものとする。

4 所蔵者が資料借用書を紛失した場合は、借用資料の返納の際、所蔵者から受領書の提出を受けるものとする。

(博物館資料の貸出)

第9条 館長は、博物館資料の借用依頼があった場合は、審査のうえ貸し出すことができる。

2 館長は、博物館資料の貸出を承諾したときは、出品承諾書(様式9または資料の貸出に当たって承諾を受けた者(以下「借用者」という。)の定めるもの)を発行し、仙台市博物館資料貸出台帳に登載するものとする。

3 貸出資料の件数は、貸出依頼のあった展覧会等1件につき20件以内とし、貸出期間は60日以内とする。ただし、特別の事由がある場合は、この限りではない。

4 館長は、資料の貸出を行うときは、借用者から借用書を受け取るものとする。

5 館長は、貸し出した資料の返還を受けるときは、資料の汚損、破損等の有無を確認し、借用書を借用者に返還するものとする。

(博物館資料の特別利用)

第10条 館長は、博物館内において博物館資料の閲覧や撮影を行おうとする者から、仙台市博物館資料特別閲覧・撮影申込書兼承認書(様式10)の提出を受け、これを承認する場合は承認書として発行するものとする。

(写真等の利用)

第11条 館長は、博物館資料の写真等(フィルム、電子データ、映像を含む)の貸出および掲載等を求める者から、仙台市博物館写真利用・減免申込書(様式11)の提出を受け、これを承認する場合は仙台市博物館写真利用・減免承認書(様式12)を発行するものとする。

2 写真の利用については別に定める。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、資料の取り扱いについて必要な事項は館長が別に定める。

附則

この要綱は、平成29年1月12日から施行する。

※仙台市博物館資料取扱要綱内の様式については省略する。

仙台市博物館キャンパスメンバーズ 制度設置要綱

(平成25年2月4日教育長決裁)

(趣旨)

第1条 この要綱は、仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度（以下「制度」という。）の設置及び取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置目的)

第2条 仙台市博物館（以下「博物館」という。）は、大学等との連携を図り、学校教育における博物館の有効な活用を促し、学生等が歴史・文化に親しむ機会をより豊かにすることを目的に、仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度を設けるものとする。

(対象)

第3条 制度に入会することができるものは、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の学校単位とする。但し、博物館が認める場合は、学部等の単位でも入会することができる。

(名称)

第4条 制度に入会した大学等は、「仙台市博物館キャンパスメンバー」（以下「メンバー」という。）と称する。

(特典)

第5条 メンバーの特典は、次のとおりとする。

- (1) メンバーに在籍する学生及び教職員の常設展観覧料の全額免除及び特別展観覧料の半額免除
- (2) 博物館が発行する印刷物の提供
- (3) 博物館での校外授業、研修、見学等の実施への協力
- (4) その他博物館長が認めた事項

2 前項第1号の特典を受けようとする者は、その身分を証明するものを提示するものとする。

(入会手続)

第6条 制度に入会を希望する大学等は、別紙様式1に定める「仙台市博物館キャンパスメンバーズ入会申込書」（以下「申込書」という。）により入会手続を行うものとする。

2 博物館は前項に定める入会手続を行った大学等がメンバーとしての要件を満たしている場合は入会を認め、別紙様式2に定めるメンバー証を発行するものとする。

(会費)

第7条 会費は、年会費とし、別表のとおりとする。

ただし、次条第2項の規定により入会したメンバーの会費は、別表備考欄2のとおりとする。

2 前項の規定による会費は、納入通知書記載の納入期限までに納入するものとする。

3 博物館は、指定した期日までに会費の払い込みがない場合は、入会を取り消すことができるものとする。

(有効期間)

第8条 メンバーの有効期間は、原則として毎年4月1日から翌年の3月末日までとする。

2 大学等は、前項の規定にかかわらず、年度途中で入会できるものとする。この場合の有効期間の始期は、申し込みの時期、大学等の要望その他の状況を考慮し、博物館が定める。

(退会)

第9条 メンバーが退会しようとする場合は、博物館に退会届を提出するものとし、博物館が受理した時点で退会したものとする。

2 博物館は、メンバーとして適当でないと認められる行為があった場合は、当該メンバーを脱会させ、再入会させないことができるものとする。

3 退会した場合の会費は、原則として返還しない。

(事務)

第10条 制度の事務は博物館が行う。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

別表 区分と年会費

学生・教職員数	年会費	月割額
500人未満	30,000円	2,500円
500～1,000人未満	50,000円	4,200円
1,000～1,500人未満	75,000円	6,300円
1,500～2,000人未満	100,000円	8,400円
2,000～2,500人未満	125,000円	10,500円
2,500～3,000人未満	150,000円	12,500円
3,000～3,500人未満	175,000円	14,600円
3,500～4,000人未満	200,000円	16,700円
4,000～4,500人未満	225,000円	18,800円
4,500～5,000人未満	250,000円	20,900円
5,000～5,500人未満	275,000円	23,000円
5,500～6,000人未満	300,000円	25,000円
6,000～6,500人未満	325,000円	27,100円
6,500～7,000人未満	350,000円	29,200円
7,000～7,500人未満	375,000円	31,300円
7,500～8,000人未満	400,000円	33,400円
8,000～8,500人未満	425,000円	35,500円
8,500～9,000人未満	450,000円	37,500円
9,000～9,500人未満	475,000円	39,600円
9,500人以上	500,000円	41,700円

備考

- 1 学生数には、大学院生、通信制課程の学生を含む。また、基準となる学生数は申込日における直近の学校基本調査票（文部科学省指定統計）に基づくものとする。
- 2 年度中の入会に係る当該年度の会費については、月割額（当該年度を12で除して得た額に100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）に入会月から当該年度末までの月数を乗じて得た額とする。

仙台市博物館のあゆみ

旧館

昭和34年3月	博物館建設調査着手
35年1月	学識経験者による基本構想検討
3月	博物館建設費予算計上
9月	博物館建設事務局設置
10月	博物館建設工事着工
36年6月	同工事竣工（鉄筋コンクリート2階建一部地階 総床面積883㎡）
7月	博物館条例設定
9月	博物館施行規則及び処務規定制定
10月	同条例・施行規則施行
38年7～11月	第一次増築工事（鉄筋コンクリート2階建 総床面積244㎡）
43年3～11月	第二次増築工事（鉄筋コンクリート2階建 総床面積879㎡）
46年12月	第三次増築工事（鉄筋コンクリート2階建 総床面積405㎡）
～47年3月	
50年11月	文化財保護法第48条に基づく勧告・承認館認定
58年3月	新館建築のため休館
5月	旧博物館解体工事開始
7月	旧博物館解体工事完了

新館

昭和57年4月	博物館基本構想策定委員会設置
7月	同委員会が「仙台市博物館基本構想報告書」を仙台市教育委員会へ提出
9月	市議会で新博物館基本設計費を議決
11月	新博物館建設基本設計開始
58年5月	新博物館建設実施設計・展示実施設計開始
59年1月	博物館改築工事安全祈願祭及び起工式執行
60年7月	建築工事完了
11月	定礎式
61年2月	展示工事完了
3月	新博物館開館
62年9月	新博物館入場者50万人達成
平成元年10月	新博物館入場者100万人達成
11年8月	新博物館入場者300万人達成
13年6月	「慶長遣欧使節関係資料」47点 歴史資料国宝第1号指定
19年9月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画策定業務開始
21年3月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画総合設計完了
21年9月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」館内改修工事着工
22年3月	改修工事完了
22年4月	リニューアルオープン
23年3～4月	東日本大震災に伴う復旧工事（1期）
4月	開館50周年
6～7月	復旧工事（2期）
1～2月	復旧工事（3期）、完全復旧
24年7月	開館以来の入館者数が700万人を突破
25年6月	国宝「慶長遣欧使節関係資料」のうち、「支倉常長像」等3点がユネスコ記憶遺産に認定

仙台市博物館年報

第44号 平成28年度

編集・発行 仙台市博物館
仙台市青葉区川内26番地
〈仙台城三の丸跡〉
Tel.022(225)2557/0814

印刷 新生印刷株式会社
仙台市若林区伊在字東通10-1
Tel.022(762)6244

平成29年6月30日発行
©Sendai City Museum 2017

再生紙を使用しています